(様式第10)

広大病医事第24-5 号

令和

10 月

4 日

厚生労働大臣 殿

開設者名 国立大学法人広島大学 学長 越智 光夫

6年

広島大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法(昭和23年法律第205号)第12条の3第1項及び医療法施行規則(昭和23年厚生省令第50号)第9条の2の2の第1項の規定に基づき、令和5年度の業務に関して報告します。

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒739-8511 東広島市鏡山一丁目3番2号
氏名	国立大学法人広島大学 学長 越智 光夫

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

広島大学病院

3 所在の場所

〒734-8551 広島市南区霞一丁目2番3号

電話(082)257 - 5555

4 診療科名

4-1 標榜する診療科名の区分

0	1	医療法施行規則第六条の四第一項の規定に基づき、有すべき診療科名すべてを標榜
	2	医療法施行規則第六条の四第四項の規定により読み替えられた同条第一項の規定に基づき、がん、循環 器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として、十以上の診療科名を標 榜

(注) 上記のいずれかを選択し〇を付けること。

4-2 標榜している診療科名

(1)内科

内科			有					
内科と約	内科と組み合わせた診療科名等							
0	1呼吸器内科		2消化器内科	0	3循環器内科		0	4腎臓内科
	5神経内科	0	6血液内科		7内分泌内科			8代謝内科
0	9感染症内科		10アレルギー疾患内科		0	11リウマチ科		

診療実績

- ・消化器内科及び代謝内科については消化器・代謝内科で医療を提供している。
- 神経内科については脳神経内科で医療を提供している。
- ・内分泌内科については内分泌・糖尿病内科で医療を提供している。
- ・アレルギー疾患内科については呼吸器内科で医療を提供している。

- (注) 1「内科と組み合わせた診療科名等」欄については、標榜している診療科名に〇印を付けること。
 - 2 「診療実績」欄については、「内科と組み合わせた診療科名等」欄において、標榜していない診療科がある場合、 その診療科で提供される医療を、他の診療科で提供している旨を記載すること。

(2)外科

外科								
外科と組み合わせた診療科名								
0	1呼吸器外科	0	2消化器外科	0	3乳腺外科		4心臓タ	卜科
	5血管外科	0	6心臓血管外科		7内分泌外科	0	8小児タ	卜科
診療実	績					<u> </u>	-	
・内分泌外科については乳腺外科で医療を提供している。								

- (注) 1 「外科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名に〇印を付けること。
 - 2 「診療実績」欄については、「外科」「呼吸器外科」「消化器外科」「乳腺外科」「心臓外科」「血管外科」「心臓血管外科」「内分泌外科」「小児外科」のうち、標榜していない科がある場合は、他の標榜科での当該医療の提供実績を記載すること(「心臓血管外科」を標榜している場合は、「心臓外科」「血管外科」の両方の診療を提供しているとして差し支えないこと)。

(3)その他の標榜していることが求められる診療科名

0	1精神科	0	2小児科	0	3整形外科	0	4脳神経外科
0	5皮膚科	0	6泌尿器科	0	7産婦人科		8産科
	9婦人科	0	10眼科	0	11耳鼻咽喉科		12放射線科
0	13放射線診断科	0	14放射線治療科	0	15麻酔科	0	16救急科

⁽注) 標榜している診療科名に〇印を付けること。

(4)歯科

歯科						有	
歯科と	歯科と組み合わせた診療科名						
〇 1小児歯科 〇 2矯正歯科 〇 3歯科口腔外科							
歯科の	診療体制						

- (注) 1 「歯科」欄及び「歯科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名に〇印を付けること。
 2 「歯科の診療体制」欄については、医療法施行規則第六条の四第五項の規定により、標榜している診療科名
 - 2 「歯科の診療体制」欄については、医療法施行規則第六条の四第五項の規定により、標榜している診療科名として「歯科」を含まない病院については記入すること。

(5)(1)~(4)以外でその他に標榜している診療科名

1	移植外科	2	腫瘍内科	3	病理診断科	4	形成外科	5	リハビリテーション科
6	消化器•代謝内科	7	脳神経内科	8	内分泌·糖尿病内科	9		10	
11		12		13		14		15	
16		17		18		19		20	
21		22		23		24		25	

(注) 標榜している診療科名について記入すること。

5 病床数

精神	感染症	結核	療養	一般	合計	
20	2			720	742	(単位:床)

6 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計
医師	571	269	657.3
歯科医師	162	91	198.4
薬剤師	83	3	84.7
保健師	0	0	0
助産師	22	0	22
看護師	873	12	880
准看護師	0	0	0
歯科衛生士	20	0	20
管理栄養士	12	2	13.6

職種	員数
看護補助者	24
理学療法士	39
作業療法士	18
視能訓練士	12
義肢装具士	0
臨床工学士	24
栄養士	5
歯科技工士	7
診療放射線技師	57
たの号数を記えま	- ヱ ー L

職種	員数
診療エックス線技師	0
臨床検査技師	88
は	0
その他	0
あん摩マッサージ指圧師	0
医療社会事業従事者	9
その他の技術員	44
事務職員	379
その他の職員	171

- (注) 1 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること。
 - 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
 - 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

7 専門の医師数

専門医名	人数(人)	専門医名	人数(人)
——— 総合内科専門医	77	眼科専門医	13
外科専門医	59	耳鼻咽喉科専門医	16
精神科専門医	15	放射線科専門医	20
小児科専門医	27	脳神経外科専門医	19
皮膚科専門医	7	整形外科専門医	30
泌尿器科専門医	16	麻酔科専門医	33
産婦人科専門医	11	救急科専門医	20
,		合計	363

- (注) 1 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること。
 - 2 人数には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下1位を切り捨て、整数で算出して記入すること。
- 8 管理者の医療に係る安全管理の業務の経験

管理者名 (安達 伸生) 任命年月日 令和 6 年 4 月 1日

令和4年4月1日~令和6年3月31日の2年間、医療安全管理責任者に就任

9 前年度の平均の入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の前年度の平均の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外		歯科等	等	合計	
1日当たり平均入院患者数	567.4	人	20.1	人	587.5	人

1日当たり平均外来患者数	1700.3 人	454.6	人	2154.9	人
1日当たり平均調剤数		1294.5			剤
必要医師数		156			人
必要歯科医師数		26			人
必要薬剤師数		20			人
必要(准)看護師数		366			人

- 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ (注) 以外の診療料を受診した患者数を記入すること。
 - 2 入院患者数は、前年度の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記 入すること。
 - 3 外来患者数は、前年度の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入す
 - 4 調剤数は、前年度の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入するこ
 - 5 必要医師数、必要歯科医師数、必要薬剤師数及び必要(准)看護師数については、医療法施行規則第二十二条

10 施設の構造設備

施設名	床面積	主要構造	設備概要						
	797.1		病床	数	38	38 床		電計	有
集中治療室	797.1	鉄筋コンクリート	人工呼吸	及装置	! 1	Ī	心細動	除去装置	有
	m [*]		その他の救急	急蘇生装置	! 1	Ī	ペース	スメーカー	有
無菌病室等	[固定式の均	房合] 床面	面積	277.5	m [‡]	病原	末数	16	床
無因例主守	[移動式の場	·····································	 数		台	i			
医薬品情報	[専用室の均	请合] 床面	面積 			114.9			m [*]
管理室	[共用室の場	場合] 共用す	る室名			無	l		
化学検査室	540 m ²	鉄筋コンクリート	(主な設備)	CO2インキュベ-	-ター, FFP解凍器	[‡] , クリーンヘ [*] ンチ, ル	ミネックス,遠心機,分	光光度計,位相差顕微	は鏡,リアルタイムPCR
細菌検査室	68 m i	鉄筋コンクリート	(主な設備)	MIC測定装置	置,オートクレープ,	パスボックス, 安	全キャビネット,遺伝子	P分析装置,恒温器,	顕微鏡, 冷蔵庫
病理検査室	254 m ²	鉄筋コンクリート	(主な設備)	クリオスタット,顕イ	散鏡,保冷庫,絲	田胞診標本作成	装置,パイオクリーンベン	ゖ, 自動免疫染色装置	,超純水製造装置
病理解剖室	122.5 m ²	鉄筋コンクリート	(主な設備)	臓器写真台, 角	解剖台, ホルムイレイ	サー脱臭装置, 酸	素クラスター除菌脱臭装	置,光触媒空気清浄器,	ホルマリンリサイクル装置
研究室	173 m ²	鉄筋コンクリート	(主な設備)	顕微鏡, パソ	コン、超微量パー	ソナル分光光度計	,微量遠心機,PCR	装置,全自動核酸抽出	装置,ホモジナイザー
講義室	1342.1 m ²	鉄筋コンクリート	室数	19	室	収容	定員	599	人
図書室	42.8 m ²	鉄筋コンクリート	室数	1	室	蔵	書数	10,000	冊程度

- 1 主要構造には、鉄筋コンクリート、簡易耐火、木造等の別を記入すること。 2 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器を記入すること。

11 紹介率及び逆紹介率の前年度の平均値

紹	介率	89.5	%	逆紹	介率	82.4	%
	A:紹介:	患者の数				20727	人
算出	出 B:他の病院又は診療所に紹介した患者の数				20877	人	
根拠	処 C: 救急用自動車によって搬入された患者の数				1944	人	
	D:初診	の患者の数				25328	人

- (注) 1「紹介率」欄は、A、Cの和をDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
 - 2「逆紹介率」欄は、BをDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
 - 3 A、B、C、Dは、それぞれの前年度の延数を記入すること。

12 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由(注)

氏名	所属	委員長 (Oを付す)	選定理由	利害 関係	委員の要件 該当状況
山田 謙慈	広島県医師会·常任理事	0	医療に係る安全管理に関する識 見を有する者	無	1
中井 克洋	広島県医師会・常任理事メープル 法律事務所		法律に関する識見を有する者	無	1
	認定NPO法人乳がん患者友の会きらら・ 理事長		医療を受ける者	無	2

- (注)
- 「委員の要件該当状況」の欄は、次の1~3のいずれかを記載すること。 1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
 - 2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者(1.に掲げる者を除く。)
 - 3. その他

13 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由の公表の状況

委員名簿の公表の有無	有
委員の選定理由の公表の有無	有
公表の方法	
病院ホームページに掲載	

1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先 進 医 療 の 種 類	取扱患者数 (人)
ウイルスに起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断(PCR法)	6人
先進医療の種類の合計数	1
取扱い患者数の合計(人)	6人

- (注) 1 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示 第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。
- (注)2「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
テモゾロミド用量強化療法 膠芽腫(初発時の初期治療後に再発又は増悪したものに限る。)JCOG1308C	0人
ハイパードライヒト乾燥羊膜を用いた外科的再建術 再発翼状片(増殖組織が角膜輪部を超えるものに限る。)	6人
S-1内服投与並びにパクリタキセル静脈内及び腹腔内投与の併用療法 膵臓がん(遠隔転移しておらず、かつ、腹膜転移を伴うものに限る。)	0人
周術期デュルバルマブ静脈内投与療法 肺尖部胸壁浸潤がん(化学放射線療法後のものであって、同側肺門リンパ節・縦隔リンパ節転移・同一肺葉内・同側の異なる肺葉内の肺内転移及び遠隔転移のないものに限る。)JCOG1807C	1人
アスピリン経口投与療法 家族性大腸腺腫症	3人
自家骨髄単核球移植による血管再生治療	0人
ネシツムマブ静脈内投与療法	0人
先進医療の種類の合計数	7
取扱い患者数の合計(人)	10人

- (注)1「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示 第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。
- (注)2「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3 その他の高度の医療

医療技術名	取扱患者数
当該医療技術の概要	
医療技術名	取扱患者数
当該医療技術の概要	
医療技術名	取扱患者数
当該医療技術の概要	
	T
医療技術名	取扱患者数
当該医療技術の概要	
	55.47. 由 女 .**
医療技術名	取扱患者数
当該医療技術の概要	
医療技術名	取扱患者数
	以 [[[]]]
当該医療技術の概要	
	The standard W.
医療技術名	取扱患者数
当該医療技術の概要	
医療技術名	取扱患者数
当該医療技術の概要	以 似 芯 白
当	
	また記 7 オスニト

(注)2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療 を提供する特定機能病院として十以上の診療科名を標榜する病院については、他の医療機関での実施状況を含め、当該 医療技術が極めて先駆的であることについて記入すること(当該医療が先進医療の場合についても記入すること)。

その他の高度医療の種類の合計数	0
取扱い患者数の合計(人)	0

4 指定難病についての診療

4 指定	難病についての診療 疾 患 名	患者数		疾 患 名	患者数
1	球脊髄性筋萎縮症	3	56	ベーチェット病	74
2	筋萎縮性側索硬化症	40	57	特発性拡張型心筋症	29
3	脊髄性筋萎縮症	6	58	肥大型心筋症	8
4	原発性側索硬化症	2	59	拘束型心筋症 再生不良性貧血 自己免疫性溶血性貧血	0
5	進行性核上性麻痺	14	60	再牛不良性貧血	30
6	パーキンソン病	117	61	自己免疫性溶血性貧血	2
7	大脳皮質基底核変性症	6	62	発作性夜間へモグロビン尿症	4
8	ハンチントン病	1	63	特発性血小板減少性紫斑病	36
9	神経有棘赤血球症	0	64	血栓性血小板減少性紫斑病	2
10	シャルコー・マリー・トゥース病	2	65	原発性免疫不全症候群	46
11	重症筋無力症	 70	66	IgA 腎症	51
12	先天性筋無力症候群	0	67	多発性嚢胞腎	35
13	多発性硬化症/視神経脊髄炎	102	68	昔色 靱帯骨化症	7
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運動ニューロパチー	24	69	黄色靱帯骨化症 後縦靱帯骨化症	42
15	封入体筋炎	9	70	広範脊柱管狭窄症	1
16	クロウ・深瀬症候群	1	71	特発性大腿骨頭壊死症	169
17	多系統萎縮症	13	72	下垂体性ADH分泌異常症	15
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	63	73	下垂体性TSH分泌亢進症	1
19	ライソゾーム病	4	74	下垂体性PRL分泌亢進症	16
20	副腎白質ジストロフィー	1	75	クッシング病	6
21	トコンドリア病	8	76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0
22	ミトコンドリア病 もやもや病	24	77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	13
23	<u> </u>	0	78	下垂体前葉機能低下症	128
24	亜急性硬化性全脳炎	0	79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合	1
25	進行性多巣性白質脳症	0	80	田州鳴ホルチン不広症	0
26	HTLV-1関連脊髄症	1	81	甲状腺ホルモン不応症 先天性副腎皮質酵素欠損症	3
27	+	2	82	先天性副腎低形成症 	0
28	全身性アミロイドーシス	46	83	アジソン病	2
29	ニューニュー エヌ ほんこうけい フス ウルリッヒ病	0	84	サルコイドーシス	52
30	遠位型ミオパチー	3	85	特発性間質性肺炎	54
31	ベスレムミオパチー	0	86	肺動脈性肺高血圧症	19
32	自己貪食空胞性ミオパチー	0	87	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	0
33	シュワルツ・ヤンペル症候群	0	88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	6
34	神経線維腫症	31	89	リンパ 脈管 筋	8
35		23	90	細暗色表変性症	18
36	表皮水疱症	2	91	リンパ脈管筋腫症 網膜色素変性症 バッド・キアリ症候群	1
37		6	92	サ	3
		_		特発性門脈圧亢進症 原発性胆汁性胆管炎	
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	0	93	旧病名(原発性胆汁性肝硬変)	71
39	中毒性表皮壊死症	0	94	原発性硬化性胆管炎	12
40	高安動脈炎	18	95	自己免疫性肝炎	29
41	巨細胞性動脈炎	8	96	クローン病	401
42	結節性多発動脈炎	10	97	潰瘍性大腸炎	529
43	顕微鏡的多発血管炎	28	98	好酸球性消化管疾患	13
44	多発血管炎性肉芽腫症	18	99	慢性特発性偽性腸閉塞症	1
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	23	100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0
46	悪性関節リウマチ	6	101	腸管神経節細胞僅少症	0
47	バージャー病	24	102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	0
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	6	103	CFC症候群	0
49	全身性エリテマトーデス	245	104	コステロ症候群	0
50	皮膚筋炎/多発性筋炎	100	105	チャージ症候群	0
51	全身性強皮症	93	106	クリオピリン関連周期熱症候群	2
				若年性特発性関節炎	
52	混合性結合組織病	23	107	旧病名(全身型若年性特発性関節炎)	6
53	シェーグレン症候群	39	108	TNF受容体関連周期性症候群	0
54	成人スチル病	9	109	非典型溶血性尿毒症症候群	1

4 指定難病についての診療

	疾 患 名	患者数		 疾 患 名	患者数
111	先天性ミオパチー	1	161	家族性良性慢性天疱瘡	0
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	0	162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	12
113	筋ジストロフィー	31	163	特発性後天性全身性無汗症	15
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0	164	眼皮膚白皮症	0
115	遺伝性周期性四肢麻痺	2	165	肥厚性皮膚骨膜症	0
116	アトピー性脊髄炎	0	166	弾性線維性仮性黄色腫	3
117	脊髄空洞症	3	167	マルファン症候群	7
118	脊髄空洞症 脊髄髄膜瘤	0	168	エーラス・ダンロス症候群	0
119	アイザックス症候群	2	169	メンケス病	0
120	遺伝性ジストニア	0	170	オクシピタル・ホーン症候群	0
121	神経フェリチン症	0	171	ウィルソン病	6
122	脳表ヘモジデリン沈着症	0	172	低ホスファターゼ症	1
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性 白質脳症	0	173	VATER症候群	0
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優 性脳動脈症	2	174	那須・ハコラ病	0
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性び まん性白質脳症	0	175	ウィーバー症候群	0
126	ペリー症候群	0	176	コフィン・ローリー症候群	0
	, ,,,			ジュベール症候群関連疾患	
127	前頭側頭葉変性症	0	177	旧病名(有馬症候群)	0
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	0	178	モワット・ウィルソン症候群	0
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	0	179	ウィリアムズ症候群	0
130	先天性無痛無汗症	1	180	ATR一X症候群	0
131	アレキサンダー病	0	181	クルーゾン症候群	0
132	先天性核上性球麻痺	0	182	アペール症候群	0
133	メビウス症候群	0	183	ファイファー症候群	0
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	2	184	アントレー・ビクスラー症候群	0
135	アイカルディ症候群	0	185	コフィン・シリス症候群	0
136	アイカルディ症候群 片側巨脳症	0	186	ロスムンド・トムソン症候群	0
137	限局性皮質異形成	1	187	歌舞伎症候群	0
138	神経細胞移動異常症	0	188	多脾症候群	0
139	先天性大脳白質形成不全症	0	189	無脾症候群	0
140	ドラベ症候群	0	190	鰓耳腎症候群	0
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0	191	ウェルナー症候群	1
142	ミオクロニー欠神てんかん	0	192	コケイン症候群	0
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	193	プラダー・ウィリ症候群	0
144	レノックス・ガスト一症候群	1	194	ソトス症候群	1
145	ウエスト症候群	1	195	ヌーナン症候群	0
146	大田原症候群	0	196	ヤング・シンプソン症候群	0
147	早期ミオクロニー脳症	1	197	1p36欠失症候群	0
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0	198	4p欠失症候群	0
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0	199	5p欠失症候群	0
150	環状20番染色体症候群	0	200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0
151	ラスムッセン脳炎	0	201	アンジェルマン症候群	1
152	PCDH19関連症候群	0	202	スミス・マギニス症候群	0
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0	203	22q11.2欠失症候群	0
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん 性脳症	0	204	エマヌエル症候群	0
155	ランドウ・クレフナー症候群	0	205	脆弱X症候群関連疾患	0
156	レット症候群	0	206	脆弱X症候群	0
157	スタージ・ウェーバー症候群	0	207	総動脈幹遺残症	0
158	結節性硬化症	13	208	修正大血管転位症	0
159	色素性乾皮症	0	209	完全大血管転位症	0
160	先天性魚鱗癬	0	210	単心室症	0
. 30	ノレノト 土・爪、房子 海十	•		T.U.工ル	

4 指定難病についての診療

	疾 患 名	患者数		疾 患 名	患者数
211	左心低形成症候群	0	261	タンジール病	0
212	三尖弁閉鎖症	0	262	原発性高カイロミクロン血症	0
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0	263	脳腱黄色腫症	2
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0	264	無 β リポタンパク血症	0
215	ファロー四徴症	0	265	脂肪萎縮症	0
216	両大血管右室起始症	0	266	家族性地中海熱	4
217	エプスタイン病	1	267	高IgD症候群	0
218	アルポート症候群	0	268	中條•西村症候群	0
219	ギャロウェイ・モワト症候群	0	269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アク ネ症候群	0
220	急速進行性糸球体腎炎	5	270	慢性再発性多発性骨髄炎	2
221	抗糸球体基底膜腎炎	2	271	強直性脊椎炎	25
222	一次性ネフローゼ症候群	35	272	進行性骨化性線維異形成症	0
223	一次性膜性增殖性糸球体腎炎	0	273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0
224	紫斑病性腎炎	4	274	<u>骨形成不全症</u>	2
225	先天性腎性尿崩症	0	275	タナトフォリック骨異形成症	0
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	0	276	軟骨無形成症	0
227	オスラー病	9	277	リンパ管腫症/ゴーハム病	0
228	閉塞性細気管支炎	0	278	巨大リンパ管奇形(頚部顔面病変)	0
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	3	279	巨大静脈奇形(頚部口腔咽頭びまん性病 変)	1
230	肺胞低換気症候群	0	280	巨大動静脈奇形(頚部顔面又は四肢病変)	1
231	α1ーアンチトリプシン欠乏症	0	281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	4
232	カーニー複合	1	282	先天性赤血球形成異常性貧血	0
233	ウォルフラム症候群	0	283	後天性赤芽球癆	0
234	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロ フィーを除く。) 副甲状腺機能低下症	0	284	ダイアモンド・ブラックファン貧血	0
235	副甲状腺機能低下症	2	285	ファンコニ貧血	0
236	偽性副甲状腺機能低下症	0	286	遺伝性鉄芽球性貧血	0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	1	287	エプスタイン症候群	0
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	3	288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	7
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	0	289	クロンカイト・カナダ症候群	1
240	フェニルケトン尿症	3	290	非特異性多発性小腸潰瘍症	0
241	高チロシン血症1型	0	291	ヒルシュスプルング病(全結腸型又は小腸	0
242	高チロシン血症2型	0	292	総排泄腔外反症	0
243	高チロシン血症3型	0	293	総排泄腔遺残	0
244	メープルシロップ尿症	0	294 295	先天性横隔膜ヘルニア	0
245 246	プロピオン酸血症 メチルマロン酸血症	0	296	乳幼児肝巨大血管腫 胆道閉鎖症	0 2
247	イソ吉草酸血症	0	297	アラジール症候群	0
248	イノロー	0	298	プランール症候杆 遺伝性膵炎	0
249	グルコーストランスホーター 火損症 グルタル酸血症1型	0	299	夏运 住牌炎 囊胞性線維症	0
250	グルダル酸血症1室	0	300	IgG4関連疾患	27
251	アンプル政 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2	301	黄斑ジストロフィー	3
252	リジン尿性蛋白不耐症	0	302	リーベル遺伝性視神経症	2
253	カラン	0	303	アッシャー症候群	1
254	ポルフィリン症	3	304	若年発症型両側性感音難聴	0
255	### ### #############################	0	305	選発性内リンパ水腫	0
256	筋型糖原病	1	306	好酸球性副鼻腔炎	94
257		5	307	カナバン病	0
	ガラクトースー1ーリン酸ウリジルトランス				
258	フェラーゼ欠損症	0	308	進行性白質脳症	0
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェ ラーゼ欠損症	0	309	進行性ミオクローヌスてんかん	0
260	シトステロール血症	0	310	先天異常症候群	0

高度の医療の提供の実績

4 指定難病についての診療

	疾患名	患者数		疾 患 名	患者数
311	先天性三尖弁狭窄症	0	331	特発性多中心性キャッスルマン病	6
312	先天性僧帽弁狭窄症	0	332	膠様滴状角膜ジストロフィー	0
313	先天性肺静脈狭窄症	0	333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	0
314	左肺動脈右肺動脈起始症	0	334	脳クレアチン欠乏症候群	0
315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)/ LMX1B関連腎症	0	335	ネフロン癆	0
316	カルニチン回路異常症	0	336	家族性低 β リポタンパク血症1 (ホモ接合体)	0
317	三頭酵素欠損症	1	337	ホモシスチン尿症	0
318	シトリン欠損症	1	338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	0
319	セピアプテリン還元酵素(SR)欠損症	0	339	MECP2重複症候群	0
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトー ル(GPI) 欠損症	0	340	線毛機能不全症候群(カルタゲナー症候群 を含む。)	0
321	非ケトーシス型高グリシン血症	0	341	TRPV4異常症	0
322	βケトチオラーゼ欠損症	0			
323	芳香族Lーアミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0			
324	メチルグルタコン酸尿症	0		疾患数	145
325	遺伝性自己炎症疾患	0		合計患者数(人)	3608
326	大理石骨病	0		•	
327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	5			
328	前眼部形成異常	0			
329	無虹彩症	0			
330	先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症 旧病名(先天性気管狭窄症)	0			

(注)	「患者数」欄には、	前年度の年間実患者数を記入すること。

5 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(基本診療料)

施設基準の種類	施設基準の種類
・情報通信機器を用いた診療に係る基準	・患者サポート体制充実加算
・医療DX推進体制整備加算	・重症患者初期支援充実加算
•地域歯科診療支援病院歯科初診料	・報告書管理体制加算
•歯科外来診療医療安全対策加算2	・褥瘡ハイリスク患者ケア加算
·歯科外来診療感染対策加算4	・ハイリスク妊娠管理加算
•歯科診療特別対応連携加算	・ハイリスク分娩管理加算
•特定機能病院入院基本料	・呼吸ケアチーム加算
•救急医療管理加算	・術後疼痛管理チーム加算
•超急性期脳卒中加算	·後発医薬品使用体制加算1
•診療録管理体制加算1	·病棟薬剤業務実施加算1
•医師事務作業補助体制加算1	·病棟薬剤業務実施加算2
•急性期看護補助体制加算	・データ提出加算
•看護職員夜間配置加算	・入退院支援加算
•療養環境加算	・医療的ケア児(者)入院前支援加算
•重症者等療養環境特別加算	・認知症ケア加算
•無菌治療室管理加算1	・せん妄ハイリスク患者ケア加算
•無菌治療室管理加算2	·精神疾患診療体制加算
・放射線治療病室管理加算(治療用放射性同位元素による場合)	·精神科急性期医師配置加算
・放射線治療病室管理加算(密封小線源による場合)	·排尿自立支援加算
・緩和ケア診療加算	·地域医療体制確保加算
・小児緩和ケア診療加算	·救命救急入院料3
•精神科身体合併症管理加算	·特定集中治療室管理料2
•精神科リエゾンチーム加算	·特定集中治療室管理料3
•摂食障害入院医療管理加算	・ハイケアユニット入院医療管理料1
・栄養サポートチーム加算	·新生児特定集中治療室管理料2
•医療安全対策加算1	・小児入院医療管理料2
・感染対策向上加算1	・ウイルス疾患指導料

6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療料)

施設基準の種類	施設基準の種類
・外来栄養食事指導料の注2に規定する基準	•外来排尿自立指導料
・外来栄養食事指導料の注3に規定する基準	・ハイリスク妊産婦連携指導料1
・心臓ペースメーカー指導管理料の注5に規定する遠隔モニタリング加算	・こころの連携指導料(Ⅱ)
•糖尿病合併症管理料	•薬剤管理指導料
・がん性疼痛緩和指導管理料	・地域連携診療計画加算
・がん患者指導管理料イ	・医療機器安全管理料1
・がん患者指導管理料ロ	・医療機器安全管理料2
・がん患者指導管理料ハ	•医療機器安全管理料(歯科)
・がん患者指導管理料ニ	・精神科退院時共同指導料1及び2
・外来緩和ケア管理料	•歯科治療時医療管理料
•移植後患者指導管理料(臟器移植後)	・救急搬送診療料の注4に規定する重症患者搬送加算
•移植後患者指導管理料(造血幹細胞移植後)	•在宅血液透析指導管理料
•糖尿病透析予防指導管理料	・在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注2に掲げる遠隔モニタリング加算
•小児運動器疾患指導管理料	•在宅腫瘍治療電場療法指導管理料
・乳腺炎重症化予防ケア・指導料	•在宅経肛門的自己洗腸指導管理料
•婦人科特定疾患治療管理料	・持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動する持続血 糖測定器を用いる場合)及び皮下連続式グルコース測定
•腎代替療法指導管理料	・持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合)
•慢性腎臟病透析予防指導管理料	・遺伝学的検査の注1に規定する施設基準
・院内トリアージ実施料	・染色体検査の注2に規定する基準
•外来放射線照射診療料	·骨髓微小残存病変量測定
·外来腫瘍化学療法診療料1	・BRCA1/2遺伝子検査
•連携充実加算	・がんゲノムプロファイリング検査
・外来腫瘍化学療法診療料の注9に規定するがん薬物療法体制充実加算	・角膜ジストロフィー遺伝子検査
・療養・就労両立支援指導料の注3に規定する相談支援加算	•先天性代謝異常症検査
・ハイリスク妊産婦共同管理料(Ⅰ)	・抗アデノ随伴ウイルス9型(AAV9)抗体
・がん治療連携計画策定料	・抗HLA抗体(スクリーニング検査)及び抗HLA抗体(抗体 特異性同定検査)

施設基準の種類	施設基準の種類
・HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	・有床義歯咀嚼機能検査1のロ及び咀嚼能力検査
・ウイルス・細菌核酸多項目同時検出(SARS-CoV-2核酸検出を含まないもの)	・有床義歯咀嚼機能検査2のロ及び咬合圧検査
・ウイルス・細菌核酸多項目同時検出(髄液)	·精密触覚機能検査
·検体検査管理加算(IV)	·睡眠時歯科筋電図検査
·国際標準検査管理加算	·画像診断管理加算4
・遺伝カウンセリング加算	·歯科画像診断管理加算1
・遺伝性腫瘍カウンセリング加算	·歯科画像診断管理加算2
・心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	・ポジトロン断層撮影(アミロイドPETイメージング剤を用いた場合を除く。)
・時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト	・ポジトロン断層撮影(アミロイドPETイメージング剤を用いた場合に限る。)
・胎児心エコー法	・ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影(アミロイドP ETイメージング剤を用いた場合を除く。)
・ヘッドアップティルト試験	・ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影(アミロイドP ETイメージング剤を用いた場合に限る。)
•長期継続頭蓋内脳波検査	・CT撮影及びMRI撮影
・長期脳波ビデオ同時記録検査1	•冠動脈CT撮影加算
・脳磁図(自発活動を測定するもの)	・血流予備量比コンピューター断層撮影
・脳磁図(その他のもの)	·外傷全身CT加算
・脳波検査判断料1	・心臓MRI撮影加算
•遠隔脳波診断	•乳房MRI撮影加算
•神経学的検査	•小児鎮静下MRI撮影加算
•補聴器適合検査	•頭部MRI撮影加算
ロービジョン検査判断料	•全身MRI撮影加算
・小児食物アレルギー負荷検査	・肝エラストグラフィ加算
•内服•点滴誘発試験	•抗悪性腫瘍剤処方管理加算
•経頸静脈的肝生検	・外来化学療法加算1
・前立腺針生検法(MRI撮影及び超音波検査融合画像に	•無菌製剤処理料
よるもの)	・心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)
•CT透視下気管支鏡検査加算	・脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)
•経気管支凍結生検法	・運動器リハビリテーション料(I)
口腔細菌定量検査	・呼吸器リハビリテーション料(I)
・有床義歯咀嚼機能検査1のイ	・摂食機能療法の注3に規定する摂食嚥下機能回復体制 加算2

施設基準の種類	施設基準の種類
・がん患者リハビリテーション料	·皮膚移植術(死体)
・リンパ浮腫複合的治療料	・組織拡張器による再建手術(乳房(再建手術)の場合に限 る。)
・歯科口腔リハビリテーション料2	・四肢・躯幹軟部悪性腫瘍手術及び骨悪性腫瘍手術の注 に掲げる処理骨再建加算
・通院・在宅精神療法の注8に規定する療養生活継続支援加算	・骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家培養軟骨移植術に限る。)
•認知療法•認知行動療法1	・人工股関節置換術(手術支援装置を用いるもの)
•精神科作業療法	・後縦靭帯骨化症手術(前方進入によるもの)
•医療保護入院等診療料	·椎間板内酵素注入療法
・医科点数表第2章第9部処置の通則の5に規定する処置の 休日加算1	・緊急穿頭血腫除去術
・医科点数表第2章第9部処置の通則の5に規定する処置の時間外加算1	・脳腫瘍覚醒下マッピング加算
・医科点数表第2章第9部処置の通則の5に規定する処置の 深夜加算1	•原発性悪性脳腫瘍光線力学療法加算
•硬膜外自家血注入	・内視鏡下脳腫瘍生検術及び内視鏡下脳腫瘍摘出術
・エタノールの局所注入(甲状腺)	・脳刺激装置植込術及び脳刺激装置交換術
・エタノールの局所注入(副甲状腺)	・脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
・導入期加算3及び腎代替療法実績加算	・頭蓋内電極植込術(脳深部電極によるもの(7本以上の電極による場合)に限る。)
・透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	・癒着性脊髄くも膜炎手術(脊髄くも膜剥離操作を行うもの)
・難治性高コレステロール血症に伴う重度尿蛋白を呈する 糖尿病性腎症に対するLDLアフェレシス療法	・仙骨神経刺激装置植込術及び仙骨神経刺激装置交換術 (便失禁)
・移植後抗体関連型拒絶反応治療における血漿交換療法	•角結膜悪性腫瘍切除手術
・ストーマ合併症加算	•角膜移植術(内皮移植加算)
・磁気による膀胱等刺激法	•羊膜移植術
・歩行運動処置(ロボットスーツによるもの)	・緑内障手術(緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのあるもの))
•手術用顕微鏡加算	・緑内障手術(流出路再建術(眼内法)及び水晶体再建術 併用眼内ドレーン挿入術)
•口腔粘膜処置	·緑内障手術(濾過胞再建術(needle 法))
・う蝕歯無痛的窩洞形成加算	・網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)
・歯科技工士連携加算1及び光学印象歯科技工士連携加 算	·経外耳道的内視鏡下鼓室形成術
•歯科技工士連携加算2	・人工中耳植込術
•光学印象	•植込型骨導補聴器(直接振動型)植込術、人工内耳植
・CAD/CAM冠及びCAD/CAMインレー	術、植込型骨導補聴器移植術及び植込型骨導補聴器交換 術
・歯科技工加算1及び2	・内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型(拡大副鼻腔手術)及び経 鼻内視鏡下鼻副鼻腔悪性腫瘍手術(頭蓋底郭清、再建を伴
・皮膚悪性腫瘍センチネルリンパ節生検加算	鼻的視視下鼻前鼻腔恶性腫瘍手術(現盍成乳病、再建を作うもの) - 「ある」

施設基準の種類	施 設 基 準 の 種 類
・鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)	・胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を 用いる場合)
・鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)及び鏡視下喉頭悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・縦隔鏡下食道悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・内喉頭筋内注入術(ボツリヌス毒素によるもの)	・食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、小腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、結腸瘻閉鎖術(内
•鏡視下喉頭悪性腫瘍手術	視鏡によるもの)、腎(腎盂)腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、 尿管腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、膀胱腸瘻閉鎖術(内視
・上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)	鏡によるもの)及び腟腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
・上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科)	・経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)
•顎関節人工関節全置換術(歯科)	•胸腔鏡下弁形成術
・内視鏡下甲状腺部分切除、腺腫摘出術、内視鏡下バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)、内視鏡下副甲状腺(上皮	•胸腔鏡下弁置換術
小体) 腺腫過形成手術	・経カテーテル弁置換術(経心尖大動脈弁置換術及び経皮的大動脈弁置換術)
•内視鏡下甲状腺悪性腫瘍手術	・経皮的僧帽弁クリップ術
・乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術(一連につき)(MRIによるもの)	・不整脈手術 左心耳閉鎖術(胸腔鏡下によるもの)
•頭頸部悪性腫瘍光線力学療法	・不整脈手術 左心耳閉鎖術(経カテーテル的手術によるもの)
•頭頸部悪性腫瘍光線力学療法(歯科)	•経皮的中隔心筋焼灼術
・乳癌センチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検(併用)	・ヘースメーカー移植術及びヘースメーカー交換術
・乳腺悪性腫瘍手術(乳輪温存乳房切除術)(腋窩郭清を 伴わないもの)及び 乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴うも	・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術(リードレスペースメーカー) ・両心室ペースメーカー移植術(心筋電極の場合)及び両
(D))	心室ペースメーカー交換術(心筋電極の場合) ・両心室ペースメーカー移植術(経静脈電極の場合)及び
・ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)	両心室ペースメーカー交換術(経静脈電極の場合) ・植込型除細動器移植術(心筋リードを用いるもの)及び植
・乳腺悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法	・値 込 型 除 細 動 器 交 換 術 (心 筋 リ ー ド を 用 い る も の) 及 い 値 込 型 除 細 動 器 交 換 術 (心 筋 リ ー ド を 用 い る も の)
・胸腔鏡下拡大胸腺摘出術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・植込型除細動器移植術(経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの)、植込型除細動器交換術(その
・胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を 用いる場合)	他のもの)及び経静脈電極抜去術
・胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を 用いる場合)	・両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術(心筋電極の場合)及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交
・気管支バルブ留置術	換術(心筋電極の場合)
・胸腔鏡下肺切除術(区域切除及び肺葉切除術又は1肺葉 を超えるもので内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術(経静脈電振の担合)及び東京のペーシング機能付き植込型除細動器移植術(経静脈
・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(区域切除で内視鏡支援機器 を用いる場合)	電極の場合)及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器 交換術(経静脈電極の場合)
・肺悪性腫瘍手術(壁側・臓側胸膜全切除(横隔膜、心膜合併切除を伴うもの)に限る。)	・大動脈バルーンパンピング法(IABP法)
・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超える もの(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)
・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(気管支形成を伴う肺切除)	・補助人工心臓
・肺悪性腫瘍及び胸腔内軟部腫瘍ラジオ波焼灼療法	•経皮的下肢動脈形成術

施設基準の種類	施設基準の種類
・腹腔鏡下リンパ節群郭清術(後腹膜)	・腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器 を用いる場合)
・腹腔鏡下リンパ節群郭清術(側方)	・腹腔鏡下副腎摘出術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)及び腹腔鏡下副腎髄質腫瘍摘出術(褐色細胞腫)(内視
・骨盤内悪性腫瘍及び腹腔内軟部腫瘍ラジオ波焼灼療法	第手術用支援機器を用いるもの)
•内視鏡的逆流防止粘膜切除術	・腹腔鏡下直腸切除・切断術(切除術、低位前方切除術及 び切断術に限る。)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・腹腔鏡下十二指腸局所切除術(内視鏡処置を併施するもの)	•体外衝擊波腎•尿管結石破砕術
・腹腔鏡下胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))	・腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)及び腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
・腹腔鏡下噴門側胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下噴門側胃切除術(悪性	・腎悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法
接機器を用いる場合が及い履歴現下慣門側骨切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))	・腹腔鏡下腎盂形成手術(内視鏡手術用支援機器を用いる 場合)
・腹腔鏡下胃全摘術(単純全摘術(内視鏡手術用支援機器 を用いる場合))及び腹腔鏡下胃全摘術(悪性腫瘍手術(内	•同種死体腎移植術
視鏡手術用支援機器を用いるもの))	•生体腎移植術
•腹腔鏡下胃縮小術	・膀胱水圧拡張術及びハンナ型間質性膀胱炎手術(経尿 道)
・バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術	・腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を 用いる場合)
・腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術(胆嚢床切除を伴うもの)	•腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
・胆管悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴うものに限る。)	・尿道狭窄グラフト再建術
•体外衝擊波胆石破砕術	•人工尿道括約筋植込•置換術
•腹腔鏡下肝切除術	•腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術
・腹腔鏡下肝切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器 を用いるもの)
・移植用部分肝採取術(生体)(腹腔鏡によるもの)	•腹腔鏡下仙骨膣固定術
•生体部分肝移植術	・腹腔鏡下仙骨膣固定術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
•同種死体肝移植術	・腹腔鏡下膣式子宮全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
•体外衝擊波膵石破砕術	・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに対して内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
•腹腔鏡下膵腫瘍摘出術	・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る。)
•腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術	・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮頸がんに限る。)
・腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器 を用いる場合)	•腹腔鏡下子宮瘢痕部修復術
•腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術	•体外式膜型人工肺管理料
・腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を 用いる場合)	・医科点数表第2章第10部手術の通則の12に規定する手術 の休日加算1
•同種死体膵移植術、同種死体膵腎移植術	・医科点数表第2章第10部手術の通則の12に規定する手術の時間外加算1
•早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	・医科点数表第2章第10部手術の通則の12に規定する手術 の深夜加算1

施設基準の種類	施設基準の種類
・医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術	•定位放射線治療
・医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術	·定位放射線治療呼吸性移動対策加算
(遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切除術に限る。)	•画像誘導密封小線源治療加算
・医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術	•病理診断管理加算1
(遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮附属器腫瘍摘出術)	•悪性腫瘍病理組織標本加算
•輸血管理料 I	・口腔病理診断管理加算1
•輸血適正使用加算	・クラウン・ブリッジ維持管理料
・コーディネート体制充実加算	•歯科矯正診断料
・自己クリオプレシピテート作製術(用手法)	・顎口腔機能診断料(顎変形症(顎離断等の手術を必要とするものに限る。)の手術前後における歯科矯正に係るもの)
・同種クリオプレシピテート作製術	•看護職員処遇改善評価料59
·人工肛門·人工膀胱造設術前処置加算	・外来・在宅ベースアップ評価料(I)
•胃瘻造設時嚥下機能評価加算	・歯科外来・在宅ベースアップ評価料(I)
•歯周組織再生誘導手術	・入院ベースアップ評価料
・手術時歯根面レーザー応用加算	•
•広範囲顎骨支持型装置埋入手術	•
・歯根端切除手術の注3	•
・レーザー機器加算	•
•麻酔管理料(I)	•
•麻酔管理料(Ⅱ)	•
•周術期薬剤管理加算	•
•歯科麻酔管理料	•
•放射線治療専任加算	•
•外来放射線治療加算	•
・高エネルギー放射線治療	•
•一回線量増加加算	•
•強度変調放射線治療(IMRT)	•
•画像誘導放射線治療(IGRT)	•
• 体外照射呼吸性移動対策加算	•

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

7 診療報酬の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
	•
	•
•	•
•	•
•	•
•	•
•	•
•	•
•	•
•	•
•	•
•	•
•	•
•	•
•	•

⁽注)1 特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入しなくともよいこと。

8 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	1. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。	
端外便重及い物理診例を美地する部門の状況	2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。	
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催 した症例検討会の開催頻度	1週間に3~4回、1か月に15回程度	
剖検の状況	剖検症例数(例)	22
ロリ 1英 ジン 4人 7年	剖検率(%)	3.9

^{)1 「}臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況」欄については、選択肢の1・2どちらかを選択する(○で囲む等)こ(注)2 「症例検討会の開催頻度」及び「剖検の状況」欄には、前年度の実績を記入すること。

⁽注)2「施設基準等の種類」欄には、特定機能病院の名称の承認申請又は業務報告を行う3年前の4月以降に、診療報酬の算定方法(平成二〇年厚生労働省告示第五九号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

. 31703€1111-33 13 17 5€13€					
研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補	助元又は委託元
縦断的MRIデータに基づく成人期気分障害と関連疾患の神経回路の解明	岡田 剛	精神科	65,000,000	委	国立研究開発法人 日本医療研究開発 機構
脳科学とAI技術に基づく精神神経疾患の診断と 治療技術開発とその応用	岡田 剛	精神科	6,500,000	委	株式会社国際電気 通信基礎技術研究 所
人工知能技術と脳科学の精神疾患診断治療へ の応用	岡本 泰昌	精神科	33,000,000	委	株式会社XNef
うつ兆候のモバイルヘルスによるプレゼンティー ズム軽減(とりまとめ・仮入力)	岡本 泰昌	精神科	7,800,000	委	国立研究開発法人 科学技術振興機構
早期非小細胞肺癌に対する体幹部定位放射線 治療線量増加ランダム化比較試験	村上 祐司	放射線治療科	19,500,000	委	国立研究開発法人 日本医療研究開発 機構
包括的アプローチに基づく小児 COVID-19 関連多系統炎症性症候群の病態解析と臨床像の解明	岡田 賢	小児科	39,000,000	委	国立研究開発法人 日本医療研究開発 機構
原発性免疫不全症の診断率向上に向けた CD45陽性細胞を用いたマルチオミックス解析の 開発	岡田 賢	小児科	12,220,000	委	国立研究開発法人 日本医療研究開発 機構
無血清培地で培養した間葉系幹細胞を用いた 腎線維化抑制療法に関する研究開発	石内 直樹	腎臓内科	20,269,265	委	国立大学法人山梨 大学
原発性免疫異常症患者を対象としたシロリムス の有効性及び安全性を検討する医師主導治験	岡田 賢	小児科	4,550,000	委	国立研究開発法人 日本医療研究開発 機構
未診断疾患に対する診断プログラムの開発と整備	岡田 賢	小児科	5,200,000	委	国立研究開発法人 国立精神・神経医 療研究センター
分化制御NK細胞を用いた免疫療法による新規 肝炎/肝癌治療の開発研究	大段 秀樹	移殖外科	35,900,000	委	国立研究開発法人 日本医療研究開発 機構
患者レジストリを活用した筋委縮性側索硬化症 治療薬開発のための第2相医師主導治験	丸山 博文	脳神経内科	1,950,000	委	国立大学法人京都 大学
改良型CRISISを用いたCOVID-19患者の臨床 エビデンス構築と診療・医療機器開発支援	志馬 伸朗	救急集中治療科	35,620,000	委	国立研究開発法人 日本医療研究開発 機構
RSウイルス感染症サーベイランスシステムの整備・流行動態解明および病態形成・重症化因子の解明に関する開発研究	岡田 賢	小児科	1,950,000	委	国立研究開発法人 日本医療研究開発 機構
薬剤性間質性肺炎および重症薬疹の新規診断 バイオマーカーの適格性確認に関する研究	服部 登	呼吸器内科	3,900,000	委	国立研究開発法人 日本医療研究開発 機構
B型肝炎患者のドラッグフリーを目指した免疫治療法の開発	柘植 雅貴	消化器内科	2,340,000	委	国立大学法人愛媛 大学
遺伝性難治疾患治療のための超高精度遺伝子 修正法の確立	岡田 賢	小児科	5,980,000	委	国立大学法人大阪 大学
重症熱傷に対する新規治療法の開発	田中 暁生	皮膚科	1,275,000	委	国立大学法人大阪 大学医学部附属病 院
デジタル技術を活用した生涯にわたる血圧管理 に関する指針の研究開発	石田 万里	循環器内科	195,000	委	学校法人福岡大学
移植免疫寛容を誘導する再生医療等製品 誘導型抑制性T細胞」の医師主導治験と承認申請に向けた取り組み	大段 秀樹	移殖外科	4,290,000	委	学校法人順天堂 順天堂大学
前眼部疾患AI診断支援システムに関する研究 開発	近間 泰一郎	眼科	936,000	委	国立大学法人筑波 大学
遺伝性免疫異常症に対する新規遺伝子修正治 療の研究開発	岡田 賢	小児科	6,500,000	委	国立大学法人東京 医科歯科大学
ビフィズス菌を利用した経口がんワクチンによる 進行性尿路上皮癌を対象とした医師主導治験	日向 信之	泌尿器科	3,900,000	委	国立大学法人神戸 大学
cT1-4aN0-3胃癌におけるロボット支援下胃切除術の腹腔鏡下胃切除術に対する優越性を検証するランダム化比較試験	田邊 和照	消化器外科	260,000	委	静岡県立静岡がん センター
小児および若年成人のEBウイルス関連血球貪食性リンパ組織球症(EBV-HLH)に対する新規標準治療の確立	土居 岳彦	小児科	130,000	委	国立大学法人滋賀 医科大学
可及的摘出術が行われた初発膠芽腫に対する カルムスチン脳内留置用剤を用いた標準治療 確立に関する研究	山崎 文之	脳神経外科	260,000	委	学校法人北里研究 所
					•

					(
研究課題名	研究者氏名	所属部門	金 額	補	助元又は委託元
"次世代型プレシジョンメディシン"を目指した NAFLDの病態解明と臨床応用	大野 敦司	消化器内科	1,950,000	委	国立大学法人三重 大学
インターフェロンフリー治療がC型肝硬変患者の 予後を含めたアウトカムに与える影響を明らかに する研究	三木 大樹	消化器内科	1,040,000	委	国立大学法人大阪 大学
ピロリ菌除菌後健康人を対象とした世界初エピ ゲノム発がんリスク診断の実用化	岡 志郎	消化器内科	1,690,000	委	学校法人星薬科大 学
組織球症に続発する中枢神経変性症の診断・ 治療エビデンスの創出	岡田 賢	小児科	195,000	委	国立研究開発法人 国立成育医療研究 センター
肝移植患者の免疫抑制剤を最低用量化する個別化医療の実現にむけた新規制御性T細胞製剤開発研究	大段 秀樹	移殖外科	6,500,000	委	学校法人順天堂 順天堂大学
Stage I/II舌癌に対する予防的頸部郭清省略の 意義を検証するための多施設共同臨床試験	上田 勉	耳鼻咽喉科·頭頸部 外科	780,000	委	愛知県がんセン ター
乾燥ろ紙血プロテオーム解析を用いた原発性 免疫不全症診断の効率化研究	岡田 賢	小児科	780,000	委	国立大学法人京都 大学
進行上顎洞癌に対する超選択的動注化学療法 を併用した放射線治療による新規治療法開発 に関する研究	上田 勉	耳鼻咽喉科·頭頸部 外科	390,000	委	国立大学法人北海 道大学
肝疾患の課題解決にむけたゲノム情報の活用	大野 敦司	消化器内科	13,000,000	委	国立研究開発法人 日本医療研究開発 機構
臨床病期I/II期非小細胞肺癌におけるリンパ節 郭清の縮小化の治療的意義を検証するランダ ム化比較試験	岡田 守人	呼吸器外科	3,900,000	委	国立研究開発法人 日本医療研究開発 機構
特発性肺線維症(IPF)合併臨床病期I期非小細胞肺癌に対する肺縮小手術に関するランダム化比較第III相試験	岡田 守人	呼吸器外科	19,500,000	委	国立研究開発法人 日本医療研究開発 機構
薬物療法により臨床的完全奏効が得られた HER2 陽性原発乳癌に対する非切除療法の有 効性に関する単群検証的試験	重松 英朗	乳腺外科	1,295,450	委	群馬県立がんセン ター
HLAエピトープ多型に基づく臓器移植のテーラーメイド医療開発に資する研究	進藤 岳郎	血液内科	10,550,165	委	国立研究開発法人 日本医療研究開発 機構
非浸潤または小型非小細胞肺がんに対する機能温存手術の確立に関する研究	岡田 守人	呼吸器外科	130,000	委	国立研究開発法人 国立がん研究セン ター
包括的高度慢性下肢虚血に対し、筋組織酸素 飽和度(StO2)をモニタリングする近赤外線分光 装置(NIRS)を使用した至適運動療法を確立す	東 幸仁	循環器内科	650,000	委	京都府公立大学法 人
リンパ管奇形に対する越婢加朮湯の効果を評価する臨床研究	小川 恵子	漢方診療センター	10,400,000	委	国立研究開発法人 日本医療研究開発 機構
三叉神経痛に対するカルバマゼピン併用の五 苓散の有効性・安全性を評価するプラセボ対照 ランダム化比較第Ⅱ相医師主導治験	小川 恵子	漢方診療センター	65,490,000	委	国立研究開発法人 日本医療研究開発 機構
国内流行HIV及びその薬剤耐性株の長期的動 向把握に関する研究	藤井 輝久	輸血部	585,000	委	国立研究開発法人 日本医療研究開発 機構
①難病ネットワーク構築に関する研究事業②小 児難病ネットワーク構築に関する研究事業	丸山 博文	脳神経内科	8,946,000	委	広島県
①難病ネットワーク構築に関する研究事業②小 児難病ネットワーク構築に関する研究事業	岡田 賢	小児科	7,399,000	委	広島県
中国・四国ブロックエイズ医療システム構築に関する調査研究	藤井 輝久	輸血部	21,000,000	委	広島県
中国・四国ブロックエイズ歯科医療システム構築に関する調査研究	柴 秀樹	歯科保存診療科	3,000,000	委	広島県
てんかん発作を早期検知する診断補助プログラ ムの開発	飯田 幸治	てんかんセンター	1,500,000	委	国立大学法人岡山 大学
高齢発症関節リウマチ患者の健康寿命延伸を 目指した治療戦略の確立	平田 信太郎	リウマチ・膠原病科	650,000	委	国立研究開発法人 国立長寿医療研究 センター
低酸素環境応答性ドキソルビシンプロドラッグを 用いた骨・軟部悪性腫瘍(肉腫)への治療開発	古田 太輔	整形外科	2,250,000	委	国立大学法人筑波 大学
A-258 眼底疾患遠隔治療システム構築のため のスマホ接続眼底カメラ アタッチメントおよび AI 診断プログラムの開発	水野 優	広島臨床研究開発支 援センター	2,354,999	委	国立大学法人東北 大学
筋強直性ジストロフィーの自然歴とバイオマーカー研究―国際協調と先天性を含めた全年齢化	伊藤 英樹	医療安全管理部	325,000	委	国立大学法人大阪 大学
兵庫県における医療ビッグデータと法医学データを組み合わせたコホートデータベースを用いたリアルワールドデータによる自殺リスクの検討	宮森 大輔	総合内科·総合診療 科	2,844,000	委	一般社団法人いの ち支える自殺対策 推進センター

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補	助元又は委託元
B型肝炎患者のドラッグフリーおよびHBs抗原陰性化を目指した治療法に関する研究	藤野 初江	消化器内科	1,000,000	委	国家公務員共済組 合連合会 虎の門 病院
バイオ 3D プリンタで作製した三次元移植組織を用いる革新的歯周組織再生療法の開発	加治屋 幹人	口腔検査センター	58,240,000	委	<u>奶阮</u> 国立研究開発法人 日本医療研究開発 機構
臨床病期I-IVA(T4を除く)胸部上中部食道扁平上皮癌に対する予防的鎖骨上リンパ節郭清省略に関するランダム化比較試験	浜井 洋一	消化器外科	1,001,000	委	静岡県立静岡がん センター
多孔式採血針の開発 (A555)	三好 寛二	手術部	1,818,182	委	国立大学法人北海 道大学
臨床病期I/II/III食道癌(T4を除く)に対する胸腔鏡下手術と開胸手術のランダム化比較第III 相試験	浜井 洋一	消化器外科	65,000	委	学校法人慶應義塾
薬事承認を目指した医療機器開発のRBA実装と特定臨床研究における品質管理汎用性ツールの開発	田村 奈津子	広島臨床研究開発支 援センター	650,000	委	国立大学法人筑波 大学
広島地域の調査、モニターの立場からの調査・ 検討,実施	田村 奈津子	広島臨床研究開発支 援センター	1,300,000	委	国立研究開発法人 国立精神・神経医 療研究センター
糖尿病患者のインスリン投与量を予測する人工 知能(AI)の開発・事業化	平田 泰三	広島臨床研究開発支 援センター	14,242,800	委	株式会社レナサイ エンス
成人発症スチル病(AOSD)に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA HCL/SFC)投与の医師主導治験	平田 信太郎	リウマチ・膠原病科	1,300,000	委	国立大学法人長崎 大学
21トリンミー臍帯由来間葉系幹細胞を用いた新 生児慢性肺疾患に対する細胞療法の検討	早川 誠一	周産母子センター	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
ACPA可変領域のN結合型糖鎖が引き起こす間 接リウマチ病態メカニズムの解明	應原 一久	歯周診療科	600,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
AIによるデータ駆動型ダイレクトリプログラミングの創生と腫瘍化リスクの回避	味八木 茂	未来医療センター	1,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
ANGPTL2の軟骨基質破壊メカニズムの解明と変形性顎関節症治療薬の新規確立	西山 沙由理	矯正歯科	1,600,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
ARDSにおける部分的筋弛緩薬による自発呼吸 努力の調整を介した肺横隔膜保護戦略	島谷 竜俊	救急集中治療科	1,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
AYA世代がんサバイバーにおけるCRCIの実態と就労への影響	笹田 伸介	乳腺外科	150,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
CD44高発現口腔扁平上皮癌細胞における Beclin-1を介した癌幹細胞形質の制御機構の 解明	重石 英生	口腔健康科	1,300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
Cnm陽性う蝕原因細菌のPRIPを介した脳出血 増悪機序解明による健康寿命の延伸	柴 秀樹	歯科保存診療科	3,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
COVID-19によるARDS患者における細菌叢の 関与と多角的病態解明	京 道人	救急集中治療科	1,003,955	補	文部科学省科学研 究費補助金
CRISPR/Cas9法による扁平上皮癌細胞におけるFGF結合蛋白の機能解析	檜垣 美雷	顎•口腔外科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
CTと血液データによる深層学習を用いたアルド ステロン症スクリーニングAIアプリの開発	宮本 俊輔	泌尿器科	900,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
DNA損傷の新規メモリー効果の分子メカニズムと、個体や特異的組織への影響の解明	本庶 仁子	血液内科	1,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
Dual-energy CTの新たな物質識別画像を応用 した死後CTの死因診断能向上に関する研究	福本 航	病理診断科	2,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
FGF-FGFR活性化去勢抵抗性前立腺癌オルガ ノイドの解析による個別化医療の探求	日向 信之	泌尿器科	1,251,971	補	文部科学省科学研 究費補助金
HBp17/FGFBPノックアウトによる扁平上皮 細胞の分化誘導メカニズムの解明	新谷 智章	口腔検査センター	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
HBV感染に対するCTLとNK細胞による免疫応答メカニズムの相違の解明	柘植 雅貴	消化器内科	900,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
HIF-DEC下流のクリティカル遺伝子を標的としたがん治療分子標的治療法の開発	谷本 圭司	救急集中治療科	1,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
HLAエピトープ多型に基づく同種造血幹細胞移植後の免疫最適化戦略開発	進藤 岳郎	血液内科	324,830	補	文部科学省科学研 究費補助金
HMGB1―TIM-3相互作用を介した尿路上皮が んの新規複合免疫化学療法の開発	後藤 景介	泌尿器科	1,400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金

					1米工
研究課題名	研究者氏名	所属部門	金 額	補	助元又は委託元
Hp未感染印環細胞癌の浸潤能に関する研究	小刀 崇弘	内視鏡診療科	400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
IL-17RC異常症の病態解明と新規IL-17Fシグ ナル伝達経路の同定	玉浦 萌	小児科	2,400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
in situ象牙芽細胞ダイレクトリプログラミングへの 挑戦	土屋 志津	歯科保存診療科	200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
Integrinを介する機械的負荷がヒアルロン酸レセプターCD44に及ぼす影響	大西 梓	矯正歯科	1,400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
Mg欠乏における低K血症発症機序の解明	前岡 侑二郎	腎臟内科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
microRNAを介した腰椎椎体終板障害の機能解 明および新たな治療戦略の確立	中前 稔生	整形外科	800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
microRNAを標的とした凍結肩の病態解明と新たな治療戦略	原田 洋平	整形外科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
miR-125bが担う骨代謝機能の解析と矯正歯科 治療への応用の可能性	小笠原 伯宏	矯正歯科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
miR-125bによる骨代謝制御を標的とした新規骨再生療法の検討	伊藤 翔太	矯正歯科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
miRNAを含むMSC-細胞外小胞による腱修復機 構を基盤にした新規治療法の開発	安達 伸生	整形外科	7,400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
MRIによる肝細胞機能の推定:肝細胞信号の選択的検出法の開発とその臨床応用	中村 優子	放射線診断科	1,800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
MRSを用いたNAFLとNASHの鑑別および早期 NASHの診断の試み	成田 圭吾	放射線診断科	1,400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
NAFLD/NASHの病態進展における歯周病関与 についての包括的解析	新谷 智章	口腔検査センター	100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
Necroptosisを介したALSの運動神経変性の病態機序と新規治療の探索	丸山 博文	脳神経内科	7,400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
NGSを用いたKRAS変異陽性肺癌の耐性獲得 機序の解明と併用療法の開発	宮田 義浩	呼吸器外科	800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
PEEK材による最後臼歯クラウンおよび臼歯ブ リッジの臨床応用ついての研究	安部倉 仁	咬合・義歯診療科	400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
Pit-NETにおけるsmall RNAを用いた診断バイオマーカーの確立と核酸医薬への応用	木下 康之	脳神経外科	1,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
Platinum TALENを用いた次世代型ゲノム編集T 細胞による免疫療法開発の基盤研究	一戸 辰夫	血液内科	1,800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
PTSDの恐怖記憶の消去障害に関与するRNAメ チル化機構の障害解明と治療法開発	淵上 学	精神科	200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
RANKLを介したTRAIL陽性肝内在性NK細胞脆弱化メカニズムの解明と制御	中野 亮介	消化器外科	900,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
RYR1ノックインマウスにおける悪性高熱症発症に加齢が及ぼす影響の検討	大月 幸子	麻酔科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
Samd9lを標的とした炎症再生制御による根尖性 歯周炎治療法開発に向けた基盤研究	土屋 志津	歯科保存診療科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
Sema3Aによる下顎頭軟骨分化促進機構の解明 と下顎後退症新規治療への応用	麻川 由起	矯正歯科	800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
SSIサーベイランス、薬剤感受性と医療費を統合 した耐性菌と患者予後の関連の研究	繁本 憲文	感染症科	700,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
STAT1機能獲得症の根源的な分子メカニズムの解明	坂田 園子	小児科	1,700,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
TP53変異乳癌における14-3-3 γ /MDMX結合 阻害による浸潤能抑制と新規治療戦略	平岡 恵美子	乳腺外科	1,600,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
tRNA断片の間接リウマチバイオマーカーとして の有用性と滑膜細胞への作用の解析	山崎 聡士	リウマチ・膠原病科	1,802,060	補	文部科学省科学研 究費補助金
アンヘドニアのマクロおよびミクロ神経回路病態 の解明	岡本 泰昌	精神科	5,800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
•	•	•			

					1米工
研究課題名	研究者氏名	所 属 部 門	金 額	補	助元又は委託元
ウイルスに対する易感染性に着目した原発性免 疫不全症の病因病態解明	岡田 賢	小児科	4,300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
う触原性細菌が誘発する全身疾患の制御に向 けた新たな病原メカニズムの解明	野村 良太	小児歯科	1,900,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
う触原性細菌のコラーゲン結合能に着目した低 中所得国の全身疾患低減に向けた新戦略	野村 良太	小児歯科	1,350,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
エストロゲン-NFATを介した特発性下顎頭吸収 の発症機構の解明と治療法の確立	廣瀬 尚人	矯正歯科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
エピゲノム修飾によるベージュ脂肪細胞の機能維持機構の解明	大野 晴也	内分泌·糖尿病内科	1,300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
オピオイド感受性測定に基づく麻酔管理による 術後鎮痛の最適化	中村 隆治	麻酔科	500,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
がん微小環境における骨吸収機序:IL-7と RANKLを軸とした解析	相川 友直	口腔顎顔面再建外科	800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
くも膜下出血予防のレジストリーコホートと転帰 改善のランダム化比較研究	堀江 信貴	脳神経外科	40,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
ゲノム・オミックス解析による非肥満および高度 肥満合併脂肪性肝疾患の病態解析	三木 大樹	消化器内科	1,300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
ゲノムの個人差に応じた医療放射線防護に向 けた放射性感受性の遺伝基盤の研究	松浦 伸也	遺伝子診療科	2,800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
ゲノム情報を基盤とした非肺動脈起源心房細動 の病態解明と至適治療法選択への応用	中野 由紀子	循環器内科	600,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
シングルセル解析によるMSCエクソソームによる アキレス腱修復促進機構の解明	林 悠太	整形外科	1,300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
ステロイド含漱剤の口腔粘膜炎症予防に関する 多機関共同第Ⅲランダム化比較試験	柳本 惣市	顎•口腔外科	30,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
チタン製インプラントの生体適合性と周囲骨再 生におけるデコリンの役割の解明	神尾 尚伸	歯科麻酔科	1,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
デジタルトランスフォーメーションが実現する先 駆的顎顔面補綴支援システム	田地 豪	口腔健康科	900,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
トロンボモジュリンを高発現させた間葉系幹細胞 の抗凝固能と腎線維化抑制効果	石内 直樹	腎臓内科	1,400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
ナノポア細菌叢解析による矯正治療中の医原 性障害予防システム構築と個別化医療の実現	角 伊三武	矯正歯科	2,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
パーキンソン病での頸部感覚神経刺激リハビリ における不顕性誤嚥との関連性の検証	中森 正博	脳神経内科	700,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
パーキンソン病における α -シヌクレイン凝集機 序の解明と新規治療への応用	中森 正博	脳神経内科	400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
バイオ3次元プリンティング技術を活用した再生 骨組織のヘテロ構造制御	中野 綾菜	矯正歯科	2,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
バイオジェニックスによる認知機能低下予防法 の開発	二川 浩樹	口腔健康科	1,400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
ハイブリッド組み換えホスホホリンが有する多機 能性を付与した骨補填材による骨再生	中西 惇	歯科保存診療科	1,800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
ヒストン修飾によるマクロファージの機能変化を 介した、腎線維化に対する治療法の開発	佐々木 健介	透析内科	1,300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
ビスホスホネート投与患者の歯科インプラント治療指針作成のための基礎的研究	中川 貴之	口腔顎顔面再建外科	600,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
ヒトiPS細胞由来網膜神経節細胞の再生メカニズムの解明	江戸 彩加	眼科	1,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
ヒト血清由来B型肝炎ウイルスを用いた細胞感染系の樹立	藤野 初江	消化器内科	1,300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
ヒト頭蓋骨由来間葉系幹細胞の微小重力環境 培養を応用した神経再生効果の解明と応用	光原 崇文	脳神経外科	1,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
ヒロシマの高齢化した被爆者の医療需要に関する後ろ向きコホート研究	吉田 秀平	総合内科·総合診療 科	1,500,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
4		•			

研究課題名	研究者氏名	所 属 部 門	金 額	補	前元又は委託元
ペムブロリズマブの治療効果予測に関する薬剤 感受性機構の解明	柳本 惣市	顎•口腔外科	50,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
マイクロRNAを用いた脳小血管病の認知症・脳 卒中発症予測モデルの確立	祢津 智久	脳神経内科	700,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
マイクロバイオームが制御する口腔癌幹細胞 ニッチにおけるPD-L1の発現動態の解明	谷 亮治	顎•口腔外科	800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
マイトラクリップ術前後の左室圧容積曲線の解析と予後予測の研究	池永 寛樹	循環器内科	200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
メタボリックシンドロームにおける肝内在性NK細胞機能低下の解明と統合的治療法の開発	大平 真裕	未来医療センター	5,700,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
メラトニン徐放性連通多孔体アパタイトー骨芽細 胞複合体の骨形成能に関する研究	室積 博	口腔顎顔面再建外科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
メンデル遺伝を想定した急性脳炎の病態解明	今中 雄介	小児血液腫瘍科	1,800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
悪性高熱症のメカニズムにおけるTRPV1チャネル機能の解明と新規治療法開発	三好 寛二	手術部	1,800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
悪性高熱症の原因遺伝子としてのSTAC3・ TRPV1の関与の探索	神崎 理英子	麻酔科	600,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
悪性高熱症関連遺伝子パネル検査による新規 variants検索とその機能解析	向田 圭子	麻酔科	1,400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
悪性小児固形腫瘍の血中循環腫瘍細胞を用い た治療抵抗性の解明	兒島 正人	小児外科	900,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
易感染性患者における早期治癒を目的とした新 規メッシュメンブレンの開発	梅原 華子	口腔インプラント診療 科	1,500,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
異種肝臓移植を可能にする新規糖鎖抗原応答 B細胞制御法の開発	坂井 寛	消化器外科	1,300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
移植患者の免疫抑制薬による疼痛の発症メカニ ズムを明らかにしその治療法を確立する	白石 成二	麻酔科	1,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
胃癌スフェロイドのシングルセル解析による癌幹 細胞性の解明	勝矢 脩嵩	病理診断科	2,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
胃癌発症に関与する口腔環境、口腔細菌叢の 解明	河口 浩之	口腔総合診療科	1,700,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
医療ビッグデータの突合によるコロナ流行下の 受療行動変化と異状死リスクの検討	宮森 大輔	総合内科·総合診療 科	400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
医療用リニアックFFFビームと電子線の出力線 量測定支援整備に関する研究	小澤 修一	放射線治療科	100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
一酸化窒素(NO)の多機能性からみた鼻副鼻腔における感染防御機構の解析	竹野 幸夫	耳鼻咽喉科·頭頸部 外科	800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
一次繊毛K1F7分子の関節炎への役割の検討と 治療への応用	山崎 聡士	リウマチ・膠原病科	100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
一側性および非対称性難聴に対する雑音下語 音聴取評価検査に係る至適条件の探索	石野 岳志	耳鼻咽喉科·頭頸部 外科	250,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
栄養障害の改善に着目した慢性閉塞性肺疾患 に対する呼吸リハビリテーションの開発	濱田 泰伸	呼吸器内科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
炎症性サイトカインによる宿主受容体発現調節 を利用したCOVID-19治療薬の開発	茂久田 翔	検査部	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
塩味に着目した抗がん剤イリノテカンによって生 じる味覚異常発症機序の解明	大林 奈美	口腔総合診療科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
黄色ブドウ球菌がアトピー性皮膚炎の知覚異常 に及ぼす影響	田中 暁生	皮膚科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
画像指標と臨床所見を統合した脆弱性骨折リス ク患者スクリーニングシステムの開発	東 幸仁	循環器内科	200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
角膜感染症に対する光線力学的抗微生物化学 療法(PACT)の臨床応用	近間 泰一郎	眼科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
顎顔面領域先天性疾患の骨リモデリングを規定 するエピゲノム制御機構の統合的理解	加治屋 幹人	口腔検査センター	100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金

					(東エ
研究課題名	研究者氏名	所属部門	金 額	補	助元又は委託元
顎骨骨幹異形成症(GDD)の発症にノンコー ディングRNAは関与するか?	水田 邦子	口腔顎顔面再建外科	1,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
患者由来iPS細胞を用いた孤発性神経線維種症II型の病態解明とmiRNA治療の開発	光原 崇文	脳神経外科	50,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
患者由来オルガノイドを用いた胃癌新規治療標的の探索	田邊 和照	消化器外科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
汗アレルギーにおける抗原感作経路と汗抗原 感作における汗のアジュバント効果の解明	石井 香	皮膚科	1,800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
肝移植後の抗体関連拒絶制御に向けた新規バ イオマーカー探索	進藤 岳郎	血液内科	30,108	補	文部科学省科学研 究費補助金
肝細胞癌におけるアテゾリズマブ + ベバシズマ ブ治療応答性に関連する分子の研究	大野 敦司	消化器内科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
肝細胞癌におけるカスタム遺伝子パネルを用い た循環腫瘍DNAの検出と有用性の探求	藤井 康智	がん化学療法科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
肝臓-脳連関に着目した 新たな認知症先制治療戦略 の探索	山崎 雄	脳神経内科	1,800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
肝胆がんのゲノム不安定さと免疫機構の解明	大野 敦司	消化器内科	300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
間葉系幹細胞のEpigenetic制御によるNa輸送 体変化を介した降圧効果	正木 崇生	腎臓内科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
間葉系幹細胞集塊(C-MSCs)を用いたインプラント周囲炎の再生治療の開発	佐々木 慎也	歯周診療科	1,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
間葉系幹細胞由来細胞外小胞による腎障害の 抑制機序	正木 崇生	腎臟內科	250,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
関節リウマチ患者由来ACPAと歯周病原菌関連 タンパクによる歯周組織破壊機序の解明	應原 一久	歯周診療科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
関節円板前方転位による変形性顎関節症モデルの新規確立とOAメカニズムの解明	矢野下 真	矯正歯科	1,700,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
関節軟骨維持・再生に関わる骨格幹細胞の同 定	安達 伸生	整形外科	1,500,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
眼炎症疾患の患者を中心とした診療連携におけるぶどう膜炎診療システムの有用性	原田 陽介	眼科	1,300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
眼球剛性を軸とした緑内障の眼圧非依存性因 子の評価	木内 良明	眼科	400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
機能性アメロゲニンペプチドと幹細胞パラクライン作用を用いた歯根吸収予防法への展開	吉見 友希	矯正歯科	900,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
喫煙によるダイオキシン受容体を介した口腔組 織修復の破綻メカニズム解明への挑戦	加治屋 幹人	口腔検査センター	100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
吸入麻酔薬による細胞膜マイクロドメイン・MAM を介した心筋保護作用機序の解明	堤 保夫	麻酔科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
吸入麻酔薬のSirtを介した心筋保護作用に対し て高血糖状態が与える影響	堤 保夫	麻酔科	500,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
急死した患者の家族ケアに関する実態調査お よび救急臨場モデルの効果検証	田邉 優子	高度救命救急セン ター	2,600,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
居眠り兆候である欠伸とマイクロスリープの気管 音スペクトログラム深層学習による検討	熊谷 元	睡眠医療センター	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
胸腹部の同時観察および圧電シートセンサを応 用した非侵襲的な呼吸・換気評価法の確立	花本 博	歯科麻酔科	79,899	補	文部科学省科学研 究費補助金
局所進行非小細胞肺癌に対する肺機能画像を 用いたオーダーメイド放射線治療法の開発	今野 伸樹	放射線治療科	350,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
筋萎縮性側索硬化症患者におけるアルギニン 製剤介入の安全性と効果、疾患修飾の探索	内藤 裕之	脳神経内科	1,600,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
近位尿細管細胞特異的CyclinD1のDNA修復能を介した腎保護効果の解明	尾崎 陽介	透析内科	2,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
近赤外超短パルスレーザーによる変形性顎関 節症の病態制御技術の確立と作用機序の解明	坂田 修三	矯正歯科	2,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
·					

	I				1米工
研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補	助元又は委託元
血管剛性値を指標としたオピオイド性鎮痛薬の 至適投与量の推定	神谷 諭史	手術部	1,500,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
血管新生作用を有する顎骨壊死治療用移植材 料の開発	中川 貴之	口腔顎顔面再建外科	600,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
血行を持たせた脱細胞化神経の神経再生誘導 能の解明と脱細胞化血管柄付き神経の開発	兒玉 祥	整形外科	900,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
血清中VimentinのSurvivinによる制御機構の解明と診断・治療への応用	齋藤 太一	脳神経外科	2,503,536	補	文部科学省科学研 究費補助金
血友病性関節症における関節超音波画像診断 のスコアリングシステムの構築	山崎 尚也	輸血部	200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
原発性免疫不全症の診断困難例に対するロン グリードシーケンス解析	岡田 賢	小児科	5,300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
孤立性先天性無脾症の新規責任遺伝子の同定 と新しい疾患概念の確立	浅野 孝基	小児科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
光学式モーショントラッキングシステムを用いた CT透視下穿刺シミュレータの開発	三谷 英範	放射線診断科	2,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
口腔での消毒剤および抗菌薬の使用が消毒剤 耐性を生むか	春田 梓	口腔インプラント診療 科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
ロ腔におけるヘリコバクター・ピロリ菌の感染と パーキンソン病に関する研究	野村 良太	小児歯科	150,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
ロ腔外科手術後挿管患者に対する抗菌薬局所 投与による術後肺炎発症予防	柳本 惣市	顎•口腔外科	50,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
口腔乾燥を有する経管栄養者の口腔内細菌叢 の経時的変化	朝比奈 滉直	障害者歯科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
口腔癌のpartial-EMTを介した浸潤・転移に関わるバイオマーカーの探索	柳本 惣市	顎•口腔外科	50,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
口腔癌の高線量率適応組織内照射における定 量的線量評価と線量分布予測モデル作成	柿本 直也	歯科放射線科	800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
口腔癌遠隔転移に関与する循環腫瘍細胞および循環腫瘍DNAの多施設共同研究	柳本 惣市	顎•口腔外科	3,600,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
口腔癌患者の血中循環腫瘍細胞検出システム の開発とそれを用いた臨床病態及び予後予測	小泉 浩一	顎•口腔外科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
口腔癌患者リンパ球由来iPSCを用いた免疫療法と分子メカニズム解析による新規治療開発	山崎 佐知子	顎·口腔外科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
口腔癌細胞におけるSnail誘導性EMTと癌幹細胞特性の関連性の解明	植月 亮	口腔顎顔面再建外科	1,300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
口腔癌転移に関与するタイトジャンクション構成 蛋白のプロセシング機構の解明	信本 忠義	顎·口腔外科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
口腔機能低下予防を目指した身体活動と社会 的要因の検討	前原 朝子	口腔健康科	1,700,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
口腔内microbiomeの網羅的解析による食道が ん治療に影響を与える因子の解明	西 裕美	口腔総合診療科	1,600,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
口腔粘膜からC.aで誘導されるHO-1の発現と、 炎症性遺伝子の発現	石田 陽子	口腔顎顔面再建外科	400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
口腔粘膜におけるCEACAM1によるCandida albicans細胞壁構成成分の認識機構	佐久間 美雪	口腔顎顔面再建外科	700,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
口腔粘膜におけるSARS-CoV-2 結合受容体の 免疫応答機構の解明	鳴瀬 貴子	口腔顎顔面再建外科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
ロ腔粘膜における新型コロナウイルス標的蛋白 の新規機能とその発現調節因子の解明	太田 耕司	口腔健康科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
口腔扁平上皮癌頸部リンパ節転移被膜外浸透 潤メカニズムの分子生物学的検討	柳本 惣市	顎•口腔外科	10,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
抗ドナー特異的HLA抗体産生ヒト化マウスによる抗体関連型拒絶反応の解析と臨床応用	田原 裕之	消化器外科	800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
抗炎症性サイトカインを用いた肝切除後新規免 疫療法の開発	今岡 祐輝	消化器外科	1,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金

					(棟ェ
研究課題名	研究者氏名	所 属 部 門	金額	補	助元又は委託元
抗菌ペプチドLL37カルバミル化に着目した関節 リウマチ患者の歯周炎増悪メカニズム解明	谷口 友梨	歯周診療科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
抗菌活性リチャージャブル義歯システムの開発	香川 和子	咬合•義歯診療科	900,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
抗菌性接着システムにおける抗菌活性再生と環 境因子の相互作用のメカニズム解明	中守 貴一	口腔インプラント診療 科	1,900,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
抗体模範分子で解くS.mutansコラーゲン結合蛋白質の病原性と機能・構造相関	野村 良太	小児歯科	100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
行動活性化によるうつ症状の改善に関わる生活・行動予測因子の同定	神人 蘭	精神科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
高IgE症候群の新しい病型である常染色体顕性 IL6ST異常症の臨床病型・分子病態の解明	浅野 孝基	小児科	1,800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
高精度な放射線治療を提供するための標準的 不均質補正法の開発	中尾 稔	放射線治療科	1,300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
高齢者うつ病の鑑別に資するバイオマーカー開発-探索的研究-	大盛 航	精神科	1,600,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
高齢者の睡眠時無呼吸とサルコペニアの関連 解明	柳本 惣市	顎•口腔外科	50,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
高齢者の疼痛治療戦略:血小板活性化因子 (PAF)関連分子と疼痛の難治化機構	光畑 智恵子	小児歯科	100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
骨形成促進および骨リモデリング機能を有する バイオメタルを用いた顎骨再建療法の確立	土井 一矢	咬合•義歯診療科	1,500,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
骨系統疾患患者の歯科病態の包括的検証と新 規治療薬の歯科領域における評価	中元 崇	歯科放射線科	75,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
骨細胞による免疫制御の分子的解明がもたらす 歯周病治療の新戦略への基盤研究	吉本 哲也	口腔検査センター	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
骨折モデルを用いた経皮的椎体形成術でのセメント漏出予防の為のラジオ波焼灼術の研究	帖佐 啓吾	放射線部	600,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
骨代謝制御性チタン多孔体の新規開発	沖 佳史	口腔インプラント診療 科	900,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
鎖骨頭蓋異形成症疾患特異的iPS細胞をモデルとした過剰歯発生メカニズムの解明	濱田 充子	顎・口腔外科	800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
細胞内代謝がもたらすエピゲノムによるベージュ 脂肪細胞の分化・熱産生制御機構	長野 学	内分泌·糖尿病内科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
思い通りに動かせる手を再獲得するために主観 的評価をシナジー解析で客観的に捉える	砂川 融	整形外科	2,800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
脂肪肝切除における肝不全と周術期の癌進展 におけるメカニズム解析・新規治療法の開発	黒田 慎太郎	消化器外科	600,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
視力障害に関わる視神経障害及び、網膜神経 節細胞死に対する中枢神経因子の解明	高 知愛	眼科	100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
歯の欠損による認知機能低下が骨格筋に与える影響の解明	石田 えり	口腔インプラント診療 科	1,500,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
歯の欠損による認知機能低下と腸内細菌の関連についての探索研究	横井 美有希	咬合•義歯診療科	1,400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
歯科医療・口腔ケアにおける感染性飛沫への対 策一簡便な新規検出法による網羅的検討	竹本 俊伸	口腔健康科	700,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
歯科診療時の非接触型呼吸・心拍モニタリング システムの開発	花本 博	歯科麻酔科	2,215,420	補	文部科学省科学研 究費補助金
歯周炎によるNAFLD増悪における腸管バリア機能の関与の解明	田利 美沙子	歯周診療科	1,800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
歯周炎誘導の慢性炎症が精神障害に及ぼす影響とそのメカニズム解明	古玉 大祐	歯科保存診療科	1,800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
歯周病レッドコンプレックスとIgA腎症発症進展 機序解明と新規治療法の開発	野村 良太	小児歯科	250,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
歯周病菌感染は脳卒中の発症および予後予測 因子となりうるか?	青木 志郎	脳神経内科	1,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
t					

					(株式)
研究課題名	研究者氏名	所 属 部 門	金 額	補	助元又は委託元
歯周病原細菌が心房細動の病態に及ぼす影響 に関する総合的研究	宮内 睦美	口腔検査センター	3,700,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
歯周病原細菌に注目したパーキンソン病における口腔-脳連関の解明	山田 英忠	脳神経内科	800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
歯周病原細菌抗原由来の免疫複合体が破骨細胞分化に影響するメカニズムの解明	田村 哲也	歯周診療科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
歯周病原細菌由来PAD特異的阻害剤による歯 周病関連関節リウマチへの新規治療戦略	熊谷 友樹	歯科保存診療科	800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
歯髄細胞機能制御因子である MXRA5 を用いた新規歯髄温存療法の開発	吉田 和真	歯科保存診療科	1,700,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
歯内治療における総アデニレートを指標とした 根管内細菌の迅速検査法の開発	西藤 法子	歯科保存診療科	1,300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
治療抵抗性大腸癌サブタイプにおける新規ドライバー遺伝子の同定と治療法の開発	檜井 孝夫	遺伝子診療科	2,600,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
磁気センサと振動マイクを用いた嚥下機能測定 機器による新たな嚥下訓練の検討	濱本 隆夫	耳鼻咽喉科·頭頸部 外科	1,900,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
疾患特異的ヒトiPS細胞を用いた軸索輸送におけるoptineurinの役割の解明	菊本 舞	脳神経内科	800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
腫瘍浸潤リンパ球に基づく乳房専用PETを用いた新規乳癌術前治療効果予測モデル構築	木村 優里	乳腺外科	800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
腫瘍溶解性ウイルスとカーボンナノチューブの 組み合わせによる悪性腫瘍治療戦略	作田 智彦	整形外科	1,300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
終夜呼吸音定量評価システムの臨床応用に向 けた研究	堀益 靖	呼吸器内科	200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
集塊培養技術によるiPS細胞由来顎骨・歯肉オルガノイドの樹立と口腔再生医学の深化	加治屋 幹人	口腔検査センター	3,700,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
重症救急疾患の患者集約化は長期予後を改善するか:医療・介護連結データを用いた分析	大木 伸吾	救急集中治療科	1,900,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
重症先天性好中球減少症における酸化ストレス に着目した病態解明と新規治療薬探索	溝口 洋子	小児科	1,300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
重症熱傷に対する新規治療法の開発に向けた 間葉系幹細胞による感染制御機能の解析	菅 崇暢	皮膚科	500,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
初期耐性細胞を標的とした肺癌を根治に導く治療方法の開発-PAI-1の関与の検討-	益田 武	呼吸器内科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
小児期のう触および口腔内環境に着目したピロ リ菌定着の予防法追及に対する新戦略	野村 良太	小児歯科	800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
小児口腔内におけるヘリコバクター・ピロリ菌お よび歯周病原性細菌定着の関連性の追究	野村 良太	小児歯科	400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
小児由来の口腔レンサ球菌種のコラーゲン結合 能に着目した口腔―全身連関研究の新機軸	秋友 達哉	小児歯科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
小胞体ストレス応答を標的とした歯髄炎治療法 の開発	武田 克浩	歯科保存診療科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
消化管・泌尿器癌における超保存領域T-UCR による分子機構の解明と腫瘍内多様性	仙谷 和弘	病理診断科	1,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
上肢運動シナジーに基づいた臨床治療のため の神経学的根拠の拡張と応用に関する研究	車谷 洋	整形外科	400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
上肢骨折後の左右活動量対称性を指標とした 二次骨折発生メカニズムの解明	車谷 洋	整形外科	100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
常染色体顕性RELA異常症の分子病態の解明	津村 弥来	小児科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
色情報を用いた軟骨組織評価システムの開発	味八木 茂	未来医療センター	100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
食道癌において口腔内および食道内細菌叢が どのように影響するか?	恵美 学	消化器外科	1,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
食道癌における血中small RNAによる pathological complete response予測と機能の解 明	浜井 洋一	消化器外科	1,400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
	•	•			

	1	1	1	ı	1米工
研 究 課 題 名	研究者氏名	所属部門	金額	補	助元又は委託元
食道扁平上皮癌に対する新たなリスク層別化モ デルの構築	卜部 祐司	内視鏡診療科	1,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
侵襲性歯周炎の新規責任遺伝子の同定と病態 解析	水野 智仁	歯周診療科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
心血管疾患におけるクローン性造血加速因子と してのDNA損傷の役割の解明	石田 万里	循環器内科	100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
心肥大における細胞膜マイクロドメインおよび麻酔薬のエネルギー代謝に及ぼす影響	楢崎 壮志	麻酔科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
心不全患者の日常生活活動で生じる心不可の 解明と新たな疾患管理アプローチの構築	北川 知郎	循環器内科	20,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
心房性弁膜症の非侵襲的評価法の確立と臨床 的特徴および早期治療介入の有用性	宇都宮 裕人	循環器内科	200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
新規DNAメチル化阻害剤を用いたCML幹細胞 を標的とした治療戦略	嬉野 博志	血液内科	900,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
新規Radiogenomicsを用いた淡明細胞型腎細胞 癌浸潤メカニズムの解明	池田 健一郎	泌尿器科	1,900,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
新規マイクロ波乳房画像診断システムによる高 精度3次元画像識別機能開発	笹田 伸介	乳腺外科	800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
新規リピート伸長による筋萎縮性側索硬化症の 分子病態の解明	久米 広大	脳神経内科	2,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
新規レジスチン様分子RELN β によるeNOS制御機構解明と動脈硬化との関連	東 幸仁	循環器内科	2,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
新規原因遺伝子に対する悪性高熱症の機能解 析実験系の確立	渡辺 知幸	麻酔科	1,300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
新規治療ターゲットとしての汗中ヒスタミンの産 生機序と病的意義の解析	高萩 俊輔	皮膚科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
深層学習とマルチトレーサーを活用した心外膜 下脂肪の次世代病態イメージングの開発	北川 知郎	循環器内科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
深層学習を用いた心拍出量予測およびそれに 基づく造影CTプロトコルの最適化	立神 史稔	放射線診断科	800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
神経障害性疼痛における過分極活性化サイク リックヌクレオチド依存チャネルの機能検索	吉田 充広	歯科麻酔科	100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
身体活動量の低下が喘息の病態に及ぼす影響 とそのメカニズムの解明	岩本 博志	呼吸器内科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
人工知能を用いた高齢がん患者の至適治療法 選択のための個別化医療支援システムの開発	西淵 いくの	放射線治療科	900,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
人工乳房装着のための抗菌性ウレタンゲル粘 着シートの開発	竹内 真帆	口腔インプラント診療 科	1,300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
腎癌免疫療法時代の新たな治療戦略構築を目的としたDDX41の機能解明	稗田 圭介	泌尿器科	300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
腎細胞がん微小環境におけるCD8陽性T細胞と 癌線維芽細胞の相互作用の病態解明	北野 弘之	泌尿器科	900,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
腎細胞癌におけるBACH1機能解析を基礎とした抗PD-1抗体抵抗性獲得機序の解明	武本 健士郎	泌尿器科	900,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
睡眠呼吸関連障害が高次脳機能・脳血流動態 に及ぼす影響の解明と新しい治療戦略の確立	岩井 宏次	矯正歯科	1,600,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
生体外で軟骨内骨化を誘導した間葉系幹細胞 集塊を用いた新規歯周組織再生療法の開発	堀越 励	口腔総合診療科	2,300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
切除不能な肝間部領域胆管癌に対する生体肝 移植で治癒に至る分子生物学的特性の解明	大段 秀樹	移殖外科	20,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
切断四肢保存のための人工赤血球灌流療法の 開発	四宮 陸雄	整形外科	800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
接着分子CADM1抗体-MMAE複合体を用いた 悪性胸膜中皮腫の新規治療開発	見前 隆洋	呼吸器外科	1,400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
染色体数可塑性を利用したPatau症候群の繊毛 病発症機構の解明	松浦 伸也	遺伝子診療科	50,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
			_		

		T		
研究者氏名	所 属 部 門	金額	補	助元又は委託元
川住 知弘	耳鼻咽喉科·頭頸部 外科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
津賀 一弘	口腔インプラント診療 科	2,600,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
音成 秀一郎	脳神経内科	1,700,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
関野 陽平	泌尿器科	1,044,868	補	文部科学省科学研 究費補助金
野村 良太	小児歯科	200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
佐々木 詩佳	歯科麻酔科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
増田 慶一	精神科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
進藤 岳郎	血液内科	128,440	補	文部科学省科学研 究費補助金
河原 大輔	放射線部	500,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
津賀 一弘	口腔インプラント診療 科	500,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
北川 雅恵	口腔検査センター	2,300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
岸本 真治	循環器内科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
工藤 美樹	産科婦人科	1,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
赤羽 慎太郎	消化器外科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
田中 武志	医療情報部	700,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
岡田 芳幸	障害者歯科	3,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
志馬 伸朗	救急集中治療科	2,900,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
吉田 結梨子	障害者歯科	1,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
今戸 瑛二	歯科麻酔科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
東川 史子	未来医療センター	1,300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
古田 太輔	整形外科	1,600,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
廣橋 伸之	救急集中治療科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
弓削 亮	消化器内科	1,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
大段 秀樹	移殖外科	9,500,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
石田 万里	循環器内科	700,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
瀧川 英彦	内視鏡診療科	1,500,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
壷井 英里	矯正歯科	1,600,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
丸橋 達也	循環器内科	800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
	川 津 音 関 野 佐 増 進 河 津 北 岸 工 赤 田 岡 志 吉 今 東 古 廣 弓 大 石 瀧 壷 知 の 秀 陽 良 は 河 津 北 岸 工 赤 田 岡 志 吉 今 東 古 廣 弓 大 石 瀧 壷 知 の あ の 東 英 明 和 の あ ま ま り か ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	川住 知弘 耳鼻咽喉科・頭頸部 津賀 一弘 口腔インプラント診療 音成 秀一郎 脳神経内科 関野 陽平 泌尿器科 野村 良太 小児歯科 佐々木 詩佳 歯科麻酔科 増田 慶一 精神科 進藤 岳郎 血液内科 河原 大輔 放射線部 津賀 一弘 口腔検査センター 岸本 真治 循環器内科 工藤 美樹 産科婦人科 市羽 慎太郎 消化器外科 田中 武志 医療情報部 固田 芳幸 障害者歯科 志馬 伸朗 教急集中治療科 吉田 結梨子 障害者歯科 吉田 結梨子 障害者歯科 吉田 大輔 整形外科 廣橋 伸之 教急集中治療科 弓削 亮 消化器内科 大段 秀樹 移殖外科 石田 万里 循環器内科 衛井 英里 矯正歯科	川住 知弘	川住 知弘 耳鼻咽喉科・頭頭部 1,100,000 補 津賀 一弘 口腔インブラント診療 2,600,000 補 音成 秀一郎 脳神経内科 1,700,000 補 関野 陽平 泌尿器科 1,044,868 補 野村 良太 小児歯科 200,000 補 増田 慶一 精神科 1,100,000 補 遺藤 岳郎 血液内科 128,440 補 河原 大輔 放射線部 500,000 補 津賀 一弘 口腔インブラント診療 500,000 補 北川 雅恵 口腔検査センター 2,300,000 補 北川 雅恵 口腔検査センター 2,300,000 補 水川 雅恵 立腔インブラント診療 500,000 補 北川 雅恵 口腔検査センター 2,300,000 補 水部 英樹 1,200,000 補 赤羽 慎太郎 消化器外科 1,200,000 補 市田 芳幸 障害者歯科 3,200,000 補 市田 結梨子 障害者歯科 1,000,000 補 本馬 伸卵 教急集中治療科 1,000,000 補 東川 史子 未来医療センター 1,300,000 補 東川 東川 発酵・料 1,000,000

	1	1	1	1	1米上
研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補	助元又は委託元
乳癌術前化学療法によるdormancy導入診断に 基づく手術省略療法の開発	重松 英朗	乳腺外科	1,032,610	補	文部科学省科学研 究費補助金
乳歯歯髄幹細胞培養上清・エクソソームの骨誘 導機序の解明と口蓋裂骨再生治療への応用	平木 智香	矯正歯科	1,700,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
乳歯歯髄幹細胞培養上清による歯周組織代謝 活性能の解明と歯根吸収予防治療法基盤構築	阿部 崇晴	矯正歯科	1,500,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
乳歯歯髄幹細胞由来エクソソームの機能解析と 顎裂部骨再生誘導への応用	谷本 幸太郎	矯正歯科	1,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
尿中細胞を用いた悪性高熱症の無侵襲診断法 の確立	近藤 隆志	麻酔科	1,400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
脳挫傷に対する頭蓋骨由来間葉系幹細胞の新 たな作用機序の解明と再生治療への開発応用	前田 雄洋	脳神経外科	1,300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
脳内神経生理に基づいたてんかん発作による 運転不能の予兆検知アルコ'リス'ムの基盤技術開発	飯田 幸治	てんかんセンター	800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
脳波と薬物動態の解析を用いたレミマゾラムに よる安全な意識下鎮静法の確立	小田 綾	歯科麻酔科	800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
敗血症とその後の集中治療後症候群におけるミ トコンドリアタンパクの役割	菊谷 知也	集中治療部	1,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
敗血症における代謝産物を介した生命維持機 構の解明	堤 理恵	麻酔科	1,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
肺癌化学放射線療法における放射線感受性に 基づく有害事象予測モデルの構築	今野 伸樹	放射線治療科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
肺腺癌悪性化進展に伴う特異的がん代謝の同 定とその調整機構の解明	坪川 典史	呼吸器外科	1,700,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
発達期の脳形成への幼若期ストレスの影響	光畑 智恵子	小児歯科	700,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
皮膚アレルギー病態におけるケラチノサイト由 来神経ペプチドの役割解明	松尾 佳美	皮膚科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
肥満病態と歯周感染の相互作用が認知機能に 及ぼす影響のメカニズム解明	大植 香菜	歯科麻酔科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
非剛体画像レジストレーションを使用した臓器の 移動体積分布評価法の確立	三浦 英治	放射線治療科	1,400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
微小重力環境で培養したビト頭蓋由来間葉系幹 細胞の脳梗塞ラットへの経動脈的移植効果	堀江 信貴	脳神経外科	1,600,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
微小重力環境培養を行った頭蓋骨由来間葉系 幹細胞移植効果の電気生理学的評価	武田 正明	脳神経外科	300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
膝前十字靭帯再建術後の完全なスポーツ復帰 を目指した多施設共同研究	中前 敦雄	整形外科	900,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
病的肥満症における内臓脂肪局在自然免疫細胞を介した慢性炎症誘導機構の解明と制御	佐伯 吉弘	消化器外科	400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
腹側淡蒼球からみた適切な養育機会の欠損を 経たうつ病の病態と治療法・予防法の研究	淵上 学	精神科	1,700,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
変形性関節症における骨棘軟骨を用いた新規 軟骨再生医療の確立	中佐 智幸	整形外科	800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
歩行時の半月板動態からみた変形性膝関節症 のエコー分類とリハビリテーション法の確立	中島 祐子	整形外科	300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
放射線治療による味覚障害の本態と回復過程 の解明	小西 勝	歯科放射線科	700,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
末梢血管の電気活動測定による手術中の侵害 刺激評価方法の確立	佐伯 昇	麻酔科	400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
慢性呼吸器疾患患者の呼吸サルコペニア関連 因子解明と進行予防プログラムの開発	関川 清一	呼吸器内科	2,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
慢性咀嚼筋痛発症過程でのBDNF-TrkB経路と 下行性疼痛制御系の関係性の解明	吉田 充広	歯科麻酔科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
未知の肺感染症にも対応可能な胸部CT画像の 深層学習による定量解析手法の開発	粟井 和夫	放射線診断科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金

研究課題名	研究者氏名	所 属 部 門	金 額	補助元又は委託元	
免疫チェックポイント阻害薬による肺障害の病態 解明と予防的治療の開発	山口 覚博	呼吸器内科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
免疫寛容の本質的解明に向けた多次元解析	大段 秀樹	移殖外科	500,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
免疫治療中の肝癌微小環境から免疫関連RNA を抽出し、新規の治療標的分子を発見する	山内 理海	がん化学療法科	1,300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
免疫抑制薬がSARS-CoV-2ゲノム複製とT細胞応答へ及ぼす影響の解明	田中 友加	消化器外科	800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
網羅的一塩基多型解析を基盤にした原発性ア ルドステロン症の発症機構の解析	馬場 隆太	内分泌•糖尿病内科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
有機無機ハイブリッド型抗菌剤を応用した抗菌 性義歯粘着剤の開発	阿部 泰彦	口腔インプラント診療和	1,000,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
要介護者の咀嚼能力が腸内細菌叢と短鎖脂肪 酸産生に及ぼす影響の解明	森田 晃司	咬合·義歯診療科	800,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
臨床検査を対象とした医療ビッグデータ構築支援AIエンジンの開発	粂 直人	医療情報部	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
濾胞性T細胞および記憶B細胞・形質細胞制御による抗体関連型拒絶反応の克服	井手 健太郎	消化器外科	1,400,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
膠芽腫の核酸医薬開発にむけた小分子RNA解析とバイオマーカーの開発	大西 俊平	脳神経外科	1,100,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
膵癌におけるチューブリン翻訳後修飾Δ3化の 役割と癌化との関連	上村 健一郎	消化器外科	1,200,000	補	文部科学省科学研 究費補助金
頸椎部圧迫性脊髄症患者の手指運動機能障 害を予防するリハビリテーション法の確立	伊達 翔太	整形外科	300,000	補	文部科学省科学研 究費補助金

計 374 件

- 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること
- 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

(注)

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、〇印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における 所属	題名	雑誌名• 出版年月等	論文種別
1	Kamei G, Ishikawa M, Shimizu R	未来医療センター	Simultaneous meniscal reconstruction using semitendinosus tendon and tissue-engineering cartilage implantation for extensive cartilage defect of lateral femoral condyle after lateral meniscus resection: A case report	JOURNAL OF ORTHOPAEDIC SCIENCE.2023JUL;28(4):92 5–930	Article
2	Honmyo N, Kobayashi T, Kuroda S	消化器外科	Risk Factors for Hepatocellular Carcinoma After Splenectomy in Liver Cirrhotic Patients	AMERICAN SURGEON.2023APR;89(4):7 69-777	Article
3	Aoki K, Hamamoto T, Chikuie N	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	Severe multiple simultaneous immune-related adverse events in a patient with head and neck cancer	AURIS NASUS LARYNX.2023APR;50(2):309 -313	Article
4	Kitagawa T, Sasaki K, Fujii Y	循環器内科	A longitudinal pilot study to assess temporal changes in coronary arterial F-18-sodium fluoride uptake	JOURNAL OF NUCLEAR CARDIOLOGY.2023JUN;30(3):1158-1165	Article
5	Kondo S, Nakamura Y, Higaki T	放射線診断科	Utility of Wavelet Denoising with Geometry Factor Weighting for Gadoxetic Acid-enhanced Hepatobiliary-phase MR Imaging	MAGNETIC RESONANCE IN MEDICAL SCIENCES.2023;22(2):241– 252	Article
6	Nakamori K, Abe Y, Takeuchi M	口腔インプラント診療科	Antimicrobial adhesive polyurethane gel sheet with cetylpyridinium chloride-montmorillonite for facial and somato prosthesis fastening	JOURNAL OF PROSTHODONTIC RESEARCH.2023;67(2):180- 188	Article
7	Oka N, Yoshida Y, Sugimoto T	リウマチ・膠原病科	Portal Vein Thrombosis as a Cause of Undetermined Thrombocytopenia with Liver Dysfunction in a Patient with Eosinophilic Granulomatosis with Polyangiitis	INTERNAL MEDICINE.2023;62(1):123– 127	Article
8	Kobayashi G, Hayashi T, Sentani K	病理診断科	ANXA10 Expression Is Inversely Associated with Tumor Stage, Grade, and TP53 Expression in Upper and Lower Urothelial Carcinoma	PATHOBIOLOGY.2023APR; 90(2):94–103	Article
9	Nakamae A, Kamei G, Omoto T	整形外科	Posterior wall blowout on computed tomography after anterior cruciate ligament reconstruction	JOURNAL OF ORTHOPAEDIC SCIENCE.2023JUL;28(4):83 2–837	Article
10	Otani T, Iwamoto H, Horimasu Y	呼吸器内科	Effect of Dupilumab in a Patient With Severe Asthma Complicated With Recurrent Anaphylaxis: A Case Report	JOURNAL OF INVESTIGATIONAL ALLERGOLOGY AND CLINICAL IMMUNOLOGY.2023;33(3):2 30-232	Article
11	Nakasa T, Ikuta Y, Sumii J	整形外科	Stepwise decision making for CFL repair in addition to arthroscopic ATFL repair yields good clinical outcomes in chronic lateral ankle instability regardless of the remnant quality	JOURNAL OF ORTHOPAEDIC SCIENCE.2023SEP;28(5):10 87-1092	Article
12	Katsuya N, Ishikawa A, Kido A	病理診断科	Minichromosome Maintenance 4 Is Associated with Cancer Stemness and Poor Survival of Patients with Gastric Cancer	PATHOBIOLOGY.2023JUN; 90(3):147–154	Article

13	Tsuyuguchi Y, Nakasa T, Ikuta Y	整形外科	The role of the oblique medial osteotomy angle during osteochondral fragment fixation in patients with a posteromedial osteochondral lesion of the talus	JOURNAL OF ORTHOPAEDIC SCIENCE.2023SEP;28(5):10 93-1098	Article
14	Hirata I, Tsuboi A, Oka S	消化器内科	Diagnostic yield of proximal jejunal lesions with third-generation capsule endoscopy	DEN OPEN.2023APR;3(1)	Article
15	Ueda T, Yumii K, Urabe Y	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	Examination of micro-superficial lesions of up to 5 mm in size in the pharyngolaryngeal region	JOURNAL OF LARYNGOLOGY AND OTOLOGY.2023JUL;137(7): 749–756	Article
16	Maruyama T, Nakamae T, Kamei N	整形外科	Foramen Magnum Decompression with Outer Dura Matter Layer Resection for Chiari Type I Malformation: Factors Correlated with Syrinx Reduction	ASIAN SPINE JOURNAL.2023APR;17(2):3 65–372	Article
17	Kinoshita Y, Taguchi A, Yamasaki F	脳神経外科	Natural course of Rathke's cleft cysts and risk factors for progression	JOURNAL OF NEUROSURGERY.2023MAY :138(5):1426-1432	Article
18	Ishida M, Sakai C, Ishida T.	循環器内科	Role of DNA damage in the pathogenesis of atherosclerosis	JOURNAL OF CARDIOLOGY.2023APR;81(4):331-336	Review
19	Nakasa T, Ikuta Y, Sumii J	整形外科	Arthroscopic Fixation Using Bioabsorbable Pins With Bone Grafting via a Medial Malleolus Approach to Treat Osteochondral Lesion of the Talus	FOOT & ANKLE SPECIALIST.2024FEB;17(1_ SUPPL):68S-74S	Article
20	Oue H, Hatakeyama R, Ishida E	口腔インプラント診療科	Experimental tooth loss affects spatial learning function and blood-brain barrier of mice	ORAL DISEASES.2023OCT;29(7):2 907-2916	Article
21	Inoue T, Shoji T, Kato Y	整形外科	Investigating the subchondral trabecular bone microstructure in patients with osteonecrosis of the femoral head using multi-detector row computed tomography	MODERN RHEUMATOLOGY.2023NOV 1;33(6):1190-1196	Article
22	Chikama T, Shinji K, Yokota C	眼科	Inflammatory Cells and Lipid Deposits Detected by \(\delta\) Vivo\(\delta\) Confocal Microscopy in Brimonidine Tartrate Ophthalmic Solution-Related Corneal Disorders: A Case Series	OCULAR IMMUNOLOGY AND INFLAMMATION.2023OCT 21;31(9):1842–1847	Article
23	Kato Y, Shoji T, Inoue T	整形外科	Evaluation of antero-posterior instability of the hip using modified Lequesne's false profile view	JOURNAL OF ORTHOPAEDIC SCIENCE.2023MAY;28(3):58 3-588	Article
24	Kamimura T, Aoki S, Nezu T	脳神経内科	Association between Carotid Wall Shear Stress- Based Vascular Vector Flow Mapping and Cerebral Small Vessel Disease	JOURNAL OF ATHEROSCLEROSIS AND THROMBOSIS.2023;30(9):11 65-1175	Article
25	Nakasa T, Ikuta Y, Sumii J	整形外科	MRI signal intensity ratio reflects the quality of the anterior talofibular and calcaneofibular ligaments in patients with chronic lateral ankle instability	JOURNAL OF ORTHOPAEDIC SCIENCE.2023NOV;28(6):13 31–1336	Article
26	Yamada H, Nakamori M, Kuga J	脳神経内科	Nerve Ultrasonography for the Diagnosis and Evaluation of Neuralgic Amyotrophy	INTERNAL MEDICINE.2023;62(12):1843 –1847	Article

27	Watanabe T, Nakamori M, Ishikawa K	脳神経内科	Reversible Brain Atrophy in Cryptogenic New- onset Refractory Status Epilepticus	INTERNAL MEDICINE.2023;62(12):1835 -1842	Article
28	Kodama M, Miyamori D, Kanno K	総合内科・総合診療科	The impact of early-stage COVID-19 pandemic on the diagnosis and treatment of gastric cancer: A cross-sectional study using a large-scale cancer registry in Hiroshima, Japan	DEN OPEN.2023APR;3(1)	Article
29	Yoshida Y, Oka N, Yorishima A	リウマチ・膠原病科	Safe Introduction of Hydroxychloroquine Focusing on Early Intolerance Due to Adverse Drug Reactions in Patients with Systemic Lupus Erythematosus	INTERNAL MEDICINE.2023;62(14):2051 –2057	Article
30	Ishitoku M, Yoshida Y, Matsubara T	リウマチ・膠原病科	Cryoglobulinemic Vasculitis Associated with Monoclonal Gammopathy of Undetermined Significance Developed after Sustained Virologic Response of Hepatitis C	INTERNAL MEDICINE.2023;62(13):1999 -2004	Article
31	Asano T, Utsumi T, Karakawa S	小児血液腫瘍科	Inborn errors of immunity with loss- and gain-of- function germline mutations in STAT1	CLINICAL AND EXPERIMENTAL IMMUNOLOGY.2023APR 25;212(2):96–106	Review
32	Yumii K, Ueda T, Urabe Y	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	Determining Invasion Depth in Superficial Pharyngeal Carcinoma by Transoral Ultrasonography	LARYNGOSCOPE.2023SEP; 133(9):2192-2197	Article
33	Tanahashi H, Yamaguchi K, Kurose K	呼吸器内科	Predictive value of serum high-mobility group box 1 levels for checkpoint inhibitor pneumonitis	RESPIROLOGY.2023APR;28 (4):380-388	Article
34	Fukada S, Ohta K, Sakuma M	口腔健康科	Sunitinib promotes apoptosis via p38 MAPK activation and STAT3 downregulation in oral keratinocytes	ORAL DISEASES.2024MAR;30(2):6 39-649	Article
35	Edahiro T, Ureshino H, Chishaki R	血液内科	Successful Pre- and Post-transplant Administration of Gilteritinib in a Patient with Relapsed and Refractory Acute Myeloid Leukemia Undergoing Allogeneic Peripheral Blood Stem Cell Transplantation	INTERNAL MEDICINE.2023;62(15):2243 –2247	Article
36	Nakamura Y, Kondo S, Narita K	放射線診断科	Understanding CT imaging findings based on the underlying pathophysiology in patients with small bowel ischemia	JAPANESE JOURNAL OF RADIOLOGY 2023APR;41(4) :353-366	Review
37	Ikuta Y, Nakasa T, Sumii J	整形外科	Distraction arthroplasty combined with autologous bone grafting for diffuse-type tenosynovial giant cell tumour with articular cartilage defect and subchondral bone cysts: A case report	MODERN RHEUMATOLOGY CASE REPORTS.2023JUN 19;7(2):483-487	Article
38	Nomura R, Nagasawa Y, Misaki T	小児歯科	Distribution of periodontopathic bacterial species between saliva and tonsils	ODONTOLOGY.2023JUL;11 1(3):719–727	Article
39	Kohada Y, Satani N, Kaiho Y	泌尿器科	Novel quantitative software for automatically excluding red bone marrow on whole-body magnetic resonance imaging in patients with metastatic prostate cancer: A pilot study	INTERNATIONAL JOURNAL OF UROLOGY.2023APR;30(4):3 56–364	Article
40	Harada Y, Yokoya S, Sumimoto Y	整形外科	Clinical outcomes and tendon lengthening after arthroscopic rotator cuff repair	JOURNAL OF SHOULDER AND ELBOW SURGERY.2023JUN;32(6):1 214–1221	Article

Article
Article
Review
Article

55	Endo I, Amatya VJ, Takeshima Y	病理診断科	miR-142-3p Suppresses Invasion and Adhesion of Mesothelioma Cells by Downregulating ITGAV	PATHOBIOLOGY.2023AUG; 90(4):270-280	Article
56	Imano N, Saito T, Hoskin P	放射線治療科	Pain Response Rates After Conventional Radiation Therapy for Bone Metastases Assessed Using International Consensus Pain Response Endpoints: A Systematic Review and Meta-Analysis of Initial Radiation Therapy and Reirradiation	JOURNAL OF RADIATION	Review
57	Kato H, Ohta K, Akagi M	口腔健康科		INFLAMMATION.2023JUN;4 6(3):808–823	Article
58	Kato Y, Nakasa T, Sumii J	整形外科	Changes in the Subchondral Bone Affect Pain in the Natural Course of Traumatic Articular Cartilage Defects	CARTILAGE.2023JUN;14(2): 247–255	Article
59	Maeda Y, Mitsuhara T, Takeda M	脳神経外科	A novel rat model for longitudinal electrophysiological evaluation after cold-induced brain injury	JOURNAL OF NEUROSURGERY.2023SEP; 139(3):840-847	Article
60	Okubo Y, Miyamoto S, Oguri N	循環器内科	Lead deformation of the stylet-driven lead in left bundle branch area pacing	HEART RHYTHM.2023MAY;20(5):78 1-782	Letter
61	Maruhashi T, Kinoshita Y, Ozono R	循環器内科	Significant Correlates of Nocturnal Hypertension in Patients With Hypertension Who Are Treated With Antihypertensive Drugs	AMERICAN JOURNAL OF HYPERTENSION.2023MAY 21;36(6):287–296	Article
62	Fukuto A, Kang J, Gates BL	眼科	Effect of graphene-based nanomaterials on corneal wound healing in vitro	EXPERIMENTAL EYE RESEARCH.2023APR;229	Article
63	Yamashita Y, Ishii Y, Serikawa M	消化器内科	A case of unresectable intrahepatic cholangiocarcinoma with a germline BRCA1 mutation	CLINICAL JOURNAL OF GASTROENTEROLOGY.202 3JUN;16(3):470–475	Article
64	Kido Y, Kamei N, Fujioka Y	整形外科	Microcervical Foraminotomy for Cervical Juxtafacet Cysts: Case Series and Literature Review	INTERNATIONAL JOURNAL OF SPINE SURGERY.2023JUN 1;17(3):407–417	Review
65	Obayashi N, Sakayori N, Kawaguchi H	口腔総合診療科	Effect of irinotecan administration on amiloride- sensitive sodium taste responses in mice	EUROPEAN JOURNAL OF ORAL SCIENCES.2023APR;131(2)	Article
66	Sumii M, Namba M, Tokumo K	緩和ケアセンター		INTERNAL MEDICINE.2023;62(20):3001 –3004	Article
67	Imaoka Y, Ohira M, Kobayashi T	消化器外科	Impact of Geriatric Nutritional Risk Index After Initial Hepatectomy for Hepatocellular Carcinoma: a Retrospective Cohort Study with the Hiroshima Surgical Study Group of Clinical Oncology (HiSCO)	JOURNAL OF GASTROINTESTINAL SURGERY.2023JUN;27(6):1 152–1158	Article
68	Higashihara T, Fukuda Y, Nakano T	循環器内科	Left-atrial volume reduction reflects improvement of cardiac sympathetic nervous function in patients with severe aortic stenosis after transcatheter aortic valve replacement	HEART AND VESSELS.2023AUG;38(8):10 83-1091	Article
		·	•		

69	Shigeishi H.	口腔健康科	Association between human papillomavirus and oral cancer: a literature review	INTERNATIONAL JOURNAL OF CLINICAL ONCOLOGY.2023AUG;28(8) :982–989	Review
70	Yoshitomi S, Harada Y, Hiyama T	眼科	Incidence and pre/post-treatment risk factors of glaucoma in Vogt-Koyanagi-Harada disease	INTERNATIONAL OPHTHALMOLOGY.2023AU G;43(8):2857–2866	Article
71	Okuda H, Shimomura M, Ikeda S	消化器外科		CANCER CHEMOTHERAPY AND PHARMACOLOGY.2023AP R;91.0(4):317–324	Article
72	Nakamura K, Ishii Y, Serikawa M	消化器内科	A case of middle-aged male with multicentric solid pseudopapillary neoplasm of the pancreas	CLINICAL JOURNAL OF GASTROENTEROLOGY.202 3JUN;16(3):488-494	Article
73	Okamura A, Iida K, Hashizume A	脳神経外科	Magnetoencephalographic spikes with small spikes on simultaneous electroencephalography have high spatial clustering in temporal lobe epilepsy	EPILEPSY RESEARCH.2023MAY;192	Article
74	Kawahara D, Imano N, Nishioka R	放射線部	Image masking using convolutional networks improves performance classification of radiation	PHYSICAL AND ENGINEERING SCIENCES IN MEDICINE.2023JUN;46(2):7 67-772	Article
75	Sanada Y, Ikuta Y, Miyaki S	未来医療センター	miR-26a deficiency is associated with bone loss and reduced muscle strength but does not affect severity of cartilage damage in osteoarthritis	MECHANISMS OF AGEING AND DEVELOPMENT.2023JUN;2 12	Article
76	Nakashima T, Omori K, Namba M	呼吸器内科	Serum and bronchoalveolar lavage fluid levels of soluble B7H3 in patients with interstitial lung diseases	RESPIRATORY MEDICINE.2023JUN;212	Article
77	Fujii Y, Kitagawa T, Ikenaga H	循環器内科	The reliability and utility of on-site CT-derived fractional flow reserve (FFR) based on fluid structure interactions: comparison with FFRCT based on computational fluid dynamics, invasive FFR, and resting full-cycle ratio	HEART AND VESSELS.2023SEP;38(9):10 95-1107	Article
78	Mimae T, Saji H, Nakamura H	呼吸器外科	Sublobar Resection for Non-Small Cell Lung Cancer in Octogenarians: A Prospective, Multicenter Study	ANNALS OF THORACIC SURGERY.2023SEP;116(3):5 43-551	Article
79	Kawai Y, Maeda K, Masaki T	腎臓内科	Comparison of the pre-dilution and post-dilution methods for online hemodiafiltration	JOURNAL OF ARTIFICIAL ORGANS.2024MAR;27(1):48 -56	Article
80	Mukai Y, Kudo Y, Sugiyama T	産科婦人科	Measures for pregnant women with coronavirus disease 2019 at the National University Hospital: 34th National University Perinatal Medical Center Conference	JOURNAL OF OBSTETRICS AND GYNAECOLOGY RESEARCH.2023JUL;49(7): 1684-1688	Article
81	Tsuchikawa Y, Kamei N, Yamada K	整形外科	Prognostic factors of balloon kyphoplasty for osteoporotic vertebral fractures with diffuse idiopathic skeletal hyperostosis	JOURNAL OF NEUROSURGERY- SPINE.2023JUL;39(1):75–81	Article
82	Tamari H, Oka S, Kotachi T	消化器内科	letticacy of the enecialized eciseor-type knite for	ENDOSCOPY INTERNATIONAL OPEN.2023APR;11(04):E315 -E321	Article
	•				

83	Fukuhara M, Urabe Y, Oka S	内視鏡診療科	Endoscopic findings suggestive of a high risk of non-radical cure after definitive chemoradiotherapy for cT1bN0M0 esophageal squamous cell carcinoma	ESOPHAGUS.2023JUL;20(3):541–547	Article
84	Ide K, Sakai H, Nakano R	消化器外科	Effectiveness of Thermal Barrier Bag for Prolonged Vascular Anastomosis in Kidney Transplantation	TRANSPLANTATION PROCEEDINGS.2023MAY;5 5(4):752-755	Article
85	Oguri N, Sairaku A, Morishima N	循環器内科	Progression from paroxysmal to persistent atrial fibrillation in pacemaker patients with tachycardia-bradycardia syndrome: a multicenter study	HEART AND VESSELS.2023SEP;38(9):11 49-1155	Article
86	Ono K, Ide K, Nakano R	消化器外科	Genetic Polymorphisms in Follicular Helper T Cell- Related Molecules Predispose Patients to De Novo Donor-Specific Antibody Formation After Kidney Transplantation	TRANSPLANTATION PROCEEDINGS.2023MAY;5 5(4):1048-1054	Article
87	Tanaka A, Ide K, Tanaka Y	消化器外科	Evaluation of T-Cell Immune Status of Reduced- Dose Cyclosporine and Everolimus Combination Therapy in Kidney Transplant Patients	TRANSPLANTATION PROCEEDINGS.2023MAY;5 5(4):797-802	Article
88	Oue H, Yamazaki Y, Qiao W	口腔インプラント診療科	LRP1 in vascular mural cells modulates cerebrovascular integrity and function in the presence of APOE4	JCI INSIGHT.2023APR 10;8(7)	Article
89	Yoshino Y, Kyo M, Shime N	救急集中治療科	Temperature management using an intervascular cooling device for a COVID-19 patient with refractory hyperthermia	CLINICAL CASE REPORTS.2023APR;11(4)	Article
90	Imaoka Y, Ohira M, Imaoka K	消化器外科	Surgery-related disseminated intravascular coagulation predicts postoperative complications	BMC SURGERY.2023APR 11;23(1)	Article
91	Sonoyama T, Ishino T, Ogawa Y	耳鼻咽喉科·頭頸部外科	Identification of a novel nonsense NOG mutation in a patient with stapes ankylosis and symphalangism spectrum disorder		Article; Data Paper
92	Hashimoto Y, Yamaji T, Higashi Y	循環器内科	Endothelial Function Is Preserved in Patients with Wild-Type Transthyretin Amyloid Cardiomyopathy	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE.2023APR;12(7)	Article
93	Kumagai H, Kawaguchi K, Sawatari H	睡眠医療センター	Dashcam video footage-based analysis of microsleep-related behaviors in truck collisions attributed to falling asleep at the wheel	ACCIDENT ANALYSIS AND PREVENTION.2023JUL;187	Article
94	Hamai Y, Emi M, Ibuki Y	消化器外科	Ability of Blood Cell Parameters to Predict Clinical Outcomes of Nivolumab Monotherapy in Advanced Esophageal Squamous Cell Carcinoma	ONCOTARGETS AND THERAPY.2023;16:263–273	Article
95	Yoshitomi S, Chikama T, Kiuchi Y.	眼科	Case Report: Corneal Inlay Removal after Myofibroblast Detection under in Vivo Confocal Microscopy	OPTOMETRY AND VISION SCIENCE.2023MAY;100(5):3 34-338	Article
96	Sato Y, Okada G, Okamoto Y	精神科	Resting-state functional connectivity disruption between the left and right pallidum as a biomarker for subthreshold depression	SCIENTIFIC REPORTS.2023APR 18;13(1)	Article

97	Sakura F, Noma K, Okada S	小児科	A complementary approach for genetic diagnosis of inborn errors of immunity using proteogenomic analysis	PNAS NEXUS.2023APR 3;2(4)	Article
98	Nakatani A, Kunimatsu R, Tsuka Y	矯正歯科	High-frequency near-infrared semiconductor laser irradiation suppressed experimental tooth movement-induced inflammatory pain markers in the periodontal ligament tissues of rats	LASERS IN MEDICAL SCIENCE.2023APR 20;38(1)	Article
99	Ide R, Ohira M, Imaoka Y	未来医療センター	Impact of Abdominal Aortic Calcification on Chronic Kidney Disease After Liver Transplantation: A Retrospective Study	TRANSPLANTATION PROCEEDINGS.2023MAY;5 5(4):956-960	Article
100	Miura H, Ozawa S, Okazue T	放射線治療科	Characterization of scanning orientation and lateral response artifact for EBT4 Gafchromic film	JOURNAL OF APPLIED CLINICAL MEDICAL PHYSICS.2023AUG;24(8)	Article
101	Yamada H, Neshige S, Nonaka M	脳神経内科	On-scene time delays for epileptic seizures in emergencies during a social pandemic: A population-based study	EPILEPSY & BEHAVIOR.2023MAY;142	Article
102	Yamasaki F, Fudaba H, Asano K	脳神経外科	Multidrug chemotherapy, whole-brain radiation and cytarabine therapy for primary central nervous system lymphoma in elderly patients with dose modification based on geriatric assessment: study protocol for a phase II, multicentre, non-randomised study	BMJ OPEN.2023APR;13(4)	Article
103	Obayashi A, Aoki K, Hamamoto T	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	Lenvatinib Administration for Anaplastic Thyroid Carcinoma with Brain Metastasis	ACTA MEDICA OKAYAMA.2023APR;77(2):2 27–232	Article
104	Imaoka K, Ohira M, Bekki T	未来医療センター	Arteriosclerosis Decreases Tumor Necrosis Factor-Related Apoptosis-Inducing Ligand Expression on Liver Natural Killer Cells in Living Donor Liver Transplantation	TRANSPLANTATION PROCEEDINGS.2023MAY;5 5(4):906-912	Article
105	Konishi M, Hirokawa J, Miyoshi S	歯科放射線科	Effectiveness of Spacers in Brachytherapy With 198Au Grains for Patients With Buccal Mucosa Cancer	ANTICANCER RESEARCH.2023MAY;43(5): 2265–2271	Article
106	Miyamoto R, Takigawa H, Kotachi T	内視鏡診療科	Synchronous gastric MALT lymphoma and gastric adenocarcinoma of fundic gland type arising from a hamartomatous inverted polyp in a Helicobacter pylori naive patient	CLINICAL JOURNAL OF GASTROENTEROLOGY.202 3AUG;16(4):521–526	Article
107	Hirooka K, Oki K, Ogawa-Ochiai K	眼科	Blood flow in the optic nerve head in patients with primary aldosteronism	PLOS ONE.2023APR 26;18(4)	Article
108	Kimoto K, Nezu T, Nomura E	脳神経内科	A case of ischemic stroke associated with protein- losing gastroenteropathy and protein S deficiency	JOURNAL OF STROKE & CEREBROVASCULAR DISEASES.2023JUL;32(7)	Article
109	Takeda A, Ikenaga H, Nakano T	循環器内科	Relationship between the Selvester QRS Score and Coronary Microvascular Dysfunction Assessed by the Index of Microcirculatory Resistance	INTERNAL MEDICINE.2023;62(24):3591 –3599	Article
110	Takebayashi Y, Neshige S, Shishido T	脳神経内科	Paradoxical effects of levetiracetam in people with epilepsy with rhythmic epileptiform discharges	EPILEPSY & BEHAVIOR.2023JUN;143	Article
	·	·			

111	Khairunnisa NI, Yamasaki F, Miyata Y	脳神経外科	The Efficacy of PCSK9 Inhibitors in Treating Hypercholesterolemia Caused by Lorlatinib: A Report of Two Cases.	CLINICAL LUNG CANCER.2023JUL;24(5):e17 6-e178	Article
112	Ohsawa M, Hamai Y, Emi M	消化器外科	Real-world clinical outcomes of nivolumab and taxane as a second- or later-line therapy for recurrent or unresectable advanced esophageal squamous cell carcinoma	FRONTIERS IN ONCOLOGY.2023APR 17;13	Article
113	Ishiuchi N, Nakashima A, Masaki T	腎臓内科	Comparison of therapeutic effects of mesenchymal stem cells derived from superficial and deep subcutaneous adipose tissues	STEM CELL RESEARCH & THERAPY.2023MAY 4;14(1)	Article
114	Shintani T, Naito M, Obayashi N	口腔検査センター	9	PHYSIOLOGY & BEHAVIOR.2023AUG 1;267	Article
115	Luthfi APWY, Nakasa T, Ikuta Y	整形外科	Risk Factors for the Recurrence of Instability After Lateral Ankle Ligament Repair	FOOT & ANKLE INTERNATIONAL.2023JUL; 44(7):617–628	Article
116	Nishikimi M, Ohshimo S, Fukumoto W	救急集中治療科	Characteristics of the pulmonary opacities on chest CT associated with difficulty in short-term liberation from veno-venous ECMO in patients with severe ARDS	RESPIRATORY RESEARCH.2023MAY 10;24(1)	Article
117	Morimoto S, Kajiya M, Yoshii H	口腔検査センター	A Cartilaginous Construct with Bone Collar Exerts Bone-Regenerative Property Via Rapid Endochondral Ossification	STEM CELL REVIEWS AND REPORTS.2023AUG;19(6):1 812-1827	Article
118	Higashi Y.	循環器内科	Endothelial Function in Dyslipidemia: Roles of LDL- Cholesterol, HDL-Cholesterol and Triglycerides	CELLS.2023MAY 1;12(9)	Review
119	Yuasa Y, Hirooka K, Okada N	眼科	Vision-Related Quality of Life following Combined Cataract and Minimally Invasive Glaucoma Surgery or Cataract Surgery Alone in Glaucoma Patients	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE.2023MAY 4;12(9)	Article
120	Iwamoto H, Hirano T, Amano Y	呼吸器内科		JOURNAL OF ALLERGY AND CLINICAL IMMUNOLOGY-IN PRACTICE.2023SEP;11(9):2 792-+	Article
121	Akitomo T, Kusaka S, Iwamoto Y	小児歯科	Five-Year Follow-Up of a Child with Non- Syndromic Oligodontia from before the Primary Dentition Stage: A Case Report	CHILDREN- BASEL.2023APR;10(4)	Article
122	Kinami T, Amioka K, Kawaoka T	消化器内科	Evaluation of Response to Atezolizumab Plus Bevacizumab in Patients with Advanced Hepatocellular Carcinoma Using the Combination of Response Evaluation Criteria in Solid Tumors and Alpha-Fetoprotein	CANCERS.2023APR;15(8)	Article
123	Okazaki Y, Nishikimi M, Ishii J	救急集中治療科	Predictive Accuracy of the ROX Index for Re- Intubation in Mechanically Ventilated Patients With COVID-19	RESPIRATORY CARE.2023AUG 1:68(8):1067-1074	Article
124	Yoshimura K, Ohge H, Watadani Y	消化器外科	Safety of early pelvic drain removal in colorectal surgery based on drainage quantity	BMC SURGERY.2023MAY 16;23(1)	Article

125	Ikeda K, Yoshida S, Okazaki Y	総合内科・総合診療科	Increased care-need in older long-term care insurance users after the 2018 Japan Floods: a retrospective cohort study based on the Japanese long-term care insurance claims	ENVIRONMENTAL HEALTH AND PREVENTIVE MEDICINE.2023;28	Article
126	Bekki T, Shimomura M, Adachi T	消化器外科	Predictive factors associated with anastomotic leakage after resection of rectal cancer: a multicenter study with the Hiroshima Surgical study group of Clinical Oncology	LANGENBECKS ARCHIVES OF SURGERY.2023MAY 19;408(1)	Article
127	Omori K, Kitagawa H, Yamaguchi K	感染症科	Clinical characteristics of extrapulmonary nontuberculous mycobacteria infections in comparison with pulmonary infections: A singlecenter, retrospective study in Japan	JOURNAL OF INFECTION AND CHEMOTHERAPY.2023SEP; 29(9):875-881	Article
128	Nagasaki N, Takigawa H, Ito M	内視鏡診療科	Diagnostic performance of the normal range of gastrin calculated using strict criteria based on a combination of serum markers and pathological evaluation for detecting gastritis: a retrospective study	BMC GASTROENTEROLOGY.202 3MAY 20;23(1)	Article
129	Kishimoto S, Higashi Y, Imai T	循環器内科	Lack of impact of ipragliflozin on endothelial function in patients with type 2 diabetes: subanalysis of the PROTECT study	CARDIOVASCULAR DIABETOLOGY.2023MAY 20;22(1)	Article
130	Furutani T, Kitano H, Ikeda K	泌尿器科	A case of bloodstream infection caused by Ruminococcus gnavus without gastrointestinal involvement	HELIYON.2023MAY;9(5)	Article
131	Ko JA, Komatsu K, Minamoto A	眼科	Effects of Ripasudil, a Rho-Kinase Inhibitor, on Scar Formation in a Mouse Model of Filtration Surgery	CURRENT EYE RESEARCH.2023SEP 2;48(9):826-835	Article
132	Ujigo S, Kamei N, Yamada K	整形外科	Balancing ability of patients with lumbar spinal canal stenosis	EUROPEAN SPINE JOURNAL.2023DEC;32(12): 4174–4183	Article
133	Ohsawa M, Hamai Y, Emi M	消化器外科	The treatment efficacy and prognosis of each treatment in early postoperative recurrence of esophageal squamous cell carcinoma	SURGERY TODAY.2024JAN;54(1):53- 63	Article
134	Narasaki S, Noguchi S, Urabe T	麻酔科	Identification of protein kinase C domains involved in its translocation induced by propofol	EUROPEAN JOURNAL OF PHARMACOLOGY.2023SEP 15;955	Article
135	Nishio F, Morita K, Doi K	咬合・義歯診療科	Radiopaque properties of polyetheretherketone crown at laboratory study	JOURNAL OF ORAL BIOSCIENCES.2023SEP;65(3):253-258	Article
136	Kato Y, Kawaguchi H, Sakata N	小児科	Pirarubicin Combination Low-Dose Chemotherapy for Early Infantile Stage MS Neuroblastoma: Case Report	CHILDREN- BASEL.2023MAY 12;10(5)	Article
137	Farid F, Nakamae T, Kamei N	整形外科	Vertebral osteomyelitis due to Mycobacterium abscessus subsp. massiliense with paravertebral abscess: A case report and review	JOURNAL OF INFECTION AND CHEMOTHERAPY.2023SEP; 29(9):922-926	Review
138	Sekine M, Koh I, Nakamoto K	産科婦人科	Selective Inhibition of L-type Amino Acid Transporter 1 Suppresses Cell Proliferation in Ovarian Clear Cell Carcinoma	ANTICANCER RESEARCH.2023JUN;43(6): 2509-2517	Article

139	Shimabukuro K, Konishi M, Wongratwanich P	歯科放射線科	Cone-beam computed tomography-based investigation of pre-eruptive intracoronal resorption prevalence	ODONTOLOGY.2024JAN;11 2(1):256–263	Article
140	Oda A, Oue K, Yoshida M.	歯科麻酔科	Spinal Muscular Atrophy Type III Recognized After Delayed Recovery From Neuromuscular Blockade After an Orthognathic Surgery	JOURNAL OF CRANIOFACIAL SURGERY.2023SEP;34(6):E 580–E582	Article
141	Shibata Y, Taogoshi T, Matsuo H.	薬剤部		BIOLOGICAL & PHARMACEUTICAL BULLETIN.2023JUN;46(6):7 46-755	Review
142	Yoshida Y, Nakamoto N, Oka N	リウマチ・膠原病科	Seasonal Influence on Development of Antineutrophil Cytoplasmic Antibody-Associated Vasculitis: A Retrospective Cohort Study Conducted at Multiple Institutions in Japan (J- CANVAS)	JOURNAL OF RHEUMATOLOGY.2023SEP 1;50(9):1152–1158	Article
143	Akimoto S, Tahara H, Yanagawa S	消化器外科	Heterophile carbohydrate antigen <i>N</i> glycolylneuraminic acid as a potential biomarker in patients with hepatocellular carcinoma	CANCER REPORTS.2023AUG;6(8)	Article
144	Kikutani K, Shimatani T, Kawaguchi A	集中治療部	Medical equipment that improve safety and outcomes of inter-facility transportation of critically ill patients: A systematic review	MEDICINE.2023JUN 2;102(22)	Review
145	Moriya K, Nakano T, Okada S	小児科	Human RELA dominant-negative mutations underlie type I interferonopathy with autoinflammation and autoimmunity	JOURNAL OF EXPERIMENTAL MEDICINE.2023JUN 5;220(9)	Article
146	Sakamoto S, Nagasaki A, Miyauchi M	口腔検査センター	Porphyromonas gingivalis-odontogenic infection is the potential risk for progression of nonalcoholic steatohepatitis-related neoplastic nodule formation	SCIENTIFIC REPORTS.2023JUN 8;13(1)	Article
147	Kobayashi G, Hayashi T, Sentani K	病理診断科	Dual immunocytochemical staining of annexin A10 and p53 in low-grade and papillary urothelial carcinoma contributes to improvement of diagnostic accuracy in urine cytology	CANCER CYTOPATHOLOGY.2023SE P;131(9):548-560	Article
148	Furuta T, Sakuda T, Yoshioka K	整形外科	Metastatic patellar bone tumor due to gastric cancer resembling a primary or secondary aneurysmal bone cyst: A case report	INTERNATIONAL JOURNAL OF SURGERY CASE REPORTS.2023JUL;108	Article
149	Sumii J, Nakasa T, Kato Y	整形外科	The Subchondral Bone Condition During Microfracture Affects the Repair of the Osteochondral Unit in the Cartilage Defect in the Rat Model	AMERICAN JOURNAL OF SPORTS MEDICINE.2023JUL;51(9):24 72-2479	Article
150	Yoshihiro S, Taito S, Yamauchi K	薬剤部	Follow-up focused on psychological intervention initiated after intensive care unit in adult patients and informal caregivers: a systematic review and meta-analysis	PEERJ.2023JUN 9;11	Review
151	Nakano Y.	循環器内科	Genome and atrial fibrillation	JOURNAL OF ARRHYTHMIA.2023JUN;39(3):303-309	Review
152	Kawamoto N, Mimae T, Okada M	呼吸器外科	Tumor distance from the mediastinum predicts N2 upstaging in clinical stage I lower-lobe non-small cell lung cancer	JOURNAL OF THORACIC AND CARDIOVASCULAR SURGERY.2024FEB;167(2)	Article

Mizuno Y, Komatsu K, Tokumo K	広島臨床研究開発支援 センター	A multicenter phase II study on the safety of rho- kinase inhibitor (ripasudil) with needling for the patients after trabeculectomy	CONTEMPORARY CLINICAL TRIALS COMMUNICATIONS.2023J UN:33	Article
Sasaki Y, Ide K, Tanaka Y	消化器外科	Antidonor T-Cell Responses Are Not Attenuated in Elderly Kidney Transplant Recipients	EXPERIMENTAL AND CLINICAL TRANSPLANTATION.2023 MAY;21(5):422-427	Article
Takahagi S, Hide M, Aoyama Y	皮膚科	A single-blind, randomized, crossover study on the efficacy of icatibant for sweating-induced dermal pain (icatibant for sweating-induced dermal pain)	MEDICINE.2023JUN 9;102(23)	Article
	脳神経内科	Density spectrum array and difficult to diagnose seizure activity	QJM-AN INTERNATIONAL JOURNAL OF MEDICINE.2023NOV;116(11) :947-948	Editorial Material
Okada K, Kobayashi T, Kuroda S	消化器外科	Prognostic impact of pre- and postoperative tumor markers in patients with intrahepatic cholangiocarcinoma		Article
Nakamori M, Toko M, Yamada H	脳神経内科	Impact of neck percutaneous interferential current sensory stimulation on swallowing function in patients with Parkinson's disease: A single-arm, open-label study protocol	CONTEMPORARY CLINICAL TRIALS COMMUNICATIONS.2023J UN;33	Article
Hirano K, Hirohata R, Hamai Y	呼吸器外科	Esophageal Neuroendocrine Carcinoma With Pathological Complete Response After Neoadjuvant Chemotherapy Followed by Robot- assisted Surgery: A Case Report	ANTICANCER RESEARCH.2023JUL;43(7): 3289-3293	Article
	整形外科	Effects of metacarpophalangeal joint position and finger joint movement speed on lumbrical muscle activity		Article
Miura H, Doi Y, Nakao M	放射線治療科	Interfractional Liver Positional Motion Under Exhaled Breath Holding Based on Cone Beam Computed Tomography	IN VIVO.2023JUL- AUG;37(4):1822-1827	Article
Ohara H, Harada Y, Hiyama T	眼科	Faricimab for Diabetic Macular Edema in Patients Refractory to Ranibizumab or Aflibercept	MEDICINA- LITHUANIA.2023JUN;59(6)	Article
Johira Y, Nakahara T, Kinami T	消化器内科	Impact and usefulness of the transition to the new MAFLD classification for non-B, non-C HCC: a retrospective cohort study		Article
Ishikawa R, Nakamori M, Takenaka M	脳神経内科	Case report: Mitochondrial trifunctional protein deficiency caused by HADHB gene mutation (c.1175C>T) characterized by higher brain dysfunction followed by neuropathy, presented gadolinium enhancement on brain imaging in an adult patient	FRONTIERS IN NEUROLOGY.2023JUN 13;14	Article
Ogawa Y, Nakahara T, Ando Y	消化器内科	Sodium-glucose cotransporter-2 inhibitors improve FibroScan-aspartate aminotransferase scores in patients with nonalcoholic fatty liver disease complicated by type 2 diabetes	EUROPEAN JOURNAL OF GASTROENTEROLOGY & HEPATOLOGY.2023SEP;35(9):989-996	Article
Kawahara D, Toyoda T, Yokomachi K	放射線部	Dose uncertainty due to energy dependence in dual-energy computed tomography	POLISH JOURNAL OF RADIOLOGY.2023JUN 7:88:e270-e274	Article
	Sasaki Y, Ide K, Tanaka Y Takahagi S, Hide M, Aoyama Y Neshige S, Toko M, Aoki S Okada K, Kobayashi T, Kuroda S Nakamori M, Toko M, Yamada H Hirano K, Hirohata R, Hamai Y Kurumadani H, Ueda A, Date S Miura H, Doi Y, Nakao M Ohara H, Harada Y, Hiyama T Johira Y, Nakahara T, Kinami T Ishikawa R, Nakamori M, Takenaka M Ogawa Y, Nakahara T, Ando Y Kawahara D, Toyoda	Sasaki Y, Ide K, Tanaka Y	Ramaker 大師東京 Ramaker 大師東京 Ramaker 大師東京 Ramaker 大師 Ramaker	Micuro Y Komstau K. 位地の一部

167	Tatsugami F, Nakaura T, Yanagawa M	放射線診断科	cardiac CT: Enhancing diagnosis and prognosis	DIAGNOSTIC AND INTERVENTIONAL IMAGING.2023NOV;104(11): 521–528	Review
168	Maehara T, Nishimura R, Yoshitake A	口腔健康科	Association of daily physical activity and leisure- time exercise with dysphagia risk in community- dwelling older adults: a cross-sectional study	SCIENTIFIC REPORTS.2023JUL 5;13(1)	Article
169	Hamasaki T, Nakamae T, Kamei N	整形外科	Physical Signs and Clinical Features of Cervical Myelopathy in Elderly Patients, Especially 80 Years or Older: Comparison of 100 Consecutive Operative Cases across Three Age Groups	ASIAN SPINE JOURNAL.2023OCT;17(5):9 16–921	Article
170	Oae K, Kamei N, Sawano M	整形外科	Immediate Closed Reduction Technique for Cervical Spine Dislocations	ASIAN SPINE JOURNAL2023OCT;17(5):8 35–841	Article
171	Nagahara T, Takeda K, Wada K	歯科保存診療科	Rare root canal morphology of maxillary second molars: A report of three cases	CLINICAL CASE REPORTS.2023JUL;11(7)	Article
172	Naito H, Sugimoto T, Kimoto K	脳神経内科	Detection of episodic nocturnal hypercapnia in patients with neurodegenerative disorders	SLEEP AND BREATHING.2024MAR;28(1) :393-399	Article
173	Chihiro K, Kawaoka T, Uchikawa S	消化器内科	The Analysis of Muscle Volume Measured by Bioelectrical Impedance in Patients with Hepatocellular Carcinoma Treated with First-Line Atezolizumab plus Bevacizumab Combination Therapy or First-Line Lenvatinib	ONCOLOGY.2023AUG;101(8):491-501	Article
174	Minamoto A, Harada Y, Hiyama T	眼科	Two Cases of Atopic Dermatitis Patients With Scleral Perforation After Recurrent Scleritis Induced by Scleral-Sutured Posterior Chamber Intraocular Lens Implantation	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2023JUN 8;15(6)	Article
175	Mitoma K, Chikama TI, Toda R	眼科	Usefulness of smear microscopy for therapeutic decision-making in patients with infectious keratitis	JAPANESE JOURNAL OF OPHTHALMOLOGY.2023SE P;67(5):570-577	Article
176	Fujishita H, Ikuta Y, Maeda N	整形外科	Effects of Rearfoot Eversion on Foot Plantar Pressure and Spatiotemporal Gait Parameters in Adolescent Athletes	HEALTHCARE.2023JUL;11(13)	Article
177	Tokumoto M, Nakasa T, Nekomoto A	整形外科	Expression of calcitonin gene-related peptide	INTERNATIONAL JOURNAL OF RHEUMATIC DISEASES.2023OCT;26(10): 1932-1941	Article
178	Shimizu Y, Shinji K, Chikama T	眼科	Efficacy of azithromycin hydrate ophthalmic solution for treatment of internal hordeolum and meibomitis with or without phlyctenular keratitis	JAPANESE JOURNAL OF OPHTHALMOLOGY.2023SE P;67(5):565–569	Article
179	Egusa G, Ohno H, Nagano G	内分泌・糖尿病内科	Selective activation of PPAR alpha maintains thermogenic capacity of beige adipocytes	ISCIENCE.2023JUL 21;26(7)	Article
180	Miura H, Kenjo M, Doi Y	放射線治療科	Effect of Target Changes on Target Coverage and Dose to the Normal Brain in Fractionated Stereotactic Radiation Therapy for Metastatic Brain Tumors	ADVANCES IN RADIATION ONCOLOGY.2023NOV- DEC;8(6)	Article

181	Shibata Y, Uemura K, Sumiyoshi T	消化器外科	Surgical resection for liver recurrence after curative resection of pancreatic ductal adenocarcinoma	LANGENBECKS ARCHIVES OF SURGERY.2023JUL 17;408(1)	Article
182	Nakase Y, Hamada A, Obayashi F	顎・口腔外科	Establishment of induced pluripotent stem cells	IN VITRO CELLULAR & DEVELOPMENTAL BIOLOGY-ANIMAL.2023JUN;59(6):395-400	Article
183	Onishi S, Yamasaki F, Kinoshita Y	脳神経外科	Characteristics and therapeutic strategies of brain and cranial radiation-induced sarcoma: analysis of 165 cases from our case experience and comprehensive review	JAPANESE JOURNAL OF CLINICAL ONCOLOGY.2023OCT 4;53(10):905–911	Article
184	Kishimoto S, Oki K, Maruhashi T	循環器内科	'	HYPERTENSION RESEARCH.2023SEP;46(9): 2213-2227	Article
185	Harada W, Banshodani M, Shimamoto F	透析内科		INTERNAL MEDICINE.2024;63(5):659– 663	Article
186	Obayashi N, Shintani T, Kamegashira A	口腔総合診療科	A case report of allergic reaction with acute facial swelling: a rare complication of dental acrylic resin	JOURNAL OF INTERNATIONAL MEDICAL RESEARCH.2023JUL;51(7)	Article
187	Sumioka A, Tsuboi A, Oka S	消化器内科	Disease surveillance evaluation of primary small- bowel follicular lymphoma using capsule endoscopy images based on a deep convolutional neural network (with video)	GASTROINTESTINAL ENDOSCOPY.2023DEC;98(6)	Article
188	Maeda A, Neshige S, Katsumata R	脳神経内科	Exacerbation of Repetitive Falls Due to Atonic Seizures Following Perampanel Administration	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2023JUN 22;15(6)	Article
189	Miyauchi S, Tokuyama T, Nakano Y	循環器内科	Relationship Between Fibrosis , Endocardial Endothelial Damage, and Thrombosis of Left Atrial Appendage in Atrial Fibrillation	JACC-CLINICAL ELECTROPHYSIOLOGY.20 23JUL;9(7):1158-1168	Article
190	Kohada Y, Hieda K, Miyamoto S	泌尿器科	Retrospective evaluation of the improvement in the urinary status-related quality of life after robot-assisted radical prostatectomy	INTERNATIONAL JOURNAL OF UROLOGY.2023NOV;30(11): 1020–1027	Article
191	Tanaka H, Oka S, Shiotani A	内視鏡診療科	Current Status of Diagnosis and Treatment of Colorectal Cancer in Asian Countries: A Questionnaire Survey	DIGESTION.2024JAN;105(1) :62-68	Article
192	Takeshita J, Nakajima Y, Shime N	救急集中治療科	Efficacy of perioperative prophylactic administration of corticosteroids in pediatric cardiac surgeries using cardiopulmonary bypass: a systematic review with meta-analysis	ANAESTHESIA CRITICAL CARE & PAIN MEDICINE.2023DEC;42(6)	Review
193	Ochi M, Murakami Y, Nishibuchi I	放射線治療科	Outcome of Hypofractionated Radiotherapy for Localized Gastric Mucosa-associated Lymphoid Tissue Lymphoma	ANTICANCER RESEARCH.2023AUG;43(8): 3673–3678	Article
194	Usuda M, Kametani M, Nomura R	小児歯科	Inhibitory Effect of Adsorption of Streptococcus	INTERNATIONAL JOURNAL OF MOLECULAR SCIENCES.2023JUL;24(14)	Article

195	Hamamoto T, Sato Y, Yumii K	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	Evaluation of the Safety of Percutaneous Sensory Nerve Stimulation in Patients with Head and Neck Cancer Receiving Chemoradiotherapy	JOURNAL OF PERSONALIZED MEDICINE.2023JUL;13(7)	Article
196	Ishitoku M, Mokuda S, Araki K	検査部	Tumor Necrosis Factor and Interleukin-1 beta Upregulate NRP2 Expression and Promote SARS- CoV-2 Proliferation	VIRUSES- BASEL.2023JUL;15(7)	Article
197	Sumiyoshi T, Uemura K, Shintakuya R	消化器外科	Prognostic impact of lung recurrence in patients with biliary tract cancer	LANGENBECKS ARCHIVES OF SURGERY.2023JUL 31;408(1)	Article
198	Hamada N, Kawano KI, Higashi Y	循環器内科	Sparing and enhancing dose protraction effects for radiation damage to the aorta of wild-type mice	INTERNATIONAL JOURNAL OF RADIATION BIOLOGY.2024JAN 2;100(1):37–45	Article
199	Kumagai H, Tsuda H, Kawaguchi K	睡眠医療センター	Truck collisions attributed to falling asleep at the wheel in two commercial drivers prescribed oral appliance therapy for obstructive sleep apnea	JOURNAL OF CLINICAL SLEEP MEDICINE.2023DEC 1;19(12):2117-2122	Editorial Material
200	Katsuta T, Murakami Y, Kawahara D	放射線治療科	Novel simulation for dosimetry impact of diaphragm respiratory motion in four-dimensional volumetric modulated arc therapy for esophageal cancer	RADIOTHERAPY AND ONCOLOGY.2023OCT;187	Article
201	Takemoto Y, Tanimine N, Ohdan H	消化器外科	Multi-phasic gene profiling using candidate gene approach predict the capacity of specific antibody production and maintenance following COVID-19 vaccination in Japanese population	FRONTIERS IN IMMUNOLOGY.2023JUL 26;14	Article
202	Yamada T, Nakashima T, Masuda T	呼吸器内科	Intestinal overgrowth of <i>Candida albicans</i> exacerbates bleomycin-induced pulmonary fibrosis in mice with dysbiosis	JOURNAL OF PATHOLOGY.2023OCT;261 (2):227–237	Article
203	Matsubara D, Kunieda T, Yanase Y	皮膚科	Synergistic TF Expression and Intra-Cellular Gap	INTERNATIONAL JOURNAL OF MOLECULAR SCIENCES.2023AUG;24(15)	Article
204	Konishi M, Kakimoto N.	歯科放射線科	Radiomics analysis of intraoral ultrasound images for prediction of late cervical lymph node metastasis in patients with tongue cancer	HEAD AND NECK- JOURNAL FOR THE SCIENCES AND SPECIALTIES OF THE HEAD AND NECK.2023OCT;45(10):2619	Article
205	Ohira M, Kobayashi T, Hamaoka M	未来医療センター	Prognosis of repeat hepatectomy for liver transplantable hepatocellular carcinoma recurrence after hepatectomy: a Retrospective Cohort Study with the Hiroshima Surgical Study Group of Clinical Oncology (HiSCO)	LANGENBECKS ARCHIVES OF SURGERY.2023AUG	Article
206	Kobayashi G, Hayashi T, Sentani K	病理診断科		PATHOLOGY INTERNATIONAL.2023SEP; 73(9):444–455	Article
207	Kamigaichi A, Mimae T, Tsubokawa N	呼吸器外科	Segmentectomy for cancer control in radiologically pure-solid clinical stage IA3 lung cancer	INTERDISCIPLINARY CARDIOVASCULAR AND THORACIC SURGERY.2023SEP 2;37(3)	Article
208	Kawahara D, Murakami Y, Awane S	放射線部	Radiomics and dosiomics for predicting complete response to definitive chemoradiotherapy patients with oesophageal squamous cell cancer using the hybrid institution model	EUROPEAN RADIOLOGY.2024FEB;34(2) :1200-1209	Article

209	Okamoto K, Ando T, Izumi H	口腔検査センター	AXL activates YAP through the EGFR-LATS1/2 axis and confers resistance to EGFR-targeted drugs in head and neck squamous cell carcinoma	ONCOGENE.2023SEP 22;42(39):2869-2877	Article
210	Nakamori M, Ishikawa R, Watanabe T	脳神経内科	5	FRONTIERS IN NEUROLOGY.2023AUG 3;14	Article
211	Saito R, Mu Q, Yuan Y	皮膚科	two-pore channel 2 through distinct molecular	SCIENCE SIGNALING.2023AUG 22;16(799)	Article
212	Handa Y, Tsutani Y, Okada M	呼吸器外科	A multicenter propensity score-matched analysis of lymphadenectomy in N1-positve lung cancer	JAPANESE JOURNAL OF CLINICAL ONCOLOGY.2023DEC 7;53(12):1183-1190	Article
213	Nakamura S, Ishii Y, Serikawa M	消化器内科	Diagnostic Ability and Safety of Repeated Pancreatic Juice Cytology Using an Endoscopic Nasopancreatic Drainage Catheter for Pancreatic Ductal Adenocarcinoma: A Multicenter Prospective Study	DIAGNOSTICS.2023AUG;13 (16)	Article
214	Matsumoto A, Satomi S, Kakuta N	麻酔科	Remimazolam's Effects on Postoperative Nausea and Vomiting Are Similar to Those of Propofol after Laparoscopic Gynecological Surgery: A Randomized Controlled Trial	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE.2023AUG;12(16)	Article
215	Kurumadani H, Ueda A, Date S	整形外科	Measurement of the lumbrical muscle activity of the hand using electromyography supported by the ultrasound imaging technique with string navigation		Article
216	Kohada Y, Hayashi T, Takemoto K	泌尿器科	The Efficacy of Neoadjuvant Gemcitabine and Cisplatin Chemotherapy for cT3N0M0 Upper Tract Urothelial Carcinoma: The Impact of Tumor Location	UROLOGY JOURNAL.2024MAR- APR;21(2):98-106	Article
217	Ishida E, Furusho H, Renn TY	口腔インプラント診療科	Mouse maternal odontogenic infection with Porphyromonas gingivalis induces cognitive decline in offspring	FRONTIERS IN PEDIATRICS.2023AUG 11;11	Article
218	Mizoguchi Y, Tani C, Aizawa M	小児科	Age-specific incidence of joint disease in paediatric patients with haemophilia: A single-centre real-world outcome based on consecutive US examination	HAEMOPHILIA.2023SEP;29(5):1359-1365	Article
219	Sumiyoshi T, Uemura K, Shintakuya R	消化器外科	Prognostic factor in patient with recurrent pancreatic adenocarcinoma	LANGENBECKS ARCHIVES OF SURGERY.2023SEP 2;408(1)	Article
220	Obayashi N, Sugita M, Shintani T	口腔総合診療科	Taste-taste associations in chemotherapy-induced subjective taste alterations: findings from a questionnaire survey in an outpatient clinic	SUPPORTIVE CARE IN CANCER.2023SEP;31(9)	Article
221	Onishi S, Ohba S, Isobe N	脳神経外科	T1-T2 Mismatch Sign as a Predictor of Ipsilateral Ischemic Change After Carotid Artery Stenting	WORLD NEUROSURGERY.2023NOV ;179:E450-E457	Article
222	Abuduwaili M, Takigawa H, Yuge R	内視鏡診療科	No significant association between non- Helicobacter pylori Helicobacter infection with gastritis-related indices and gastric cancer	AMERICAN JOURNAL OF THE MEDICAL SCIENCES.2023DEC;366(6): 421-429	Article

223	Tokumo K, Okada N, Onoe H	眼科	Ex-PRESS Implantation versus Trabeculectomy for Long-Term Maintenance in Patients with Open-Angle Glaucoma	CLINICAL OPHTHALMOLOGY.2023;17 :2525–2537	Article
224	Ikuta Y, Nakasa T, Kawabata S	整形外科	Achilles Tendon Reconstruction Using a Hamstring Tendon Autograft for Chronic Rupture of the Achilles Tendon in Patients Over 70 Years of Age: A Retrospective Case Series	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2023AUG 1;15(8)	Article
225	Shintani T, Okada M, Iwata T	口腔検査センター	Relationship between CD4+T-cell counts at baseline and initial periodontal treatment efficacy in patients undergoing treatment for HIV infection: A retrospective observational study	JOURNAL OF CLINICAL PERIODONTOLOGY.2023N OV;50(11):1520–1529	Article
226	Kiyoshita Y, Ishii Y, Serikawa M	消化器内科	Relapse rate and predictors of relapse after cessation of glucocorticoid maintenance therapy in type 1 autoimmune pancreatitis: a multicenter retrospective study	BMC GASTROENTEROLOGY.202 3SEP 4;23(1)	Article
227	Nishi H, Obayashi T, Ueda T	口腔総合診療科	Head and neck cancer patients show poor oral health as compared to those with other types of cancer	BMC ORAL HEALTH.2023SEP 6;23(1)	Article
228	Konishi M, Ando T, Miyauchi M	歯科放射線科	Ultrasonographic features of mass lesions in the oral submucosal epithelium using intraoral ultrasonography	HEAD AND NECK- JOURNAL FOR THE SCIENCES AND SPECIALTIES OF THE HEAD AND NECK.2023NOV;45(11):2829	Article
229	Handa Y, Ikeda T, Okada M	呼吸器外科	Clinicopathologic study of stage I adenosquamous carcinoma of the lung	JAPANESE JOURNAL OF CLINICAL ONCOLOGY.2023DEC 7;53(12):1201–1207	Article
230	Mohamad Yusoff F, Higashi Y.	循環器内科	Mesenchymal Stem/Stromal Cells for Therapeutic Angiogenesis	CELLS.2023SEP;12(17)	Review
231	Ikeda Y, Davis MI, Sasaki AT	遺伝子診療科	Multimodal action of KRP203 on phosphoinositide kinases in vitro and in cells	BIOCHEMICAL AND BIOPHYSICAL RESEARCH COMMUNICATIONS.2023O CT 30;679:116-121	Article
232	Tamura Y, Ono A, Nakahara H	消化器内科	Association of Hepatobiliary Phase of Gadoxetic- Acid-Enhanced MRI Imaging with Immune Microenvironment and Response to Atezolizumab Plus Bevacizumab Treatment	CANCERS.2023SEP;15(17)	Article
233	Utsumi S, Amagasa S, Moriwaki T	高度救命救急センター	Oral analgesic for musculoskeletal injuries in children: A systematic review and network metanalysis	ACADEMIC EMERGENCY MEDICINE.2024JAN;31(1):6 1-70	Review
234	Sasada S, Kondo N, Hashimoto H	乳腺外科	Prognostic impact of adjuvant endocrine therapy for estrogen receptor-positive and HER2-negative T1a/bN0M0 breast cancer	BREAST CANCER RESEARCH AND TREATMENT.2023DEC;202(3):473-483	Article
235	Nakano T, Ikenaga H, Takeda A	循環器内科	Intravascular Ultrasound Features of Coronary Artery Disease with Triglyceride Deposit Atherosclerosis	AMERICAN JOURNAL OF CARDIOLOGY.2023NOV 1;206:105-107	Article
236	Kawahara D, Jensen A, Yuan J	放射線部	Predicting the BRAF mutation with pretreatment MRI radiomics features for melanoma brain metastases receiving Gamma Knife radiosurgery	CLINICAL RADIOLOGY.2023DEC;78(1 2):E934–E940	Article

237	Chujo T, Nakasa T, Ikuta Y	整形外科	Talonavicular Arthrodesis Using a Screw and Compression Staple in a Patient With Bipartite Navicular Bone: A Case Report	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2023AUG 8;15(8)	Article
238	Fukuto A, Chikama TI, Ota S	眼科	Refractory Fungal Keratitis Caused by Acrophialophora fusispora: A Case Report and Literature Review	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2023AUG 9;15(8)	Review
239	Mino T, Ureshino H, Ueshima T	血液内科	A novel anticancer quinolone, (R)-WAC-224, has anti-leukemia activities against acute myeloid leukemia	INVESTIGATIONAL NEW DRUGS.2023OCT;41(5):751 -760	Article
240	Matsuda T, Himeno N, Nakashima A	内分泌 糖尿病内科	Different post-pancreatectomy glucagon responses to a meal test between surgical approaches	ENDOCRINE JOURNAL.2023;70(11):1077 -1085	Article
241	Ishii D, Maeda Y, Kuwabara M	脳神経外科	Pulsatility index of superficial temporal artery was associated with cerebral infarction after direct bypass surgery for moyamoya disease	JOURNAL OF STROKE & CEREBROVASCULAR DISEASES.2023NOV;32(11)	Article
242	Nekomoto A, Nakasa T, Ikuta Y	整形外科	Feasibility of administration of calcitonin gene- related peptide receptor antagonist on attenuation of pain and progression in osteoarthritis	SCIENTIFIC REPORTS.2023SEP 16;13(1)	Article
243	Watanabe C, Yoshida Y, Kidoguchi G	リウマチ・膠原病科	Disseminated Mycobacterium abscessus infection with osteoarticular manifestations as an important differential diagnosis of inflammatory arthritis: A case report and literature review	MODERN RHEUMATOLOGY CASE REPORTS.2023DEC 29;8(1):49–54	Review
244	Kikugawa C, Uchikawa S, Kawaoka T	消化器内科	Outcomes of patients with Child-Pugh B and unresectable hepatocellular carcinoma undergoing first-line systemic treatment with sorafenib, lenvatinib, or atezolizumab plus bevacizumab	ONCOLOGY.2024MAR;102(3):239-251	Article
245	Yoshida K, Suzuki S, Yuan H	歯科保存診療科	Public RNA-seq data-based identification and functional analyses reveal that MXRA5 retains proliferative and migratory abilities of dental pulp stem cells	SCIENTIFIC REPORTS.2023SEP 20;13(1)	Article
246	Daido W, Nakashima T, Masuda T	呼吸器内科	Nestin and Notch3 collaboratively regulate angiogenesis, collagen production, and endothelial-mesenchymal transition in lung endothelial cells	CELL COMMUNICATION AND SIGNALING.2023SEP 21:21(1)	Article
247	Kobayashi G, Hayashi T, Sentani K	病理診断科	MCM4 expression is associated with high-grade histology, tumor progression and poor prognosis in urothelial carcinoma	DIAGNOSTIC PATHOLOGY.2023SEP 22;18(1)	Article
248	Konishi M.	歯科放射線科	Can oral diadochokinesis be used as an assessment tool of oral function in older adults requiring care in nursing home?	JOURNAL OF ORAL REHABILITATION.2024FEB; 51(2):328-333	Article
249	Shiozaki S, Akabane S, Shimomura M	消化器外科	Laparoscopic excision of a retroperitoneal pseudocyst using a modified medial approach: A case report	INTERNATIONAL JOURNAL OF SURGERY CASE REPORTS.2023OCT;111	Article
250	Mohamad Yusoff F, Nakashima A, Kajikawa M	循環器内科	Therapeutic Myogenesis Induced by Ultrasound Exposure in a Volumetric Skeletal Muscle Loss Injury Model	AMERICAN JOURNAL OF SPORTS MEDICINE.2023NOV;51(13): 3554-3566	Article

251	Li H, Tomita N, Doi H	漢方診療センター	Preliminary research of the effectiveness of acupuncture (spoon needle) on stress relief of Japanese expatriates in a developing country Myanmar: A retrospective study	MEDICINE.2023SEP 22;102(38)	Article
252	Sato K, Ohira M, Imaoka Y	未来医療センター	The aryl hydrocarbon receptor maintains antitumor activity of liver resident natural killer cells after partial hepatectomy in C57BL/6J mice	CANCER MEDICINE.2023OCT;12(19): 19821-19837	Article
253	Kodama A, Mizuseki T, Adachi N.	整形外科	Outcomes of Revision Unlinked Total Elbow Arthroplasty for Rheumatoid Elbow	JOURNAL OF HAND SURGERY-ASIAN-PACIFIC VOLUME.2023AUG;28(04):4 79-485	Article
254	Katsuta T, Nishibuchi I, Nomura M	放射線治療科	Efficacy of Supportive Care for Radiodermatitis in Patients with Head and Neck Cancer: Supplementary Analysis of an Exploratory Phase II Trial	JOURNAL OF PERSONALIZED MEDICINE.2023SEP;13(9)	Article
255	Yoshinaka H, Shimomura M, Egi H	消化器外科	Non-invasive measurement of intestinal tissue oxygen saturation for evaluation of reconstructed blood flow in rectal cancer surgery: HiSCO-09 study	BRITISH JOURNAL OF SURGERY.2023NOV 9;110(12):1769-1773	Article
256	Yoshikawa M, Nishikawa Y, Kitagawa M	口腔インプラント診療科	Low tongue pressure and depression using Kihon Checklist for assessing frailty status among community-dwelling Japanese older adults: A pilot study	JOURNAL OF ORAL REHABILITATION.2024FEB; 51(2):334–342	Article
257	Sakai C, Ueda K, Goda K	循環器内科	A possible role for proinflammatory activation via cGAS-STING pathway in atherosclerosis induced by accumulation of DNA double-strand breaks	SCIENTIFIC REPORTS.2023SEP 30;13(1)	Article
258	Asahina H, Ogasawara T, Akieda T	障害者歯科	Palatal microbiota associated with membranous substances in older Japanese individuals undergoing tube feeding in long-term care: A cross-sectional study	HELIYON.2023OCT;9(10)	Article
259	Sada I, Harada Y, Hiyama T	眼科	Uveitis associated with immune checkpoint inhibitors or BRAF/MEK inhibitors in patients with malignant melanoma	MELANOMA RESEARCH.2023DEC;33(6): 539-546	Article
260	Maruhashi T, Kajikawa M, Kishimoto S	循環器内科	Percentage of mean arterial pressure as a marker of atherosclerosis for detecting patients with coronary artery disease	HYPERTENSION RESEARCH.2024FEB;47(2): 281–290	Article
261	Kawahara D, Nagata Y.	放射線部	Biological dosimetric impact of dose-delivery time for hypoxic tumour with modified microdosimetric kinetic model	REPORTS OF PRACTICAL ONCOLOGY AND RADIOTHERAPY.2023;28(4) :514-521	Article
262	Oshita K, Kobayashi T, Namba Y	消化器外科	Efficacy and safety of lenvatinib-transcatheter arterial chemoembolisation sequential therapy followed by surgical resection for intermediate-stage hepatocellular carcinoma beyond Up-to-7 criteria: a study protocol for a multicentre, single-arm, prospective study	BMJ OPEN.2023OCT;13(10)	Article
263	Nakasa T, Ikuta Y, Sumii J	整形外科	Loosening of the anterolateral capsule affects the stability after arthroscopic lateral ankle ligament repair of chronic ankle instability	ARCHIVES OF ORTHOPAEDIC AND TRAUMA SURGERY.2024JAN;144(1): 189–196	Article
264	Mimae T, Okada M.	呼吸器外科	Asian Perspective on Lung Cancer Screening	THORACIC SURGERY CLINICS.2023NOV;33(4):385 -400	Article

265	Takahari K, Susawa H, Utsunomiya H	循環器内科	Left Atrial Stiffness Index as a Predictor of Effort Intolerance and Hemodynamics Evaluated by Invasive Exercise Stress Testing in Degenerative Mitral Regurgitation	AMERICAN JOURNAL OF CARDIOLOGY.2023DEC 1;208:65-71	Article
266	Ishikawa A, Yasumatsu R, Fukui T	病理診断科	Kinesin family member B18 is related to gastric mucin phenotype and contributes to gastric cancer progression by regulating epithelial-mesenchymal transition	ONCOLOGY.2024MAR;102(4):354–365	Article
267	Onishi S, Yamasaki F, Amatya VJ	脳神経外科	Residual diffusion-weighted imaging hyperintense signal in primary central nervous system lymphoma can predict early recurrence	JOURNAL OF NEURO- ONCOLOGY.2023OCT;165(1):171-179	Article
268	Chikuie E, Saeki Y, Tanabe K	消化器外科	The involvement of circulating CD69 ⁺ CD56 ^{bright} natural killer cells in weight loss before bariatric surgery: A retrospective cohort study	MEDICINE.2023OCT 13;102(41)	Article
269	Furukawa M, Ishii Y, Serikawa M	消化器内科	Utility of Covered Self-Expanding Metal Stents for Biliary Drainage during Neoadjuvant Chemotherapy in Patients with Borderline Resectable Pancreatic Cancer	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE.2023OCT;12(19)	Article
270	Kato T, Kamiya S, Narasaki S	麻酔科	Partially Hydrolyzed Guar Gum Intake Supports the Gut Microbiota and Attenuates Inflammation during Influenza H1N1 Virus Infection in Mice	NUTRIENTS.2023OCT;15(19)	Article
271	Hirata I, Tsuboi A, Matsubara Y	消化器内科	Long-term outcomes of patients with obscure gastrointestinal bleeding after negative capsule endoscopy	JOURNAL OF GASTROENTEROLOGY AND HEPATOLOGY.2024JAN;39(1):165–171	Article
272	Nakamori M, Shimizu Y, Takahashi T	脳神経内科	Swallowing sound index analysis using electronic stethoscope and artificial intelligence for patients with Parkinson's disease	JOURNAL OF THE NEUROLOGICAL SCIENCES.2023NOV 15;454	Article
273	Onoe H, Hirooka K, Namiguchi K	眼科	Comparison of surgical outcomes between iStent inject W implantation and microhook ab interno trabeculotomy in combination with phacoemulsification in primary open-angle glaucoma patients	FRONTIERS IN MEDICINE.2023SEP 29;10	Article
274	Maeda Y, Okazaki T, Kume S	脳神経外科	Flow volume mismatch dramatically affects transient neurologic symptoms after direct bypass in Moyamoya disease	NEUROSURGICAL REVIEW.2023OCT 17;46(1)	Article
275	Kobayashi Y, Sakai C, Ishida M	循環器内科	Mitochondrial DNA is a key driver in cigarette smoke extract-induced IL-6 expression	HYPERTENSION RESEARCH.2024JAN;47(1): 88-101	Article
276	Kiyoshita Y, Ishii Y, Serikawa M	消化器内科	A case of congenital biliary dilatation without pancreaticobiliary maljunction, so-called Type Ib according to Todani's classification	CLINICAL JOURNAL OF GASTROENTEROLOGY.202 4FEB;17(1):177-182	Article
277	Nishikimi M, Ohshimo S, Hamaguchi J	救急集中治療科	High versus low positive end-expiratory pressure setting in patients receiving veno-venous extracorporeal membrane oxygenation support for severe acute respiratory distress syndrome: study protocol for the multicentre, randomised ExPress SAVER Trial	BMJ OPEN.2023OCT;13(10)	Article
278	Tabuchi G, Furui A, Hama S	脳神経外科	Motor-cognitive functions required for driving in post-stroke individuals identified via machine-learning analysis	JOURNAL OF NEUROENGINEERING AND REHABILITATION.2023OCT 18;20(1)	Article
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		

279	Takebayashi Y, Yamazaki Y, Yamada H	脳神経内科	Apolipoprotein E genotype-dependent accumulation of amyloid eta in APP-knock-in mouse model of Alzheimer's disease	BIOCHEMICAL AND BIOPHYSICAL RESEARCH COMMUNICATIONS.2023N OV 26;683	Article
280	Oue K, Oda A, Shimizu Y	歯科麻酔科	Efficacy and safety of remimazolam besilate for sedation in outpatients undergoing impacted third molar extraction: a prospective exploratory study	BMC ORAL HEALTH.2023OCT 21;23(1)	Article
281	Sumii J, Nakasa T, Ikuta Y	整形外科	Reconstruction of the Articular Surface in the Subtalar Joint by Osteochondral Autologous Transplantation After Failure of Tibiotalocalcaneal Fusion With a Retrograde Nail: A Case Report	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2023SEP 20;15(9)	Article
282	Kaneyasu Y, Shigeishi H, Sugiyama M	口腔健康科	Development and evaluation of the "Toothbrushing Timer with Information on Toothbrushes" application: A prospective cohort pilot study	CLINICAL AND EXPERIMENTAL DENTAL RESEARCH.2023DEC;9(6):1 206-1213	Article
283	Miyamori D, Kamitani T, Yoshida S	総合内科・総合診療科	Impact of the COVID-19 pandemic on the mortality among patients with colorectal cancer in Hiroshima, Japan: A large cancer registry study	CANCER MEDICINE.2023NOV;12(21): 20554–20563	Article
284	Yamauchi M, Ono A, Amioka K	がん化学療法科	Lenvatinib activates anti-tumor immunity by suppressing immunoinhibitory infiltrates in the tumor microenvironment of advanced hepatocellular carcinoma	COMMUNICATIONS MEDICINE.2023OCT 25;3(1)	Article
285	Fukuhara S, Kuroda S, Kobayashi T	消化器外科	Preoperative percutaneous or transvascular marking for curative resection of small liver tumours with potential for missing during hepatectomy: a study protocol for an open-label, single-arm phase II study	BMJ OPEN.2023OCT;13(10)	Article
286	Oda T, Iwamoto H, Takeno S	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	Exhaled Nitric Oxide and Olfactory Dysfunction in Patients with Asthma: Association with Chronic Rhinosinusitis	MEDICINA- LITHUANIA.2023OCT;59(10)	Article
287	Fukushima T, Goto K, Hayashi T	泌尿器科	Comprehensive genomic profiling testing in Japanese castration-resistant prostate cancer patients: results of a single-center retrospective cohort study	JAPANESE JOURNAL OF CLINICAL ONCOLOGY.2024FEB 7;54(2):175–181	Article
288	Nakagiri T, Amatya VJ, Kushitani K	病理診断科	SPARC Is a Novel Positive Immunohistochemical Marker of Epithelioid Mesothelioma to Differentiate It From Lung Adenocarcinoma and/or Squamous Cell Carcinoma	AMERICAN JOURNAL OF SURGICAL PATHOLOGY.2024FEB;48(2):140-149	Article
289	Nekomoto A, Ishikawa M, Tsuji S	整形外科	Unique Anatomical Features of the Discoid Lateral Meniscus via Three-Dimensional MRI	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2023SEP 29;15(9)	Article
290	Nakasa T, Ikuta Y, Sumii J	整形外科	Comparison of Clinical Outcomes With Arthroscopic ATFL Repair With the CFL Repair and Open ATFL and CFL Repair in Chronic Lateral Ankle Instability	JOURNAL OF FOOT & ANKLE SURGERY.2024MAR- APR;63(2):176-181	Article
291	Mitani H, Chosa K, Kondo S	放射線診断科	Perioperative proximal splenic artery embolization in cirrhotic patients with splenomegaly	MINIMALLY INVASIVE THERAPY & ALLIED TECHNOLOGIES.2024FEB 1;33(1):35-42	Article
292	Oshita KO, Kobayashi T, Tadokoro T	消化器外科	Outcomes and Prognostic Analysis of Surgical Resection for Oligometastasis from Hepatocellular Carcinoma	ANTICANCER RESEARCH.2023NOV;43(11):5189-5196	Article

293	Ishida Y, Shintani T, Nobumoto T	顎・口腔外科	Interaction of Integrin $\alpha \lor \beta$ 8 With Type I Collagen Promotes Squamous Cell Carcinoma Cell Motility $\langle i \rangle via \langle /i \rangle RAC1$ Activation	ANTICANCER RESEARCH.2023NOV;43(11):4833-4841	Article
294	Yoshii H, Kajiya M, Yoshino M	口腔検査センター	Mechanosignaling YAP/TAZ-TEAD Axis Regulates the Immunomodulatory Properties of Mesenchymal Stem Cells	STEM CELL REVIEWS AND REPORTS.2024JAN;20(1):3 47-361	Article
295	Yamaji T, Harada T, Higashi Y	循環器内科	Role of Small Dense Low-density Lipoprotein Cholesterol in Cardiovascular Events in Patients with Coronary Artery Disease and Type 2 Diabetes Mellitus Receiving Statin Treatment	JOURNAL OF ATHEROSCLEROSIS AND THROMBOSIS.2024;31(4):47 8-500	Article
296	Imaoka Y, Ohira M, Chogahara I	消化器外科	Impact of a new liver immune status index among patients with hepatocellular carcinoma after initial hepatectomy	ANNALS OF GASTROENTEROLOGICAL SURGERY.2023NOV;7(6):98 7–996	Article
297	Baba K, Uemura K, Nakazato R	消化器外科	$\Delta3\text{tubulin}$ impairs mitotic spindle morphology and increases nuclear size in pancreatic cancer cells	MEDICAL MOLECULAR MORPHOLOGY.2024MAR;5 7(1):59-67	Article
298	Tamari H, Oka S, Kotachi T	消化器内科	Indications for Dental Floss Clip Traction During Gastric Endoscopic Submucosal Dissection by Less-Experienced Endoscopists	JOURNAL OF GASTRIC CANCER.2023OCT;23(4):51 2-522	Article
299	Ishikawa R, Yamazaki Y, Nakamori M	脳神経内科	Antibody-recognizing residues 188-211 of TMEM106B exhibit immunohistochemical reactivity with the TMEM106B C-terminal fragment	FRONTIERS IN NEUROSCIENCE.2023OCT 23;17	Article
300	Shimizu Y, Saeki N, Ohshimo S	歯科麻酔科	Usefulness of new acoustic respiratory sound monitoring with artificial intelligence for upper airway assessment in obese patients during monitored anesthesia care	JOURNAL OF MEDICAL INVESTIGATION.2023AUG; 70(3-4):430-435	Article
301	Harada T, Uemura K, Sumiyoshi T	消化器外科	Increased plasma miR-370-3p expression in poor- outcome patients with pancreatic ductal adenocarcinoma	PANCREATOLOGY.2023DE C;23(8):996-1002	Article
302	Ishii T, Miyoshi H, Kubo T	麻酔科	Delayed Nonimmune Anaphylaxis Caused by Ropivacaine for Preoperative Nerve Blocks: A Case Report	A & A PRACTICE.2023NOV;17(11)	Article
303	Koga Y, Ishii S, Yokooji T	薬剤部	A novel test for type-I allergy based on crosslink formation of immunoglobulin-E receptors by allergen-specific immunoglobulin-E antibodies and an allergen	SCIENTIFIC REPORTS.2023NOV 11;13(1)	Article
304	Masuda T, Miura S, Sato Y	呼吸器内科	Significance of micro- <i>EGFR</i> T790M mutations on EGFR-tyrosine kinase inhibitor efficacy in non-small cell lung cancer	SCIENTIFIC REPORTS.2023NOV 13;13(1)	Article
305	Shintakuya R, Uemura K, Sumiyoshi T	消化器外科	Optimal Lymphadenectomy in Patients with Well- Differentiated Nonfunctioning Pancreatic Neuroendocrine Neoplasms	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE.2023NOV;12(21)	Article
306	Miyamoto S, Serikawa M, Ishii Y	消化器内科	The Significance of Histopathological Findings on Clinical Outcomes in Endoscopic Papillectomy with Endocut	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE.2023NOV;12(21)	Article

307	Morimoto S, Tanaka H, Takehara Y	内視鏡診療科	Hybrid endoscopic submucosal dissection as a salvage option for difficult colorectal conventional endoscopic submucosal dissection	SURGICAL ENDOSCOPY AND OTHER INTERVENTIONAL TECHNIQUES.2024JAN;38(1):222-228	Article
308	Hirohata R, Hamai Y, Murakami Y	消化器外科	Risk factors for aortoesophageal fistula in cT4b esophageal squamous cell carcinoma after definitive radiation therapy	JOURNAL OF THORACIC DISEASE.2023OCT;15(10):5 319-5329	Article
309	Inoue W, Mukai S, Saito Y	消化器外科	Prolapse of duodenal bulb from esophageal hiatal hernia: A case report	INTERNATIONAL JOURNAL OF SURGERY CASE REPORTS.2023DEC;113	Article
310	Imaoka Y, Bozhilov KK, Bekki Y	消化器外科	Breaking distance barriers in liver transplantation: Risk factors and outcomes of long-distance liver grafts	SURGERY.2024FEB;175(2):5 13-521	Article
311	Shimizu Y, Ohshimo S, Saeki N	歯科麻酔科	New acoustic monitoring system quantifying aspiration risk during monitored anaesthesia care	SCIENTIFIC REPORTS.2023NOV 18;13(1)	Article
312	Nakasa T, Ikuta Y, Sumii J	整形外科	Relationship between pain and intra-articular pathology in patients with chronic lateral ankle instability	ARCHIVES OF ORTHOPAEDIC AND TRAUMA SURGERY.2024FEB;144(2):8 15-822	Article
313	Takahashi Y, Utsumi S, Fujizuka K	高度救命救急センター	Factors associated with healthcare providers' satisfaction with end-of-life care in the intensive care unit: A systematic review	ANAESTHESIA CRITICAL CARE & PAIN MEDICINE.2024FEB;43(1)	Review
314	Matsuda S, Shintani T, Miyagawa T	歯周診療科	Effect of Periodontal Treatment on Reducing Chronic Inflammation in Systemically Healthy Patients With Periodontal Disease	AMERICAN JOURNAL OF MEDICINE.2024MAR;137(3)	Article
315	Toyota Y, Kondo T, Oshita K	麻酔科	Remimazolam-based anesthesia with flumazenil allows faster emergence than propofol-based anesthesia in older patients undergoing spinal surgery: A randomized controlled trial	MEDICINE.2023NOV 17;102(46)	Article
316	Shorin D, Kamiya S, Nakamura R	麻酔科	Prediction of blood pressure changes during surgical incision using the minimum evoked current of vascular stiffness value under sevoflurane anesthesia	SCIENTIFIC REPORTS.2023NOV 22;13(1)	Article
317	Kadono M, Nakashima A, Masaki T	腎臓内科	Adipose—derived mesenchymal stem cells cultured in serum—free medium attenuate acute contrast—induced nephropathy by exerting anti-apoptotic effects	STEM CELL RESEARCH & THERAPY.2023NOV 22;14(1)	Article
318	Noda Y, Miyoshi H, Benucci S	麻酔科	Functional characterization of <i>RYR1</i> variants identified in malignant hyperthermia susceptible individuals	NEUROMUSCULAR DISORDERS.2023DEC;33(1 2):951-963	Article
319	Obayashi F, Koizumi K, Ito N	顎・口腔外科	Skin Symptoms That Appeared after Fixation with a Titanium Plate in a Jaw Deformity Patient Suffering from Palmoplantar Pustulosis: A Case Report	DENTISTRY JOURNAL.2023NOV;11(11)	Article
320	Sumiyoshi T, Uemura K, Shintakuya R	消化器外科	Difficulty of adjuvant chemotherapy administration in patients with biliary tract cancer	LANGENBECKS ARCHIVES OF SURGERY.2023NOV 24;408(1)	Article

321	Yano S, Kawaoka T, Yamasaki S	消化器内科	Therapeutic Efficacy and Safety of Lenvatinib after Atezolizumab Plus Bevacizumab for Unresectable Hepatocellular Carcinoma	CANCERS.2023NOV;15(22)	Article
322	Sugimoto J, Schust DJ, Sugimoto M	産科婦人科	Controlling Trophoblast Cell Fusion in the Human Placenta-Transcriptional Regulation of Suppressyn, an Endogenous Inhibitor of Syncytin-1	BIOMOLECULES.2023NOV; 13(11)	Article
323	Miyoshi H, Otsuki S, Mukaida K	手術部	Effects of Remimazolam on Intracellular Calcium Dynamics in Myotubes Derived from Patients with Malignant Hyperthermia and Functional Analysis of Type 1 Ryanodine Receptor Gene Variants	GENES.2023NOV;14(11)	Article
324	Nishi H, Horikoshi S, Ohta K	口腔総合診療科	Efficacy of Low-Level Laser Therapy for Oral Mucositis in Hematologic Patients Undergoing Transplantation: A Single-Arm Prospective Study	JOURNAL OF PERSONALIZED MEDICINE.2023NOV;13(11)	Article
325	Shimoji K, Nakashima T, Masuda T	呼吸器内科	Hypoxia–inducible factor 1 $lpha$ modulates interstitial pneumonia–mediated lung cancer progression	JOURNAL OF TRANSLATIONAL MEDICINE.2023NOV 27;21(1)	Article
326	Kishimoto S, Maruhashi T, Kajikawa M	循環器内科	Impact of overnight 1 mg dexamethasone on vascular function in patients with nonfunctioning adrenal adenomas	SCIENTIFIC REPORTS.2023NOV 28;13(1)	Article
327	Nakamori M, Toko M, Yamada H	脳神経内科	Detailed findings of videofluoroscopic examination among patients with Parkinson's disease on the effect of cervical percutaneous interferential current stimulation	FRONTIERS IN NEUROLOGY.2023NOV 7;14	Article
328	Kamigaichi A, Hamada A, Tsutani Y.	呼吸器外科	Segmentectomy for patients with early-stage pure-solid non-small cell lung cancer	FRONTIERS IN ONCOLOGY.2023OCT 31;13	Review
329	Okada N, Hirooka K, Onoe H	眼科	A Retrospective Study of Risk Factors Affecting Long-Term Outcomes Following Ab Interno Trabeculotomy and Goniotomy Concomitant with Phacoemulsification	CLINICAL OPHTHALMOLOGY.2023;17 :3563–3568	Article
330	Naruto K, Kawaoka T, Yamasaki S	消化器内科	Clinical Outcomes of Switching from Zoledronic Acid to Denosumab for the Management of Severe Bone Metastasis from Hepatocellular Carcinoma: A Single-Center, Open-Label, Prospective Intervention Trial		Article
331	Endo I, Amatya VJ, Takeshima Y	病理診断科	Long Non-coding RNA <i> LINC00152</i> Requires <i> EZH2</i> to Promote Mesothelioma Cell Proliferation, Migration, and Invasion	ANTICANCER RESEARCH.2023DEC;43(12) :5367-5375	Article
332	Izumo H, Ishikawa N, Kobayashi Y	新生児・小児科	A Successful Infliximab Treatment of a Pediatric Case of Severe Polyarteritis Nodosa With a Cerebral Infarction and a Decreased Adenosine Deaminase 2 Activity	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2023OCT 30;15(10)	Article
333	Suehiro M, Numata T, Saito R	皮膚科	••	FRONTIERS IN IMMUNOLOGY.2023NOV 16;14	Article
334	Okubo Y, Oguri N, Sakai T	循環器内科	Conduction velocity mapping in atrial fibrillation using omnipolar technology	PACE-PACING AND CLINICAL ELECTROPHYSIOLOGY.20 24JAN;47(1):19-27	Article

335	Hirata R, Iwata T, Fujita T	歯周診療科	Periostin regulates integrin expression in gingival epithelial cells	JOURNAL OF ORAL BIOSCIENCES.2024MAR;66 (1):170–178	Article
336	Seirin-Lee S, Matsubara D, Takahagi S	皮膚科	Mathematical-based morphological classification of skin eruptions corresponding to the pathophysiological state of chronic spontaneous urticaria	COMMUNICATIONS MEDICINE.2023DEC 4;3(1)	Article
337	Odo A, Kunimatsu R, Abe T	矯正歯科	Stem cells derived from human exfoliated deciduous teeth-based media in a rat root resorption model	ARCHIVES OF ORAL BIOLOGY.2024FEB;158	Article
338	Utsumi S, Ohki S, Ueda T	高度救命救急センター	Association between hospital volume and in- hospital mortality in pediatric severe traumatic brain injury: a nationwide retrospective observational study in Japan	JOURNAL OF NEUROSURGERY- PEDIATRICS.2024FEB;33(2) :137-141	Article
339	Kunisaki A, Kodama A, Ishikawa M	整形外科	Oxidation-treated carbon nanotube yarns accelerate neurite outgrowth and induce axonal regeneration in peripheral nerve defect	SCIENTIFIC REPORTS.2023DEC 7;13(1)	Article
340	Izaki Y, Amatya VJ, Okada M	呼吸器外科	Musashi-1 Is a Novel Immunohistochemical Marker of Neuroendocrine Carcinoma of the Lung	CANCERS.2023DEC;15(23)	Article
341	Yoshida M, Nakashima A, Masaki T	腎臓内科	Comparison of the Therapeutic Effects of Adipose- and Bone Marrow-Derived Mesenchymal Stem Cells on Renal Fibrosis	INTERNATIONAL JOURNAL OF MOLECULAR SCIENCES.2023DEC;24(23)	Article
342	Nakamae T, Kamei N, Yamada K	整形外科	Short-segment spinal fusion for chronic low back pain with bone marrow edema adjacent to the vertebral endplate in adult spinal deformity	EUROPEAN SPINE JOURNAL.2024MAR;33(3):1 061-1068	Article
343	Asano T, Noma K, Okada S	小児科	Human <i>STAT1</i> gain of function with chronic mucocutaneous candidiasis: A comprehensive review for strengthening the connection between bedside observations and laboratory research	IMMUNOLOGICAL REVIEWS.2024MAR;322(1):8 1-97	Review
344	Nakasa T, Ishikawa M, Nekomoto A	整形外科	Needle Arthroscopy as a Promising Alternative to MRI for the Diagnosis of Meniscus Injury	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2023NOV 11;15(11)	Article
345	Edahiro T, Ureshino H, Yoshida T	血液内科	Challenging Diagnosis of Lytic Bone Lesions Between Multiple Myeloma and Bone Metastasis of Primary Breast Cancer	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2023NOV 16;15(11)	Article
346	Nakao M, Ozawa S, Miura H	放射線治療科	CT number calibration audit in photon radiation therapy	MEDICAL PHYSICS.2024MAR;51(3):15 71–1582	Article
347	Takahashi T, Oue K, Imado E	歯科麻酔科	Severe perioperative lactic acidosis in a pediatric patient with glycogen storage disease type Ia: a case report	JA CLINICAL REPORTS.2023DEC 20;9(1)	Article
348	Oshita K, Kuroda S, Kobayashi T	消化器外科	A Multicenter, Open-Label, Single-Arm Phase I Trial of Dual-Wield Parenchymal Transection: A New Technique of Liver Resection Using the Cavitron Ultrasonic Surgical Aspirator and Water- Jet Scalpel Simultaneously (HiSCO-14 Trial)	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2023NOV 18;15(11)	Article

349	Noma K, Tsumura M, Nguyen T	小児血液腫瘍科	Isolated Chronic Mucocutaneous Candidiasis due to a Novel Duplication Variant of <i>IL17RC</i>	JOURNAL OF CLINICAL IMMUNOLOGY.2024JAN;44(1)	Article
350	Tani R, Yamasaki S, Hamada A	顎・口腔外科	Clinical Efficacy and Safety of Lidocaine Tape for Topical Anesthesia of the Oral Mucosa: A Preliminary Controlled Trial	DENTISTRY JOURNAL.2023DEC;11(12)	Article
351	Kaneyasu Y, Shigeishi H, Sugiyama M	口腔健康科	Effectiveness of e-learning to promote oral health education: A systematic review and meta-analysis	MEDICINE.2023DEC 22;102(51)	Review
352	Ishikawa C, Takeno S, Okamoto Y	耳鼻咽喉科•頭頸部外科	Oncostatin M's Involvement in the Pathogenesis of Chronic Rhinosinusitis: Focus on Type 1 and 2 Inflammation	BIOMEDICINES.2023DEC;11 (12)	Article
353	Yoshikawa K, Hamamoto T, Sato Y	耳鼻咽喉科·頭頸部外科	Swallowing Exercise Evaluated Using High-Density Surface Electromyography in Patients with Head and Neck Cancer: Supplementary Analysis of an Exploratory Phase II Trial	MEDICINA- LITHUANIA.2023DEC;59(12)	Article
354	Izumi K, Utsunomiya H, Takeuchi M	循環器内科	Relationship between duration of atrial fibrillation and right heart structure remodeling as assessed by 3-dimensional transesophageal echocardiography	INTERNATIONAL JOURNAL OF CARDIOLOGY.2024MAR 15;399	Article
355	Miyazaki H, Nishio Y, Okada Y	障害者歯科	Repetitive pain experiences modulate feedforward control of hemodynamics and modification by nitrous oxide/oxygen inhalation in humans	HELIYON.2023DEC;9(12)	Article
356	Bekki T, Shimomura M, Saito Y	消化器外科	Association between social background and implementation of postoperative adjuvant chemotherapy for older patients undergoing curative resection of colorectal cancers, subanalysis of the HiSCO-04 study	INTERNATIONAL JOURNAL OF COLORECTAL DISEASE.2023DEC 28;39(1)	Article
357	Neshige S, Ohno N, Maruyama H.	脳神経内科	Convulsions: Complete Atrioventricular Block	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2023NOV 28;15(11)	Article
358	Eto F, Nezu T, Aoki S	脳神経内科	Liver fibrosis index is associated with functional outcome among acute ischemic stroke patients	JOURNAL OF STROKE & CEREBROVASCULAR DISEASES.2024FEB;33(2)	Article
359	Yamada H, Neshige S, Nonaka M	脳神経内科	On-scene time delays for epileptic seizures in developed community-based integrated care system regions	EPILEPSY & BEHAVIOR.2024FEB;151	Article
360	Sakuda T, Oda A, Furuta T	整形外科	Synergistic VSV Virotherapy and Carbon Nanotube Photothermal Therapy for Osteosarcoma in Murine Models		Article
361	Hamada T, Yamaguchi A, Kato N	消化器内科	A case of pancreatic adenosquamous carcinoma with direct invasion to the gastrointestinal tract through the retention cyst wall: A rare case report	JGH OPEN.2023DEC;7(12):1003- 1005	Article
362	Tsubokawa N, Mimae T, Ito R	呼吸器外科	Effectiveness of pleurodesis for postoperative air leaks after lung resection	JOURNAL OF CARDIOTHORACIC SURGERY.2024JAN 2;19(1)	Article
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		

363	Yamada H, Yamazaki Y, Takebayashi Y	脳神経内科	The long-term effects of heated tobacco product exposure on the central nervous system in a mouse model of prodromal Alzheimer's disease	SCIENTIFIC REPORTS.2024JAN 2;14(1)	Article
364	Yamaji T, Yusoff FM, Higashi Y	循環器内科	Association of cumulative low-density lipoprotein cholesterol exposure with vascular function	JOURNAL OF CLINICAL LIPIDOLOGY.2024MAR- APR;18(2):e238-e250	Article
365	Ota H, Tanabe K, Saeki Y	消化器外科	Establishment of a novel overlay culture method that enables immune response assessment using gastric cancer organoids	HELIYON.2024JAN 15;10(1)	Article
366	Mochizuki T, Hirooka K, Okada N	眼科	Surgical Outcomes of Ab Interno Trabeculotomy Without Phacoemulsification	CLINICAL OPHTHALMOLOGY.2024;18 :9-16	Article
367	Mizuno Y, Komatsu K, Tokumo K	広島臨床研究開発支援 センター	Safety and Efficacy of the Rho-Kinase Inhibitor (Ripasudil) in Bleb Needling after Trabeculectomy: A Prospective Multicenter Study	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE.2024JAN;13(1)	Article
368	Abe T, Kunimatsu R, Tanimoto K.	矯正歯科	Comparison of Orthodontic Tooth Movement of Regenerated Bone Induced by Carbonated Hydroxyapatite or Deproteinized Bovine Bone Mineral in Beagle Dogs	MATERIALS.2024JAN;17(1)	Article
369	Ishida M, Sakai C, Kobayashi Y	循環器内科	Cigarette Smoking and Atherosclerotic Cardiovascular Disease	JOURNAL OF ATHEROSCLEROSIS AND THROMBOSIS.2024;31(3):18 9-200	Article
370	Adachi T, Shimomura M, Egi H	消化器外科	Clinical Phase I Study of TAS102/Irinotecan/Bevacizumab Combination Therapy in Japanese Patients With Unresectable Metastatic Colorectal Cancer (mCRC)	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2023DEC 13;15(12)	Article
371	Takei D, Kuroda S, Kobayashi T	消化器外科	Prospective Exploratory Phase I Clinical Trial Assessing the Safety of Preoperative Marking for Small Liver Tumors	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2023DEC 15;15(12)	Article
372	Sakuda T, Furuta T, Adachi N.	整形外科	Myopericytoma of the patella with local recurrence and patellectomy: A case report	INTERNATIONAL JOURNAL OF SURGERY CASE REPORTS.2024FEB;115	Article
373	Kawahara D, Watanabe Y.	放射線部	A simulation study on the radiation-induced immune response of tumors after single fraction high-dose irradiation	PHYSICA MEDICA- EUROPEAN JOURNAL OF MEDICAL PHYSICS.2024FEB;118	Article
374	Kakimoto N, Wongratwanich P, Shimamoto H	歯科放射線科	Comparison of T2 values of the displaced unilateral disc and retrodiscal tissue of temporomandibular joints and their implications	SCIENTIFIC REPORTS.2024JAN 19;14(1)	Article
375	Mizuno J, Urabe Y, Oka S	消化器内科	Predictive factors for esophageal stenosis in patients receiving prophylactic steroid therapy after endoscopic submucosal dissection for esophageal squamous cell carcinoma	BMC GASTROENTEROLOGY.202 4JAN 20;24(1)	Article
376	Shinjo H, Nagano G, Ishii S	内分泌・糖尿病内科	Immunoprecipitation with an Anti-Epitope Tag Affinity Gelto Study Protein-Protein Interactions	JOVE-JOURNAL OF VISUALIZED EXPERIMENTS.2024JAN;(2 03)	Article

377	Sumiyoshi T, Uemura K, Shintakuya R	消化器外科	Prognostic impact of peritoneal washing cytology in patients with biliary tract cancer	LANGENBECKS ARCHIVES OF SURGERY.2024JAN 22;409(1)	Article
378	Nomura R, Suehiro Y, Tojo F	小児歯科	Inhibitory Effects of Shikonin Dispersion, an Extract of $\langle i \rangle$ Lithospermum erythrorhizon $\langle /i \rangle$ Encapsulated in β –1,3–1,6 Glucan, on $\langle i \rangle$ Streptococcus mutans $\langle /i \rangle$ and Non–Mutans Streptococci	INTERNATIONAL JOURNAL OF MOLECULAR SCIENCES.2024JAN;25(2)	Article
379	Murakami Y, Kawahara D, Soyano T	放射線部	Dosiomics for intensity-modulated radiotherapy in patients with prostate cancer: survival analysis stratified by baseline prostate-specific antigen and Gleason grade group in a 2-institutional retrospective study	BRITISH JOURNAL OF RADIOLOGY.2024JAN 23;97(1153):142–149	Article
380	Kitagawa H, Tadera K, Omori K	感染症科	A case of bacteremia caused by <i>Dialister micraerophilus</i> with <i>Enterocloster clostridioformis</i> and <i>Eggerthella lenta</i> in a patient with pyometra	BMC INFECTIOUS DISEASES.2024JAN 24;24(1)	Article
381	Nishikimi M, Ohshimo S, Fukumoto W	救急集中治療科	Chest CT findings in severe acute respiratory distress syndrome requiring V-V ECMO: J-CARVE registry	JOURNAL OF INTENSIVE CARE.2024JAN 26;12(1)	Article
382	Yamasaki S, Shintani T, Ando T	顎・口腔外科	Transformation of an odontogenic keratocyst into a solid variant of odontogenic keratocyst/keratoameloblastoma during long-term follow-up: A case report	MOLECULAR MEDICINE REPORTS.2024MAR;29(3)	Article
383	Akitomo T, Kusaka S, Usuda M	小児歯科	Fusion of a Tooth with a Supernumerary Tooth: A Case Report and Literature Review of 35 Cases	CHILDREN- BASEL.2024JAN;11(1)	Review
384	Koizumi Y, Kunimatsu R, Kado I	矯正歯科	Maxillofacial Morphology as a Predictive Factor for Caries Risk in Orthodontic Patients: A Cross- Sectional Study	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE.2024JAN;13(2)	Article
385	Nakamori M, Imamura E, Maetani Y	脳神経内科	Prospective Observational Study for the Comparison of Screening Methods Including Tongue Pressure and Repetitive Saliva Swallowing With Detailed Videofluoroscopic Swallowing Study Findings in Patients With Acute Stroke	JOURNAL OF THE AMERICAN HEART ASSOCIATION.2024FEB 6;13(3)	Article
386	Imaoka K, Ohira M, Shimomura M	未来医療センター	Effect of Abdominal Aortic Calcification on Recurrence Following Initial Hepatectomy for Colorectal Liver Metastases	ANTICANCER RESEARCH.2024FEB;44(2): 649-658	Article
387	Hamai Y, Emi M, Ibuki Y	消化器外科	Prognostic factors for esophageal squamous cell carcinoma without pathological lymph node metastasis after neoadjuvant therapy and surgery	WORLD JOURNAL OF SURGERY.2024FEB;48(2):41 6-426	Article
388	Sakurai S, Ishida Y, Shintani T	顎・口腔外科	Clinical significance of integrin α V and β superfamily members and focal adhesion kinase activity in oral squamous cell carcinoma: a retrospective observational study	PATHOLOGY & ONCOLOGY RESEARCH.2024JAN 18;30	Article
389	Asayama N, Oka S, Nagata S	消化器内科	Adherence and Effectiveness of MoviPrep in Bowel Preparation for Colonoscopy: A Multicenter Study from the Hiroshima GI Endoscopy Research Group	JOURNAL OF THE ANUS RECTUM AND COLON.2024;8(1):9-17	Article
390	Saeki Y, Tanabe K, Ota H	消化器外科	Intraoesophageal pressure in patients receiving proximal gastrectomy with hinged double flap method for gastric cancer: a retrospective cohort study	ANNALS OF MEDICINE AND SURGERY.2024FEB;86(2):71 2-719	Article

391	Ishikawa A, Nakamura K.	病理診断科	Gastric Adenocarcinoma with Enteroblastic Differentiation Resected through Endoscopic Submucosal Dissection: A Case Report	CASE REPORTS IN GASTROENTEROLOGY.202 4;18(1):68-73	Article
392	Ichikawa A, Miki D, Hayes CN	消化器内科	Multi-omics analysis of a fatty liver model using human hepatocyte chimeric mice	SCIENTIFIC REPORTS.2024FEB 9;14(1)	Article
393	Kobayashi G, Imai T, Sentani K.	病理診断科	Distribution and Clinicopathological Features of Mott Cells (Plasma Cells Containing Russell Bodies) in Gastric Cancer: Presence of Mott Cells Is Associated with Favorable Prognosis	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE.2024FEB;13(3)	Article
394	Shigenobu Y, Miyamori D, Ikeda K	総合内科・総合診療科	Assessing the Influence of the COVID-19 Pandemic on Gastric Cancer Mortality Risk	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE.2024FEB;13(3)	Article
395	Tanimine N, Ohira M, Ohdan H	消化器外科	Impact of KIR-HLA Genotype on Natural-Killer- Cell-Based Immunotherapy for Preventing Hepatocellular Carcinoma after Living-Donor Liver Transplantation	CANCERS.2024FEB;16(3)	Article
396	Doi K, Yoshiga C, Oue H	咬合・義歯診療科	Comparison of plaque control record measurements obtained using intraoral scanner and direct visualization	CLINICAL AND EXPERIMENTAL DENTAL RESEARCH.2024FEB;10(1)	Article
397	Miura S, Iwamoto H, Namba M	呼吸器内科	High S100A9 level predicts poor survival, and the S100A9 inhibitor paquinimod is a candidate for treating idiopathic pulmonary fibrosis	BMJ OPEN RESPIRATORY RESEARCH.2024FEB;11(1)	Article
398	Ishii J, Nishikimi M, Kikutani K	集中治療部	External validation of the rCAST for patients after in-hospital cardiac arrest: a multicenter retrospective observational study	SCIENTIFIC REPORTS.2024FEB 21;14(1)	Article
399	Numata T, Iwamoto K, Matsunae K	皮膚科	A Staphylococcus epidermidis strain inhibits the uptake of Staphylococcus aureus derived from atopic dermatitis skin into the keratinocytes	JOURNAL OF DERMATOLOGICAL SCIENCE.2024MAR;113(3):1 13-120	Article
400	Ishino T, Oda T, Kawasumi T	耳鼻咽喉科•頭頸部外科	Severe Type 2 Inflammation Leads to High Platelet-Activating-Factor-Associated Pathology in Chronic Rhinosinusitis with Nasal Polyps-A Hierarchical Cluster Analysis Using Bulk RNA Barcoding and Sequencing	INTERNATIONAL JOURNAL OF MOLECULAR SCIENCES.2024FEB;25(4)	Article
401	Matsumoto A, Satomi S, Kakuta N	麻酔科	Reply to Su et al. Comment on "Matsumoto et al. Remimazolam's Effects on Postoperative Nausea and Vomiting Are Similar to Those of Propofol after Laparoscopic Gynecological Surgery: A Randomized Controlled Trial. <i>J. Clin. Med.</i> 2023, <i>12</i> 5402"	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE.2024FEB;13(4)	Article
402	Hayashi T, Kitano H, Hinata N	泌尿器科	First case report of robot-assisted radical cystectomy and intracorporeal urinary diversion using the hinotori Surgical Robot System	TRANSLATIONAL CANCER RESEARCH.2024JAN;13(1): 471-479	
403	Miyamoto S, Goto K, Tasaka R	泌尿器科	Centrality angle is a novel nephrometry score to predict tumor complexity and perioperative outcomes for partial nephrectomy	SCIENTIFIC REPORTS.2024FEB 27;14(1)	Article
404	Shimomura M, Shinozaki K, Yano T	消化器外科	Long-Term Follow-up Data of a Multi-Institutional Phase-2 Study of S-1/oxaliplatin and Bevacizumab Therapy in Patients with Advanced Colorectal Cancer: The HiSCO-02 Study	ACTA MEDICA OKAYAMA.2024FEB;78(1):4 7-52	Article
	i	·			

405	Namba Y, Kobayashi T, Kuroda S	消化器外科	Protocol to evaluate the efficacy and safety of	INTERNATIONAL JOURNAL OF SURGERY PROTOCOLS.2024;28(1):1– 5	Article
406	Kodama A, Ishibashi S, Munemori M	整形外科	On-Top Osteotomy of the Phalanx Base Combined With Modified Bilhaut: Cloquet Procedure for Atypical Radial Polydactyly	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2024JAN 31;16(1)	Article
407	Yasuda J, Yasuda H, Nomura R	小児歯科	Investigation of periodontal disease development and <i>Porphyromonas gulae</i> FimA genotype distribution in small dogs	SCIENTIFIC REPORTS.2024MAR 4;14(1)	Article
408	Fukuhara M, Urabe Y, Nakahara H	内視鏡診療科	Clinicopathological and genomic features of superficial esophageal squamous cell carcinomas in nondrinker, nonsmoker females	CANCER MEDICINE.2024FEB;13(4)	Article
409	Gohara D, Neshige S, Sakahara H	脳神経内科	(I)ittusion-Weighted Imaging-Annarent I)ittusion	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2024FEB 7;16(2)	Article
410	Kinami T, Uchikawa S, Kawaoka T	消化器内科	hevacizumah in natients with nortal hynertension	CANCER MEDICINE.2024MAR;13(5)	Article
411	Sawatari H, Kumagai H, Kawaguchi K	睡眠医療センター	Risk factors for collisions attributed to microsleep-related behaviors while driving in professional truck drivers	SCIENTIFIC REPORTS.2024MAR 16;14(1)	Article
412	Kamiya S, Kato T, Yasuuji M	手術部	Elastic Banding Compression as a Novel Treatment to Maintain Hemodynamics in a Patient With Klippel-Trenaunay Syndrome	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2024FEB 13;16(2)	Article
413	Tokumo K, Okada N, Mochizuki T	眼科	The gonio scratch study, methodology of a	NAGOYA JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2024FEB;86(1):36 –42	Article
414	Kitano H, Kitagawa H, Tadera K	泌尿器科	<i>Vagococcus fluvialis</i> from the urine of a	BMC INFECTIOUS DISEASES.2024MAR 21;24(1)	Article
415	Yokomi H, Kato T, Narasaki S	手術部	The Serotonin-Mediated Anti-Allodynic Effect of Yokukansan on Paclitaxel-Induced Neuropathic Pain	MEDICINA- LITHUANIA.2024MAR;60(3)	Article
416	Utsumi S, Nishikimi M, Ohshimo S	高度救命救急センター	Differences in Pathophysiology and Treatment Efficacy Based on Heterogeneous Out-of-Hospital Cardiac Arrest	MEDICINA- LITHUANIA.2024MAR;60(3)	Review
417	Matsuo H, Matsui R, Tsutsumi R	麻酔科	Impact of Olfactory Change on Postoperative Body Weight Loss in Patients with Gastric Cancer after Gastrectomy	NUTRIENTS.2024MAR;16(6)	Article
418	Yoshiga C, Doi K, Oue H	咬合・義歯診療科	utility of intraoral scanner imaging for dental	IMAGING SCIENCE IN DENTISTRY.2024MAR;54(1): 43-48	Article
_					

419	Furuya N, Yamaguchi A, Kato N	消化器内科	Idiaanneed haeed on changee in magnetic	WORLD JOURNAL OF CLINICAL CASES.2024MAR 16;12(8)	Article	
420	Imon K, Neshige S, Maeda A	脳神経内科	Seizures: A Clinical-Electrophysiological Diagnosis	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2024MAR 17;16(3)	Article	
421	Atsuji K, Neshige S, Ohno N	脳神経内科	IChronic Visual Abnormality in an Elderly Patient	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2024MAR 22;16(3)	Article	
422	Osawa A, Utsunomiya H, Takanashi S	循環器内科	Successful surgical resection of a metastatic clear cell sarcoma in the heart: a case report	EUROPEAN HEART JOURNAL-CASE REPORTS.2024MAR 28;8(4)	Article	
423	Yorichika Y, Neshige S, Edahiro T	脳神経内科	IAn Farly Neurological Indicator of Immune Effector	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2024MAR 30;16(3)	Article	計423件

- (注) 1 当該特定機能病院に所属する医師等が前年度に発表した英語論文のうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを七十件以上記入すること。七十件以上発表を行っている場合には、七十件のみを記載するのではなく、合理的な範囲で可能な限り記載すること。
 - 2 報告の対象とするのは、筆頭著者の所属先が当該特定機能病院である論文であり、査読のある学術雑誌に掲載されたものに限るものであること。ただし、実態 上、当該特定機能病院を附属している大学の講座等と当該特定機能病院の診療科が同一の組織として活動を行っている場合においては、筆頭著者の所属先が大 学の当該講座等であっても、論文の数の算定対象に含めるものであること(筆頭著者が当該特定機能病院に所属している場合に限る。)
 - 3 「発表者氏名」に関しては、英文で、筆頭著者を先頭に論文に記載された順に3名までを記載し、それ以上は、他、またはet al.とする。
 - 4 「筆頭著者の所属」については、和文で、筆頭著者の特定機能病院における所属を記載すること。
 - 5 「雑誌名・出版年月等」欄には、「雑誌名. 出版年月(原則雑誌掲載月とし、Epub ahead of printやin pressの掲載月は認めない); 巻数: 該当ページ」の形式で記載すること (出版がオンラインのみの場合は雑誌名、出版年月(オンライン掲載月)の後に(オンライン)と明記すること)。 記載例: Lancet. 2015 Dec; 386: 2367-9 / Lancet. 2015 Dec (オンライン)
 - 6 「論文種別」欄には、Original Article、Case report, Review, Letter, Othersから一つ選択すること。
- (2)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象とならない論文(任意)

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における 所属	題名	雑誌名• 出版年月等	論文種別
1					Original Article
2					Case report
3					
~					

- | (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
 - 2 記載方法は、前項の「高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文」の記載方法に準じること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

3 高度の医療技術の開発及び評価の実施体制

(1)倫理審査委員会の開催状況

1	倫理審査委員会の設置状況	有・無
2	倫理審査委員会の手順書の整備状況	有・無
	・ 手順書の主な内容	
	委員会の設置,委員会の業務,委員の責務,審査(判定の区分等),手数料等
3	倫理審査委員会の開催状況	年11回

- (注) 1 倫理審査委員会については、「臨床研究に関する倫理指針」に定める構成である場合に 「有」に〇印を付けること。
 - 2 前年度の実績を記載すること。

(2)利益相反を管理するための措置

① 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員 会の設置状況	有・無
② 利益相反の管理に関する規定の整備状況	有・無

・ 規定の主な内容

本学の教職員等が臨床研究に係る産学連携活動等を行う場合における利益相反を適正に管理する ために必要な事項を定めている。具体的には、ポリシー及び臨床研究利益相反管理委員会の設置 、アドバイザーの設置、臨床研究を実施しようとする職員等による自己申告、同委員会の調査、 審査及びその他必要な手続きなどを定めている。

③ 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員 年24回 会の開催状況

(注) 前年度の実績を記載すること。

(3) 臨床研究の倫理に関する講習等の実施

① 臨床研究の倫理に関する講習等の実施状況	年30回
・研修の主な内容	
臨床研究概論、倫理指針とヘルシンキ宣言等	

(注)前年度の実績を記載すること。

(様式第 4)

高度の医療に関する研修を行わせる能力を有することを証する書類

1 研修の内容

広島大学病院を基幹施設として、広島県全体の医療圏・近隣医療圏にある連携施設とで専門研修を行います。これにより広島県及び近隣の医療圏の医療事情を理解し、地域の実情に合わせた実践的な医療も行えるように訓練され、専門医としての基本的臨床能力の獲得、さらに高度なSubspecialty専門医取得に向け、各領域別に研修を行って専門医の育成を行います。

(注)上記の研修内容は医師法及び歯科医師法の規定による臨床研修を終了した医師及び歯科医師に対する専門的な研修について記載すること。

2 研修の実績

上記研修を受けた医師数

116.84 人

(注) 前年度の研修を受けた医師の実績を記入すること。

3 研修統括者

研修統括者氏名	診 療 科	役 職 等	臨床経験年数	特記事項
伊藤 公訓	総合内科・総合診療科	教授	36 年	内科
服部 登	呼吸器内科	教授	37 年	
岡 志郎	消化器内科	教授	30 年	
中野 由紀子	循環器内科	教授	33 年	
正木 崇生	腎臓内科	教授	32 年	
丸山 博文	脳神経内科	教授	34 年	
一戸 辰夫	血液内科	教授	35 年	
大野 晴也	内分泌・糖尿病内科	講師	22 年	
大毛 宏喜	感染症科	教授	33 年	感染症内科
平田 信太郎	リウマチ・膠原病科	教授	26 年	リウマチ科
岡本 渉	がん化学療法科	教授	22 年	腫瘍内科
岡田 守人	呼吸器外科	教授	36 年	
大段 秀樹	消化器外科・移植外科	教授	36 年	
岡田 守人	乳腺外科	教授	36 年	
高橋 信也	心臓血管外科	教授	26 年	
高橋 信也	小児外科	教授	26 年	
岡田 剛	精神科	准教授	26 年	
岡田 賢	小児科	教授	25 年	
有馬 伸生	整形外科	教授	36 年	
堀江 信貴	脳神経外科	教授	26 年	
田中 暁生	皮膚科	教授	24 年	
日向 信之	泌尿器科	教授	26 年]

工藤 美樹	 産科婦人科	教授	40 年	産婦人科
近間 泰一郎	眼科	准教授	33 年	
竹野 幸夫	耳鼻咽喉科	教授	37 年	
粟井 和夫	放射線診断科	教授	38 年	
粟井 和夫	放射線治療科	教授	38 年	
堤 保夫	麻酔科	教授	27 年	
志馬 伸朗	救急集中治療科	教授	36 年	救急科
有廣 光司	病理診断科	教授	37 年	
光嶋 勲	形成外科	寄附講座教授	40年	
三上 幸夫	リハビリテーション科	教授	29 年	
野村 良太	小児歯科	教授	22 年	
谷本 幸太郎	矯正歯科	教授	32 年	
柳本 惣市	顎・口腔外科	教授	28 年	歯科口腔外科
相川 友直	口腔顎顔面再建外科	教授	34 年	歯科口腔外科
太田 耕司	口腔健康科	教授	29 年	歯科
柴 秀樹	歯科保存診療科	教授	35 年	歯科
水野 智仁	歯周診療科	教授	28 年	歯科
津賀 一弘	口腔インプラント診療科	教授	39 年	歯科
柿本 直也	歯科放射線科	教授	28 年	歯科
花本 博	歯科麻酔科	教授	24 年	歯科
岡田 芳幸	障害者歯科	教授	25 年	歯科
河口 浩之	口腔総合診療科	教授	38 年	歯科
加治屋 幹人	口腔検査センター	教授	19年	歯科

- (注) 1 医療法施行規則第六条の四第一項又は第四項の規定により、標榜を行うこととされている 診療科については、必ず記載すること。
- (注) 2 内科について、サブスペシャルティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャルティ領域について研修統括者を記載すること。
- (注) 3 外科について、サブスペシャルティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャルティ領域について研修統括者を記載すること。

(様式第 4)

高度の医療に関する研修を行わせる能力を有することを証する書類

4 医師、歯科医師以外の医療従事者

① 医師、歯科医師以外の医療従事者に対する研修の実施状況(任意)

	・研修の主な内容
	・研修の期間・実施回数
	・研修の参加人数
2	業務の管理に関する研修の実施状況(任意)
	・研修の主な内容
	・研修の期間・実施回数
	・研修の参加人数
3	他の医療機関に所属する医療関係職種に対する研修の実施状況
	・研修の主な内容
	・研修の期間・実施回数
	・研修の参加人数

- (注) 1 高度の医療に関する研修について、前年度実績を記載すること。
- (注) 2 「③他の医療機関に所属する医療関係職種に対する研修の実施状況」については、医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院についてのみ記載すること。また、日本全国の医療機関に勤務する医療従事者を対象として実施した専門的な研修を記載すること。

(様式第5)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法に関する書類

計画・現状の別	1 計画	2 現状
管理責任者氏名	病院長 安達	伸生
		ノープリーダー 小左古 学
	病院医事グル	ノープリーダー 中井 智雄

			保管場所	管 理 方 法
診療に関) = LP	病院日誌	総務グループ	
する諸記	に規 掲則	各科診療日誌	各診療科	
録	拘別げ第		病歴管理センター	カルテは電子カルテで,
	るニ	手術記録	//Julie B / L C V /	広島大学病院情報シス
	事十項二	看護記録		テム運用内規の定める
	項二	検査所見記録		ところにより管理運用
	条の	エックス線写真		している。
	=	紹介状		
	三第	退院した患者に係る入院期間中		
		の診療経過の要約及び入院診療		
	項	計画書		
病院の管	項規	従業者数を明らかにする帳簿	総務グループ	
理及び運	に則	高度の医療の提供の実績	医事グループ	
営に関す	掲げる			
る諸記録	げニ	高度の医療技術の開発及び評価	医事グループ	
	る十一	の実績		
	一十二条	高度の医療の研修の実績	総務グループ	
	\mathcal{O}	閲覧実績	総務グループ	
	三第三	紹介患者に対する医療提供の実	医事グループ	
	第	績		
	=	入院患者数、外来患者及び調剤	医事グループ、薬剤部	
		の数を明らかにする帳簿		
	掲規	医療に係る安全管理のための指	各診療科	
		針の整備状況	A feet attracts	
	る第	医療に係る安全管理のための委	医療安全管埋部	
	事一項条	員会の開催状況		
	タネの	医療に接て出入笠畑のとよる時	医皮尔人类理如	
	+	医療に係る安全管理のための職 員研修の実施状況	达原女王官理部	
		貝羽 廖沙天旭朳仉		
	第一	医療機関内における事故報告等	医療安全管理部	
	項	の医療に係る安全の確保を目的	四承久工日生即	
	Ê	とした改善のための方策の状況		
L	1			

			保管場所	 管 理 方 法
病院の管	規則	院内感染対策のための指針の策 定状況		
理及び運	第一	院内感染対策のための委員会の 開催状況	感染制御部	
営に関す	条 の	従業者に対する院内感染対策の ための研修の実施状況	感染制御部	
る諸記録	十一	感染症の発生状況の報告その他 の院内感染対策の推進を目的と	感染制御部	
	第二項	した改善のための方策の実施状況 下港	WASTER'S -P	
	第一	医薬品安全管理責任者の配置状況		
	号 か	従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況 医薬品の安全体		
	ら第三号	医薬品の安全使用のための業務 に関する手順書の作成及び当該 手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部	
	号までに掲げ	医薬品の安全使用のために必要 となる未承認等の医薬品の使用 の情報その他の情報の収集その 他の医薬品の安全使用を目的と した改善のための方策の実施状	薬剤部	
	る事	況 医療機器安全管理責任者の配置 状況	総務グループ	
	項	従業者に対する医療機器の安全 使用のための研修の実施状況	.,,,,,,,	
		医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	ME機器管理室	
		医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	ME機器管理室	

		保管場所	管 理 方 法
病院の管理	医療安全管理責任者の配置状		
	況	10L100 7 7 7	
関する諸記 則	事任の院内感染対策を行う者	総務グループ	
録 第		10L100 7 7 7	
九	医薬品安全管理青任者の業務	薬剤部	
条	宇体化温	VC)11 HA	
		総務グループ	
		1,0.100	
0		総務グループ	
	者の選仟状況	1,0.100	
第	医療安全管理部門の設置状況	総務グループ	
	古獣麻虻担尾藤壮生の担併の	高難度新規医療技術	
項 第		審査部	
		未承認新規医薬品等	
号		審査部	
カ	一定する部門の状況		
ら 第	監査委員会の設置状況	総務グループ	
規	入院患者が死亡した場合等の	医療安全管理部	
十三号ま	医療安全管理部門への報告状		
号	- - 況		
ま	他の特定機能病院の管理者と	医療安全管理部	
	連携した相互立入り及び技術		
及 び	的助言の実施状況		
	当該病院内に患者からの安全	患者支援センター	
1			
五	る体制の確保状況		
条	医療安全管理の適正な実施に	財務・総務室総務グ	
	疑義が生じた場合等の情報提	ループ	
	供を受け付けるための窓口の		
四 名 号	. 状況		
(2	職員研修の実施状況	医療安全管理部	
掲		総務グループ	
げっ	· DAMPY ELECTION		
る事	医療機器安全管理責任者のた		
	めの研修の実施状況		
	` 管理者が有する権限に関する	総務グループ	
	状況		
	管理者の業務が法令に適合す	総務グループ	
	ることを確保するための体制		
	の整備状況		
	開設者又は理事会等による病	財務・総務室総務グ	
	院の業務の監督に係る体制の	ループ	
(注)「診療に関っ	整備状況 ヒスョキョュセスト繝には、個々のコヒタ		

⁽注)「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理 方法の概略を記入すること。また、診療録を病院外に持ち出す際に係る取扱いについても記載する こと。

(様式第6)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

計画・現状の別	1. 計画 ②. 現状
閲覧責任者氏名	病院運営支援部長 新本 陽一郎
閲覧担当者氏名	病院総務グループリーダー 小左古 学
閲覧の求めに応じる場所	病院総務グループ事務室
閲覧の手続の概要	

閲覧希望者の求めに応じて、病院総務グループ事務室内で行っている。

(注)既に医療法施行規則第9条の20第5号の規定に合致する方法により記録を閲覧させている病院は現状について、その他の病院は計画について記載することとし、「計画・現状の別」欄の該当する番号に〇印を付けること。

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

	前	年	度	Ø	総	閲	覧	件	数	延	0	件
閲	覧	者	別						医師	延	0	件
								1	歯科医師	延	0	件
									国	延	0	件
							Ī	地フ	方公共団体	延	0	件

(注)特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入する必要はないこと。

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況

有・無

指針の主な内容:

【医療安全管理のための指針】

- 医療安全管理に関する基本的な考え方
- 医療安全管理に関する委員会等の設置
- 職員に対する医療安全教育・研修に関する基本方針
- 1.4 事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方 策に関する基本方針
- 1.5 医療事故発生時の対応に関する基本方針
 - 関係機関への報告・公表 1)
 - 2) 公表する範囲
 - プライバシーの尊重 3)
 - 当事者に対する配慮 4)
 - 警察への報告 5)
- 情報の共有に関する基本方針 1.6
- 1.7 患者相談窓口について
- 1.8 その他医療安全の推進のために必要な基本方針
- ② 医療に係る安全管理のための委員会の設置及び業務の状況
 - 設置の有無(**有・**無) 開催状況:年 64 回

 - 活動の主な内容:

【医科・歯科共通】

1) 「医療安全管理委員会」は、月1回開催し、本院の医療安全管理の統 括的な事項について審議する委員会で、「患者影響レベル判定小委員会 (医科領域)」及び「医療事故防止等対策小委員会(歯科領域)」を統 括し、医療の安全管理、医療事故の防止に関する事項を審議する。

また、「医療安全管理委員会」は、「患者影響レベル判定小委員会(医科領域)」、「医療事故防止等対策小委員会(歯科領域)」及び「医 療安全管理部会議」から改善策等の審議内容の報告を受けて審議決定し 改善策やマニュアルについて医療安全管理部に周知徹底するようフィー ドバックする。

(年12回)

2) 「医療安全管理部会議」は、隔週で開催し、医療事故防止及び安全性 の確保に必要な企画・立案及び評価を行うとともに、医療現場において 機能的に対処・指導を行い、病院内の医療安全に関する対策と意識向上 を図る。(年26回)

【医科領域】

1) 「患者影響レベル判定小委員会(医科領域)」は、インシデントレポ ートの患者影響レベルの判定と医療事故の定義に照らして、患者影響レ ベル3a以上の過誤が疑われる、又は、患者影響レベル3b以上の事象 について、患者影響度・原因・医療過誤の有無を判定し、病院長に報告 する。(年14回)

【歯科領域】

) 「医療事故防止等対策小委員会(歯科領域)」は、月1回開催し、歯 科領域のインシデントレポートに基づき、患者影響レベルの判定及び医療 事故の防止策等を審議する。医療過誤がある事例については病院長へ報告 する。(年12回)

③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況

年 11 回

研修の内容(すべて):別紙①のとおり

- ④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の実施 状況
 - ・ 医療機関内における事故報告等の整備 () 有・無)
 - その他の改善のための方策の主な内容:

【医科・歯科共通】

- 1) インシデント報告制度の目的や趣旨が十分に伝わるように研修会やリスクマネジャー会議を通じて伝達している。
- 2)病院全体に係る重要事象の分析・改善策は医療安全管理部で検討し、 医療安全管理委員会で審議のうえ、病院運営会議で報告し、改善策の周 知徹底を図る。
- 3) 院内安全巡視等を行うことで、改善状況を評価する。
- 4)発生した重大なインシデントについては、現場のリスクマネジャーを中心にチームで分析・改善策を検討し、医療安全管理部に報告する。医療安全管理部は、必要に応じて事実確認及び詳細な情報収集を行い、要因を特定し、対策を立案し、医療安全管理委員会へ報告するとともに、リスクマネジャー会議へフィードバックする。
- リスクマネジャー会議へフィードバックする。 5) 月々のインシデントレポートのマクロ的な集計結果及び重要事象の分析結果をリスクマネジャー会議で報告し、情報の共有化を図る。
- (注) 前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第1号に掲げる院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況

有・無

- 指針の主な内容:
 - 1. 院内感染対策に関する基本的な考え方
 - 2. 院内感染対策のための委員会等の組織に関する基本的事項
 - (1) 感染症対策委員会
 - (2) 感染制御チーム(ICT)、感染対策リンクナース及び感染対策実践者
 - 3. 院内感染対策のための従業員に対する研修に関する基本方針
 - 4. 感染症発生状況の報告に関する基本方針
 - 5. 院内感染発生時の対応に関する基本方針
 - (1) 通常時の対応
 - (2) 緊急時 (重大な院内感染等の発生) の対応
 - 6. 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針
 - 7. 病院における院内感染対策の推進のために必要な基本方針
- ② 院内感染対策のための委員会の開催状況

年 48 回

活動の主な内容:

【医科・歯科共通】

- 1) 「感染症対策委員会」は、月1回開催し、院内の感染防止のための調査、研究、対策に関する事項の統括審議を行い、また、小委員会の審議結果の調整及びその他感染症に関する事項の審議を行う。(年12回)
- 2) 「感染制御チーム会議」は月1回開催し、院内感染情報等の収集、調査、分析を行い、院内 感染防止のための対策及び啓発の企画・立案並びに情報提供に関する審議を行う。 (年12回)

【医科領域】

1) 「感染症対策小委員会(医科領域)」は、月1回開催し、医科領域に関し、院内の感染防止 のための対策、感染情報レポートの分析・活用及び針刺し(穿刺)感染に関する事項の審議を 行う。また、感染防止に係る教育・研修及び院内感染防止に係るマニュアルの策定・改訂に関 する事項を審議し、周知徹底するようフィードバックする。(年12回)

【歯科領域】

1) 「感染症対策小委員会(歯科領域)」は、月1回開催し、歯科領域に関し、院内の感染防止のための対策、感染情報レポートの分析・活用及び針刺し(穿刺)感染に関する事項の審議を行う。また、感染防止に係る教育・研修及び院内感染防止に係るマニュアルの策定・改訂に関する事項を審議し、周知徹底するようフィードバックする。(年12回)

③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況

年 4 回

- 研修の内容(すべて):別紙②のとおり
- ④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況
 - 病院における発生状況の報告等の整備

(**有・無**)

その他の改善のための方策の主な内容:

感染対策の実務を行うICT活動を実施し、情報の収集と対策について、現場へフィードバックをする。

(注)前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第2号に掲げる医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る 措置

1	医薬品安全管理責任者の配置状況	
2	従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 9 回

- 研修の主な内容:
 - ・「安全なミキシングについて」 全職員対象に、薬剤部の製剤室にて見学実習・研修会・「医薬品の適正使用」研修医オリエンテーション

 - 「医薬品の医療安全(薬剤の基礎知識)」新規(新人)採用看護師
- ③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況
 - 手順書の作成 有・無
 - 手順書の内訳に基づく業務の主な内容 随時、必要時に、各業務の部門責任者及び業務担当責任者が手順書の業務内容に該当する項目 が守られているか確認して見直しを図っている。また、薬品管理に関しては、担当者が看護師 と協力してマニュアルに基づいて管理を行うとともに、医薬品安全管理責任者(必要に応じて 担当者)が必要時実施状況の確認が必要と思われる部門に出向いて確認を行っている。 また、業務の実施状況の確認については、医療安全管理部と連携して院内ラウンドを実施して いる。
- 医薬品の安全使用のために必要となる未承認等の医薬品の使用の情報その他の情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況
 - 医薬品に係る情報の収集の整備 (**有・**無)

・ 未承認等の医薬品の具体的な使用事例(あれば): 適応外:再発難治骨肉腫に対するゲムシタビン・ドセタキセルを用いた化学療法

- その他の改善のための方策の主な内容
- ①未承認新規医薬品等審査部の組織図や内規などを院内webに掲載し、未承認や適応外使用の申請の 必要性や理解の定着を図っている。
- ②各診療科へそれぞれ年1回,使用調査および使用報告依頼を実施している。これにより,当該年度 の新規未承認および適応外の使用薬の把握が可能となり、昨年度の使用件数、有効性および安全性の 把握に努めている。
- ③薬剤師が業務中に、未承認等に該当する医薬品使用を発見した場合は、医師への疑義照会に加え、 エクセルシートに疾患名や薬品名をリストアップしている。これにより、医師が申請していない場合 でも、審査部が未承認等の使用を把握することができている。
- (注)前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第3号に掲げる医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係 る措置

1	医療機器安全管理責任者の配置状況	有・無
2	従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 46 回

研修の主な内容

以下の機器について(特定機器5種を含む)年度を通して対面またはe-learningで研修会を実 施した.

- 人工呼吸器の概要および安全使用について
- 血液浄化装置の概要および安全使用について 補助循環装置の概要および安全使用について
- 除細動器の概要および安全使用について 閉鎖式保育器の概要および安全使用について
- 体外式ペースメーカーの概要および取り扱いについて 6.
- 内視鏡システムの取り扱いについて 7.
- 急速輸液・輸血注入システムの取り扱いについて 輸液・シリンジポンプの取り扱いについて
- 10. PCAポンプの取り扱いについて

など

③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況

- 医療機器に係る計画の策定 (有・無)
- 機器ごとの保守点検の主な内容:

機器管理システムを使用して、該当機器の添付文章、取扱説明書に記載されている点検期限を基に年間スケジュールを計画、院内実施の機器とメーカーが点検する機器があるためメーカーによる点検で時間を要する場合は、代替え器の手配を行い計画通りに実施できるように努めた、また、定期点検が計画通り実施するために、担当グループを配置し当月の実施機器(院内、院外:メーカーは制度)のリストアップをME機器管理室内のモニターに表示し点検機器の確認が できるように体制とした。

特定管理機器5種およびME室管理機器 点検計画実施について

- ・1年/1回メーカーによる定期点検:人工心肺及び補助循環装置, 人工呼吸器 体外式ペースメーカ、高気圧酸素療法装置
- ・1年/1回または、2年/1回メーカーによる定期点検:血液浄化装置

- ・半年/1回部内で点検:超音波診断装置
- 医療機器の安全使用のために必要となる未承認等の医療機器の使用の状況その他の情報の収集 **(4**) その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況
 - 医療機器に係る情報の収集の整備
 - 未承認等の医療機器の具体的な使用事例(あれば):

補助循環装置の連続使用による運用

- その他の改善のための方策の主な内容: 年度初めに各診療科へ未承認機器の使用状況の確認と次年度の使用予定を調査し使用状況の 把握を行なっている.
- (注)前年度の実績を記入すること。

規則第9条の20の2第1項第1号から第13号の二に掲げる事項の実施状況

① 医療安全管理責任者の配置状況

有・無

- ・責任者の資格(医師・歯科医師)・医療安全管理責任者による医療安全管理部門、医療安全管理委員会、医薬品安全管理責任者及び医 療機器安全管理責任者の統括状況

医療安全管理担当の副病院長を医療安全管理責任者として配置し、統括している。

② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況

有(2名)·無

- ③ 医薬品安全管理責任者の業務実施状況
- ・医薬品に関する情報の整理・周知に関する業務の状況
- ・採用医薬品について、添付文書、インタビューフォーム、使用上の注意の解説、製品情報概要等を 入手し、紙面は専用キャビネット及び本棚で、電子ファイルは薬剤部サーバで保管している。
- ・添付文書の改訂情報を把握し、改訂時には新添付文書及び改訂内容を解説した使用上の注意の改訂 のお知らせを当該医薬品の製造・販売企業より入手する。
- ・緊急安全性情報・安全性速報の発出時、およびこれらに準じる緊急性の高い情報を取得した際には、 医薬品安全管理責任者へ報告し、関係者と緊急度および重要度に応じて対応を協議している。
- ・使用患者を特定して対応する必要のある場合には、診療 DWH を使用して情報収集を行い、関係部署 へ直接連絡を行って,対応を協議する。必要に応じて診療 DWH から抽出した情報に基づいて,当該患 者の担当診療科・担当医師に対して患者一覧を添えた通知や,個別の患者への通知を行う。
- ・効能効果・用法用量の追加・変更情報、処方日数制限の変更、採用医薬品の取り扱いの変更や供給 に関する情報などについて、内容に応じ適宜書面、院内情報ウェブ掲示板を用いて通知を行う。
- ・その他、添付文書情報の改訂、各機関から発出された安全性情報などは原則月1回、まとめて各部 科長、病棟看護師長、薬剤部各部署に通知し、病院情報システムグループを通じて院内掲示板にも掲 示する。
- ・未承認等の医薬品の使用に係る必要な業務の実施状況 <未承認薬について>
- ・未承認新規医薬品等審査部にて使用の適否を決定し、個別に詳細を定め、使用条件に従い必要に応 じて薬剤部での管理・保管及び調剤・交付を行う。また、定期的に使用状況の確認を行う。
- <適応外使用および禁忌に該当する医薬品の使用について>
- ・入院患者については,全病棟に薬剤師を配置しており,病棟担当薬剤師が全患者の処方についてチ

エックを行い、医師へ情報提供や処方変更の提案・相談などを行っている。その結果は、病棟薬剤業務・薬剤管理指導記録へ記録しており、その記録は電子カルテに保管され、医師や看護師を始めとして全職種が確認可能となっている。該当する医薬品の使用を認めた場合は、薬剤部へ報告する。

- ・外来患者については、随時医師の相談に応じて対応している。
- ・処方オーダ時に、併用禁忌に関してはアラートが出るシステムとなっている。
- ・薬剤師からの情報提供や医師や看護師からの質問や相談,処方変更などの内容は,院内インシデントシステムにてプレアボイド報告として記録されている。これらの情報は,毎月全職種が出席するリスクマネージャー会議にて報告され,院内全体に情報共有され,注意喚起が行われている。

*なお,2017年4月,未承認新規医薬品等審査部および未承認新規医薬品等評価委員会を設置した。 具体的な活動内容については,規則第9条の23第1項第8号の「⑧未承認新規医薬品等の使用条件 を定め,使用の適否等を決定する部門の状況」を参照。

- ・担当者の指名の有無(有・無)
- 担当者の所属・職種:

 (所属:薬剤部 , 職種 薬剤師)
 (所属: , 職種)

 (所属: , 職種)
 (所属: , 職種)

 (所属: , 職種)
 (所属: , 職種)

④ 医療を受ける者に対する説明に関する責任者の配置状況

有・無

- ・医療の担い手が説明を行う際の同席者、標準的な説明内容その他説明の実施に必要な方法に関する 規程の作成の有無 (有・無)
- ・説明等の実施に必要な方法に関する規程に定められた事項の遵守状況の確認、及び指導の主な内容 :病歴管理センター長(副病院長)を医療提供説明責任者に定め、医療安全管理部が定めたインフォ ームド・コンセントマニュアルの遵守状況の定期的な確認を行っている。適切でない事例が認められ た場合には、必要な指導を行うとともに該当事例を病院各部署に通知又は研修で取り上げる等適切に 説明が行われるよう啓発している。また、説明内容の記載を標準化するため「IC テンプレート」を 作成し、活用している。

⑤ 診療録等の管理に関する責任者の選任状況

・診療録等の記載内容の確認、及び指導の主な内容:責任者として副病院長(医科教育・研修担当) を病歴管理センター長と定め、診療録が適切に運用されているか監査を行っている。

量的監査(毎月)は病歴管理センターの診療情報管理士が、質的監査(年2回)は医師・歯科医師が 行っている。また、年1回多職種監査を行っている。病歴管理センターでは、監査項目及び具体的な 監査方法の決定や監査結果を診療記録管理委員会へ報告するとともに病院長,診療科等へ報告してい る。また、監査の質向上に向けた取り組みとして、「診療録等について」「質的監査について」等の 動画を作成し,院内 WEB に掲載している。

⑥ 医療安全管理部門の設置状況

有・無

所属職員:専従(4)名、専任(1)名、兼任()名

うち医師: 専従(1) 名、専任(1) 名、兼任() 名

うち薬剤師:専従(1)名、専任()名、兼任()名

うち看護師: 専従(2)名、専任()名、兼任()名

- (注)報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること
- 活動の主な内容:
 - 1)委員会の運営及び決定事項の周知徹底並びに委員会その他関係部署との連絡調整
 - 2) 医療安全対策の推進
 - 3) 医療安全の確保に資する診療状況の把握及び職員の意識向上
 - 4) 医療安全に係る教育・研修の企画立案
 - 5) 医療安全に係る各種マニュアルの管理
 - 6) 医療事故等に関連する情報の収集、調査及び分析
 - 7) 入院患者の死亡及び医療上の重大事象に係る職員からの報告に関すること
 - 8) 医療事故等に関する診療録等の記載内容が正確であるかの点検及び指導
 - 9) 患者及び家族への説明等、医療事故発生時における対応状況の確認及び指導
 - 10) 医療事故等の原因究明の実施・確認及び指導
 - 11) 定期的な院内の巡視(患者誤認防止策)
 - 12) 血栓予防装置実施のモニタリング結果
- ※ 平成二八年改正省令附則第四条第一項及び第二項の規定の適用を受ける場合には、専任の医療に係る安全管理を行う者が基準を満たしていることについて説明すること。 ※ 医療安全管理委員会において定める医療安全に資する診療内容及び従事者の医療安全の認識に
- ついての平時からのモニタリングの具体例についても記載すること。
- ⑦ 高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の状況
- 前年度の高難度新規医療技術を用いた医療の申請件数(3件)、及び許可件数(3件)
- ・高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の設置の有無(| 有|・無)
- ・高難度新規医療技術を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び高難度新規医療 技術の提供の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無(有・無)
- 活動の主な内容:

審査部では、各診療科等から提出される申請書を確認の上、審査部内に設置された高難度新規医療

技術評価委員会からの意見を踏まえ、提供にあたっての条件などを含め、医療提供の適否について 決定します。また、提供を認めた症例について、適正な手続きに基づいて提供されていたかどうか、 確認を行います。

- ・規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無(有・無)
- 高難度新規医療技術評価委員会の設置の有無(有・無)
- ⑧ 未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の状況
- ・前年度の未承認新規医薬品等を用いた医療の申請件数 (38 件)、及び許可件数 (36 件)
- ・未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の設置の有無(有・無)
- ・未承認新規医薬品等を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び未承認新規医薬品等の使用条件を定め使用の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無(有・無)
- ・活動の主な内容:

活動の主な内容:審査部では,各診療科等から提出される申請書を確認の上,審査部内に設置された未承認新規医薬品等評価委員会からの意見を踏まえ,使用にあたっての条件などを含め,使用の適否について決定します。また,使用を認めた症例について,適正な手続きに基づいて提供されていたかどうか,確認を行います。

- ・規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無(| 有 |・無)
- ・未承認新規医薬品等評価委員会の設置の有無 (有・無)
- ⑨ 入院患者が死亡した場合などの医療安全管理部門への報告状況
- ・入院患者が死亡した場合の医療安全管理部門への報告状況:年 412 件
- ・上記に掲げる場合以外の場合であって、通常の経過では必要がない処置又は治療が必要になったものとして特定機能病院の管理者が定める水準以上の事象が発生したとき当該事象の発生の事実及び発生前の状況に関する医療安全管理部門への報告状況: 年 46 件
- ・上記に関する医療安全管理委員会の活動の主な内容 専任リスクマネジャーは、医事グループ及び病歴管理センターから提出された、退院サマリー、死 亡診断書の内容、死亡退院時スクリーニングシート及び電子カルテ内容を確認し、死亡退院までの 経緯を把握する。このことは、医療事故調査制度にも関連することから、毎月1回医療安全管理委 員会にて死亡事例調査報告書をあげ、入院患者の死亡事例について審議を行っている。緊急かつ重 大な事象が発生した場合、医療安全管理マニュアルにその一般的な対応方法を定めているが、その 対応にあたり危機管理室が必要と判断した場合は、医療法に定める医療事故の発生その他必要な事 項を判断する症例検討委員会や、医療の安全確保に関し、医療事故に係る原因の調査究明及び再発 防止を行う医療事故調査委員会を設置し、各委員会がそれぞれの任務にあたっている。

また、緊急かつ重大な事象以外のインシデントが発生した場合、当事者又は発見者は、発生後速やかに、インシデントレポートにより報告することを医療安全管理マニュアルに定めている。その流

れ・患者影響レベルの選別において、専任リスクマネジャーによるレベル選別会議及び医療安全管理部会議においてレベル3 a 以上の事象を選定後、患者影響レベル判定小委員会(医科領域)及び医療事故防止等対策小委員会(歯科領域)の審議を経て、必要に応じて医療安全管理委員会で「事例報告書及び改善策検討報告書」の審議や当該改善策の実行を指示している。また、リスクマネジャー会議を通じて、各リスクマネジャーに当該事案の周知や実践を図っている。

- ⑩ 他の特定機能病院等の管理者と連携した相互立入り及び技術的助言の実施状況
- ・他の特定機能病院等への立入り(有 (病院名:琉球大学病院)・無)
- ・他の特定機能病院等からの立入り受入れ(有 (病院名:大阪公立大学医学部附属病院)・無)
- 技術的助言の実施状況
- ・入院患者の日々の診療情報の引継ぎ・共有について、各診療科での取組みはあるが、病院全体としての取組みを始める必要があるとの助言があった。医師の働き方改革に伴い、2024年4月から、医師の宿直数を減らし、宿日直体制からオンコール体制へ移行しており、病院全体として、院外から電子カルテを閲覧できる仕組みや、業務を効率的に遂行し、スタッフ間のコミュニケーションと連携を強化するための『コミュニケーションツール』の導入を検討している。
- ・電子カルテ以外の診療情報の引継ぎ・共有について、今後、病院としての統一した運用の策定が望まれるとの助言があり、個人情報を含む重要な情報は、指定のシステムを利用するよう運用しており、電子カルテ以外の診療情報の引継ぎ・共有についても同システムを使用している。院内全体で認識を統一するため、情報セキュリティ研修において、個人情報を含む重要な情報については当該システムを使用するように教育を行う予定である。
- ・BLS 研修について、新型コロナウイルス感染症流行の影響で、開催されていなかったため、早急に対応する必要がある旨の指摘があり、2023年度から全職員向けの研修を再開した。
- ① 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況
- 体制の確保状況

患者・家族等からの相談等に応じられる体制を確保するための患者相談窓口として、患者支援センター医療相談室を設置しており、当該相談等で医療安全に関わるものについては、医療安全管理部と連携して対応し、安全対策の見直し等に活用している。

- ⑪ 職員研修の実施状況
- 研修の実施状況

別紙①のとおり

- (注)前年度の実績を記載すること(⑥の医師等の所属職員の配置状況については提出年度の10月1日の員数を記入すること)
- ③ 管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者のための研修 の実施状況

研修の実施状況

管理者(病院長) 工藤 美樹

特定機能病院管理者研修 令和5年度「第6回オンライン(令和6年2月26日)]を受講

医療安全管理責任者(副病院長) 安達 伸生

特定機能病院管理者研修 令和5年度[第6回オンライン(令和6年2月26日)]を受講

医療機器安全管理責任者(副病院長) 大毛 宏喜

特定機能病院管理者研修 令和5年度[第5回オンライン(令和6年2月6日)]を受講

医薬品安全管理責任者(薬剤部長) 松尾 裕彰

特定機能病院管理者研修 令和5年度[第4回オンライン(令和6年1月26日)]を受講

(注) 前年度の実績を記載すること

- ⑭医療機関内における事故の発生の防止に係る第三者による評価の受審状況、当該評価に基づき改善のために講ずべき措置の内容の公表状況、当該評価を踏まえ講じた措置の状況
- ・第三者による評価の受審状況

公益財団法人日本医療機能評価機構が実施する病院機能評価を受審し、2021 年 3 月 5 日に一般病院 3 の認定を取得した。また、2022 年 5 月 12 日に改善審査を受審し、認定継続と判定された。(認定期間は 2020 年 1 月 24 日から 2025 年 1 月 23 日まで)

・評価に基づき改善のために講ずべき措置の内容の公表状況 審査結果を病院ホームページで公表している。

・評価を踏まえ講じた措置

- 1) クリニカルパスのアウトカム評価の実施に関して、2019年に使用されたパスのバリアンス分析を開始し、新規パスの作成や見直しを行った。また、これと並行して、すべてのパスの監査と使用状況を調査し、新規作成、修正、監査を実施した。パスの使用状況や適用率、バリアンス発生状況は各診療科にフィードバックし、電子カルテシステムで供覧できる仕組みを構築した。
- 2) 臨床指標(QI) について、各種委員会で報告されているデータを病院として抽出し、病院独自の目標管理シートに基づいて、病院の機能や医療安全活動に応じたQIを定め、前年度データから目標の達成度を評価し、次年度の計画を立てる体制を構築した。また、2022年度から、病院

共通の QI を設定し、病院全体で診療の質の向上にむけて取組んでいる。

- 3) 医療機器の管理について、点検漏れ対策を実施し、一部医療機器では保守管理担当者を選任し、全てについて定期メンテナンス及び修理申請窓口を一元化し、フローチャートを作成して管理する体制を確立し、点検、修理、管理状況は全て記録、保存している。また、臨床工学技士の増員も行い、医療機器管理機能を強化している。
- 4) 職員の健康診断について、健康診断未受診者へ診療を制限する旨を含めた受診を促す文書の送付に加え、各部署の長にも部署内の未受診者を通知した。併せて、非常勤医師に対して採用時の提出書類に健康診断書を追加するように内規を改正した。また、受診状況調査により、非常勤医師も含めて概ね100%の受診率を達成している。
- 5) 抗がん剤の投与時や運搬などの取り扱い時における個人防護具 (PPE) 使用について、「医薬品の安全使用のための巡視」にて全部署の評価を行い、指導を行った。また、多職種に対し、薬剤部門の製剤室で化学療法における PPE の使用について実地研修を行った。
- (注)記載時点の状況を記載すること

2023年度 医療安全管理職員研修会

講義 形式	テーマ	主催	講師	対象 *1	日時・場所	参加者数 合計
1	医療安全管理について 〜医療情報関連〜		医療安全管理部 渡谷 祐介 副部長	研修医	4月3日(月) 8:30~10:30 凌雲棟	27
2	正しい検査結果を得るために	医療安全 管理部	検体検査部門	全職種(主に新規採用 者)	eラーニング 4月5日(水)~	386
3	MR検査室への磁性体持込みの危険性	医療安全 管理部	MR検査安全管理委員会	全職種(主に新規採用 者)	eラーニング 4月5日(水)~	362
4	造影剤の副作用対策について	医療安全 管理部	放射線診断科 三谷 英範 助教	全職種(主に新規採用 者)	eラーニング 4月5日(水)~	338
5	移乗介助ポジショニング	医療安全 管理部	診療支援部 リハビリテーション部門 島田 昇 副部門長	全職種(主に新規採用 者)	eラーニング 4月5日(水)~	400
6	医療安全管理について	看護部	医療安全管理部 右近 清子 GRM	新規採用看護師	4月6日(木) 8:30~10:10 たんぽぽカンファ	77
7	リスクマネジャーの役割	医療安全 管理部	医療安全管理部 渡谷 祐介 副部長	リスクマネジャー	4月11日(火) 16:00~16:40 第5講義室	93
8	【必修1】 当院の医療安全管理体制について 診療ルール、インシデント報告のルール、 昨年度の警鐘事例、職員研修受講の必要性、 重大事象発生時の対応	医療安全管理部	医療安全管理責任者 安達 伸生 副病院長 (診療・医療安全管理・ 地域連携担当)	全職員	eラーニング 10月23日(月)~	2997
9	【必修2】 安全な医療を提供するための適切な調整とは	医療安全 管理部	医療安全管理部 伊藤 英樹 部長	全職員	eラーニング 10月23日(月)~	2993
10	糖尿病治療に用いる注射薬について	医療安全 管理部		医師・看護師・薬剤師等 薬剤に携わる職員	eラーニング 12月18日(月)~	255
11	検査レポートの未読を防ぐために	医療安全 管理部	医療安全管理部 渡谷 祐介 副部長	放射線・病理検査に携わ る職員	eラーニング 1月9日(火)~	238

2023年度 院内感染防止対策研修会

	テーマ	主催	講師	対象	日時・場所	参加者数合計
1	【必修1】 院内感染対策	感染制御部	感染制御部 森 美菜子 副部長	全職員	eラーニング 7月13日(木)~	3052
	【必修2】 抗体検査とワクチン接種について(麻疹・風 疹・水痘・流行性耳下腺炎・B型肝炎)	感染制御部	感染制御部 久保 有子 薬剤師	全職員	eラーニング 7月13日(木)~	3053
3	【第1回抗微生物薬適正使用研修会】 新しい微生物同定検査の活用について	感染制御部	感染症科/感染制御部 大森 慶太郎 診療講師	抗微生物薬に関わる 業務に従事する職員		681
4	【第2回抗微生物薬適正使用研修】 β-ラクタム系抗菌薬とβ-ラクタマーゼ	感染制御部	感染症科/トランスレーショ ナルリサーチセンター 繁本 憲文 准教授	抗微生物薬に関わる 業務に従事する職員	eラーニング 7月13日(木)~	659

規則第7条の2の2第1項各号に掲げる管理者の資質及び能力に関する基準

管理者に必要な資質及び能力に関する基準

- ・ 基準の主な内容
 - 1. 医師法に定める医師免許証を有すること。
 - 2. 医療安全確保のために必要な資質及び能力を有すること。
 - 3. 病院の管理運営に必要な資質及び能力を有すること。
 - 4. 教育・研究・診療に必要な資質・能力を有すること。
 - 5. 広島大学病院の理念・基本方針を理解し、その実現に向けた強い意思とリーダーシップを有すること。
- ・ 基準に係る内部規程の公表の有無 (有・無)
- ・ 公表の方法 病院ホームページへの掲載

規則第7条の3第1項各号に掲げる管理者の選任を行う委員会の設置及び運営状況

前年度における管理者の選考の実施の有無

有・無

- ・ 選考を実施した場合、委員会の設置の有無(有・無)
- ・ 選考を実施した場合、委員名簿、委員の経歴及び選定理由の公表の有無 (有・無)
- ・選考を実施した場合、管理者の選考結果、選考過程及び選考理由の公表の有無(| 有 |・無)
- ・ 公表の方法 病院ホームページへの掲載

管理者の選任を行う委員会の委員名簿及び選定理由

氏名	所属	委員長 (〇を 付す)	選定理由	特別の関 係
田中 純子	広島大学理事 (霞地区・教員人事・広報担当)	0	学長が指名する理事	有
丸山 博文	広島大学大学院医系科学研究科長		役職指定	有
粟井 和夫	広島大学医学部長		役職指定	有
谷本 幸太郎	広島大学歯学部長		役職指定	有
佐藤 陽子	広島大学病院看護部長		役職指定	有
新本 陽一郎	広島大学病院運営支援部長		役職指定	有
松村 誠	広島県医師会長		学外有識者	無
影本 正之	広島市立病院機構副理事長		学外有識者	無

規則第9条の23第1項及び第2項に掲げる病院の管理及び運営を行うための合議体の 設置及び運営状況

合議体の設置の有無

有・無

- ・合議体の主要な審議内容
 - (1) 病院情報(診療情報及び運営情報等)の収集・分析に関する事項
 - (2) 医療提供体制の基本戦略の立案と評価に関する事項
 - (3) 予算, 人員, 設備等の資源配分の立案と実施に関する事項
 - (4) 病床, 手術室等の適切な使用割り当ての方針に関する事項
 - (5) 医療機器, 医薬品, 医療材料等の戦略的調達の企画立案に関する事項
 - (6) 病院の運営戦略の企画立案に関する事項
 - (7) 病院における実習、研修、研究の在り方に関する事項
 - (8) 病院の諸活動の自己点検・評価に関する事項
 - (9) その他必要な事項の企画・立案に関する事項
- ・審議の概要の従業者への周知状況 会議終了後、資料及び議事録を学内ポータルへ掲載
- ・合議体に係る内部規程の公表の有無(有・無)
- 公表の方法
- ・外部有識者からの意見聴取の有無(有・無)

合議体の委員名簿

氏名	委員長 (〇を付す)	職種	役職
安達 伸生	0	医師	病院長
谷本 幸太郎		歯科医師	主席副病院長
大毛 宏喜		医師	副病院長(診療・経営改善担当)
高橋 信也		医師	" (医療安全管理・地域連携・勤務環 境改善担当)
大段 秀樹		医師	"(臨床研究担当)

		T
河口 浩之	医師	" (歯科教育・研修担当)
志馬 伸朗	医師	" (災害・危機管理担当)
伊藤 公訓	医師	" (医科教育・研修担当)
佐藤 陽子	看護師	" (看護担当)
新本 陽一郎	事務	" (管理運営担当)
三上 幸夫	医師	病院長補佐(研究・基金担当)
中野 由紀子	医師	(国際・保険診療担当)
柳本 惣市	歯科医師	" (歯科診療担当)
太田耕司	歯科医師	(歯科安全・感染担当)
飯田 幸治	医師	" (教員人事担当)
加治屋 幹人	歯科医師	" (歯学研究担当)
松尾 裕彰	薬剤師	薬剤部長
山﨑 真一	臨床検査技師	診療支援部長
田中 純子	教員	理事・副学長(霞地区・教員人事・広報担当)
津賀 一弘	歯科医師	理事・副学長(社会連携・基金・校友会担当)

規則第15条の4第1項第1号に掲げる管理者が有する権限に関する状況

管理者が有する病院の管理及び運営に必要な権限

- 管理者が有する権限に係る内部規程の公表の有無() 有・無)
- 公表の方法大学ホームページに掲載
- 規程の主な内容
 - ・病院長が病院の業務を掌理
 - ・副病院長等の選考方法
 - ・副病院長等の担当
 - ・ 管理者をサポートする体制(副院長、院長補佐、企画スタッフ等)及び当該職員の役割
 - ・副病院長:病院長の業務の一部を分担し、病院長を補佐、以下の担当9名を配置 (主席副病院長 / 診療・経営改善担当 / 医療安全管理・地域連携・勤務環境 改善担当 / 臨床研究担当 / 歯科教育・研修担当 / 災害・危機管理担当 / 医科教育・研修担当 / 看護担当 / 管理運営担当)
 - ・病院長補佐:病院長の管理運営等に関して病院長を補佐,以下の担当6名を配置 (研究・基金担当 / 国際・保険診療担当 / 歯科診療担当 / 歯科安全・感染担当 / 教員人事担当 / 歯学研究担当)
- 病院のマネジメントを担う人員についての人事・研修の状況厚生労働省が公益財団法人日本医療機能評価機構に委託し実施している「特定機能病院管理 者研修」の受講

規則第15条の4第1項第2号に掲げる医療の安全の確保に関する監査委員会に関する 状況

監査委員会の設置状況

有・無

- 監査委員会の開催状況:年2回(令和6年1月11日、3月7日実施)
- ・活動の主な内容:

医療に係る安全管理体制について

- ・監査委員会の業務実施結果の公表の有無(有・無)
- ・委員名簿の公表の有無(有・無)
- ・委員の選定理由の公表の有無(有・無)
- ・監査委員会に係る内部規程の公表の有無(有・無)
- 公表の方法:

病院ホームページへの掲載

監査委員会の委員名簿及び選定理由(注)

氏名	所属	委員長	選定理由	利害関係	委員の要件
		(〇を付す)			該当状況
	広島県医師会・		医療に係る安全管		
山田 謙慈	広島宗医師安 ⁻ 常任理事	0	理に関する識見を	無	1
	市位任尹		有する者		
 中井 克洋	広島メープル法		法律に関する識見	źm.	1
中井 克洋 	律事務所		を有する者	無	I
	認定 NPO 法人乳				
中川 圭	がん患者友の会		医療を受ける者	無	2
	きらら・理事長				

- (注) 「委員の要件該当状況」の欄は、次の1~3のいずれかを記載すること。
 - 1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
 - 2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者(1.に掲げる者を除く。)
 - 3. その他

規則第15条の4第1項第3号イに掲げる管理者の業務の執行が法令に適合することを 確保するための体制の整備に係る措置

管理者の業務が法令に適合することを確保するための体制の整備状況

- 体制の整備状況及び活動内容 広島大学内部統制規則に基づく
- ・ 専門部署の設置の有無 (有・無)
- ・ 内部規程の整備の有無 (有・無)
- ・ 内部規程の公表の有無 (有・無)
- 公表の方法 大学ホームページに掲載

規則第15条の4第1項第3号ロに掲げる開設者による業務の監督に係る体制の整備に 係る措置

開設者又は理事会等による病院の業務の監督に係る体制の状況

- 病院の管理運営状況を監督する会議体の体制及び運営状況
 - ・役員会:大学の重要事項を審議、メンバーは学長及び理事原則として毎月1回開催
 - ・経営協議会:大学の経営に関する重要事項を審議、メンバーは学長、理事及び学外有識者 学長が必要と認めたときに開催
- 会議体の実施状況(年23回)
- ・ 会議体への管理者の参画の有無および回数 () 有・無) (年23回)
- ・ 会議体に係る内部規程の公表の有無 () 有・無)
- 公表の方法 大学ホームページに掲載

病院の管理運営状況を監督する会議体の名称:

会議体の委員名簿

氏名	所属	委員長 (〇を付す)	利害関係
		(〇を付す)	
			有・無

(注) 会議体の名称及び委員名簿は理事会等とは別に会議体を設置した場合に記載すること。

規則第15条の4第1項第4号に掲げる医療安全管理の適正な実施に疑義が生じた場合 等の情報提供を受け付ける窓口の状況

窓口の状況

- ・情報提供を受け付けるための窓口の設置の有無(有・無)
- 通報件数(年0件)
- ・窓口に提供する情報の範囲、情報提供を行った個人を識別することができないようにするための方策その他窓口の設置に関する必要な定めの有無 (有・無)
- ・窓口及びその使用方法についての従業者への周知の有無(有・無)
- ・周知の方法

学内ポータルサイト及び大学ホームページに掲載